

4 賃金関係

I. 賃金の現状

1. 連合発表資料	4-1
(1) 2006年春季生活闘争調査データ	4-1
①賃金改定状況	4-1
②一時金状況	4-8
③中小共闘集計	4-13
④産別開示の定昇相当分	4-15
⑤最低賃金	4-16
⑥初任給	4-17
⑦パート労働者	4-18
⑧2007連合白書データ	4-20
1. 連合構成組織の標準者ポイント別賃金水準・年間一時金	4-20
2. 連合最低生計費	4-22
3. 地域別の最低生計費指標設定にあたっての参考資料	4-23
4. 国税庁「税務統計」における年収分布の動き	4-24
5. 賃金カーブの10年間の変化(95年→2005年)	4-24
6. 厚生労働省「多様化調査」における雇用形態別の賃金分布の動き	4-25
7. パート労働者と一般労働者の賃金比較の推移	4-25
⑨賃金制度の整備・見直しに向けて	4-26
2. 大阪府調査資料	4-30
①2006年春季賃上げ妥結状況	4-30
②2006年夏季一時金妥結状況	4-41
③2006年年末一時金妥結状況	4-52
3. 厚生労働省	4-63
「2006年(平成18年)民間主要企業春季賃上げ要求・妥結状況」	4-63
4. 日本経団連調査資料	4-68
①2006年春季労使交渉・大手企業業種別妥結結果(加重平均)	4-68
②2006年春季労使交渉・中小企業業種別妥結結果(加重平均)	4-69
③2006年夏季賞与・一時金 大手企業業種別妥結結果(加重平均)	4-70
④2006年年末賞与・一時金 大手企業業種別妥結結果(加重平均)	4-71
⑤2006年3月卒「新規学卒者決定初任給調査結果」の概要	4-72
⑥「2006年6月度 定期賃金調査結果」の概要	4-75
⑦「2006年1~6月実施分 昇給、ベースアップ実施状況調査結果」の概要	4-78
5. 大阪府法定最低賃金	4-81
①大阪府内の事業所で働く方に適用される 最低賃金	4-81
②最低賃金 知っておきたい6つのポイント	4-83

4 賃金関係

I. 賃金の現状

1. 連合発表資料

(URL : <http://www.jtuc-rengo.or.jp/>、但し①～⑦のみ)

(1) 2006年春季生活闘争調査データ

①賃金改定状況 (個別A方式・個別B方式、平均方式、全体)

個別賃金A方式 第7回賃金改定集計 (最終)

【35歳生産労働者】

業種別	集計組合		1組合あたり平均(単純平均)						
			改定前賃金水準	2006要求		2006回答		2005実績	
	組合数	人員		賃金水準	賃金改善分	賃金水準	賃金改善分	賃金水準	賃金改善分
製造業	87	180,415	275,255	276,662	1,885	275,919	406	275,399	24
交通運輸	5	10,000	251,750	254,104	2,354	252,122	372	251,750	0
その他	1	1,000	235,610	237,970	2,360	235,610	0	235,610	0
計	93	191,415	273,565	274,960	1,917	274,206	400	273,540	22

産別構成組織	集計組合		1組合あたり平均(単純平均)						
			改定前賃金水準	2006要求		2006回答		2005実績	
	組合数	人員		賃金水準	賃金改善分	賃金水準	賃金改善分	賃金水準	賃金改善分
電機連合	40	140,393	288,909	291,325	1,892	289,434	525	289,072	0
基幹労連	15	9,781	259,561	262,561	3,000	260,517	957	247,195	133
全電線	28	27,691	263,332	263,927	1,261	263,517	0	269,153	0
JEC連合	3	2,268	284,297	289,600	900	290,037	0		0
フード連合	1	282	271,200	274,600	3,400	271,200	0	271,200	0
海員組合	6	11,000	249,060	251,415	2,355	249,370	310	249,060	0

【35歳事務技術労働者】

業種別	集計組合		1組合あたり平均(単純平均)						
			改定前賃金水準	2006要求		2006回答		2005実績	
	組合数	人員		賃金水準	賃金改善分	賃金水準	賃金改善分	賃金水準	賃金改善分
製造業	1	608	294,500	296,500	2,000	294,800	300	270,000	0
その他	25	29,692	364,247	365,262	1,015	364,720	113	364,247	37
計	26	30,300	361,564	362,617	1,053	362,031	120	360,622	35

産別構成組織	集計組合		1組合あたり平均(単純平均)						
			改定前賃金水準	2006要求		2006回答		2005実績	
	組合数	人員		賃金水準	賃金改善分	賃金水準	賃金改善分	賃金水準	賃金改善分
電機連合	1	608	294,500	296,500	2,000	294,800	300	270,000	0
日建協	25	29,692	364,247	365,262	1,015	364,720	113	364,247	37

【35歳限定なし】

業種別	集計組合		1組合あたり平均(単純平均)						
			改定前賃金水準	2006要求		2006回答		2005実績	
	組合数	人員		賃金水準	賃金改善分	賃金水準	賃金改善分	賃金水準	賃金改善分
製造業	1	4,846	362,280	362,280	0	362,280	0	362,280	0
商業流通	33	19,922	313,702	312,231	991	314,558	856	313,702	353
交通運輸	1	15,744	299,057	301,057	2,000	299,657	600	299,057	0
その他	6	4,626	292,941	293,715	185	293,529	0	295,322	0
計	41	45,138	311,491	310,425	871	312,281	704	311,840	281

産別構成組織	集計組合		1組合あたり平均(単純平均)						
			改定前賃金水準	2006要求		2006回答		2005実績	
	組合数	人員		賃金水準	賃金改善分	賃金水準	賃金改善分	賃金水準	賃金改善分
フード連合	1	4,846	362,280	362,280	0	362,280	0	362,280	0
JR連合	1	15,744	299,057	301,057	2,000	299,657	600	299,057	0
サービス・流通連合	33	19,922	313,702	312,231	991	314,558	856	313,702	353
全労金	5	2,018	284,720	284,720	0	284,720	0	284,720	0
労済労連	1	2,608	334,047	338,687	1,112	337,575	0	348,331	0

【35歳計】

業種別	集計組合		1組合あたり平均(単純平均)						
			改定前 賃金水準	2006要求		2006回答		2005実績	
	組合数	人員		賃金水準	賃金改善分	賃金水準	賃金改善分	賃金水準	賃金改善分
製造業	89	185,869	276,449	277,902	1,864	277,101	401	276,405	23
商業流通	33	19,922	313,702	312,231	991	314,558	856	313,702	353
交通運輸	6	25,744	259,635	261,930	2,295	260,045	410	259,635	0
その他	32	35,318	346,857	347,869	902	347,337	88	347,303	29
計	160	266,853	297,583	298,816	1,500	298,234	432	298,766	90

産別構成組織	集計組合		1組合あたり平均(単純平均)						
			改定前 賃金水準	2006要求		2006回答		2005実績	
	組合数	人員		賃金水準	賃金改善分	賃金水準	賃金改善分	賃金水準	賃金改善分
電機連合	41	141,001	289,045	291,457	1,895	289,565	520	288,595	0
基幹労連	15	9,781	259,561	262,561	3,000	260,517	957	247,195	133
全電線	28	27,691	263,332	263,927	1,261	263,517	0	269,153	0
JEC連合	3	2,268	284,297	289,600	900	290,037	0		0
フード連合	2	5,128	316,740	318,440	1,700	316,740	0	316,740	0
JR連合	1	15,744	299,057	301,057	2,000	299,657	600	299,057	0
海員組合	6	11,000	249,060	251,415	2,355	249,370	310	249,060	0
サービス・流通連合	33	19,922	313,702	312,231	991	314,558	856	313,702	353
全労金	5	2,018	284,720	284,720	0	284,720	0	284,720	0
労済労連	1	2,608	334,047	338,687	1,112	337,575	0	348,331	0
日建協	25	29,692	364,247	365,262	1,015	364,720	113	364,247	37

【30歳生産労働者】

業種別	集計組合		1組合あたり平均(単純平均)						
			改定前 賃金水準	2006要求		2006回答		2005実績	
	組合数	人員		賃金水準	賃金改善分	賃金水準	賃金改善分	賃金水準	賃金改善分
製造業	1	468	282,909	290,809	0	289,339	0		0
計	1	468	282,909	290,809	0	289,339	0		0

産別構成組織	集計組合		1組合あたり平均(単純平均)						
			改定前 賃金水準	2006要求		2006回答		2005実績	
	組合数	人員		賃金水準	賃金改善分	賃金水準	賃金改善分	賃金水準	賃金改善分
JEC連合	1	468	282,909	290,809	0	289,339	0		0

【30歳事務技術労働者】

業種別	集計組合		1組合あたり平均(単純平均)						
			改定前 賃金水準	2006要求		2006回答		2005実績	
	組合数	人員		賃金水準	賃金改善分	賃金水準	賃金改善分	賃金水準	賃金改善分
製造業	57	202,802	298,953	300,323	2,048	299,171	691	299,746	0
その他	6	3,795	313,252	313,252	0	313,252	0	313,252	0
計	63	206,597	300,315	301,616	1,843	300,512	625	301,075	0

産別構成組織	集計組合		1組合あたり平均(単純平均)						
			改定前 賃金水準	2006要求		2006回答		2005実績	
	組合数	人員		賃金水準	賃金改善分	賃金水準	賃金改善分	賃金水準	賃金改善分
電機連合	57	202,802	298,953	300,323	2,048	299,171	691	299,746	0
建設連合	6	3,795	313,252	313,252	0	313,252	0	313,252	0

【30歳限定なし】

業種別	集計組合		1組合あたり平均(単純平均)						
			改定前 賃金水準	2006要求		2006回答		2005実績	
	組合数	人員		賃金水準	賃金改善分	賃金水準	賃金改善分	賃金水準	賃金改善分
製造業	1	651	285,714	285,714	0	285,714	0	285,714	0
計	1	651	285,714	285,714	0	285,714	0	285,714	0

産別構成組織	集計組合		1組合あたり平均(単純平均)						
			改定前 賃金水準	2006要求		2006回答		2005実績	
	組合数	人員		賃金水準	賃金改善分	賃金水準	賃金改善分	賃金水準	賃金改善分
フード連合	1	651	285,714	285,714	0	285,714	0	285,714	0

【30歳計】

業種別	集計組合		1組合あたり平均(単純平均)						
			改定前賃金水準	2006要求		2006回答		2005実績	
	組合数	人員		賃金水準	賃金改善分	賃金水準	賃金改善分	賃金水準	賃金改善分
製造業	59	203,921	298,457	299,892	1,975	298,777	668	299,496	0
その他	6	3,795	313,252	313,252	0	313,252	0	313,252	0
計	65	207,716	299,822	301,185	1,784	300,113	606	300,827	0

産別構成組織	集計組合		1組合あたり平均(単純平均)						
			改定前賃金水準	2006要求		2006回答		2005実績	
	組合数	人員		賃金水準	賃金改善分	賃金水準	賃金改善分	賃金水準	賃金改善分
電機連合	57	202,802	298,953	300,323	2,048	299,171	691	299,746	0
JEC連合	1	468	282,909	290,809	0	289,339	0		0
フード連合	1	651	285,714	285,714	0	285,714	0	285,714	0
建設連合	6	3,795	313,252	313,252	0	313,252	0	313,252	0

【その他限定なし】

業種別	集計組合		1組合あたり平均(単純平均)						
			改定前賃金水準	2006要求		2006回答		2005実績	
	組合数	人員		賃金水準	賃金改善分	賃金水準	賃金改善分	賃金水準	賃金改善分
製造業	2	5,716	291,329	293,329	2,000	291,829	500	291,292	0
計	2	5,716	291,329	293,329	2,000	291,829	500	291,292	0

産別構成組織	集計組合		1組合あたり平均(単純平均)						
			改定前賃金水準	2006要求		2006回答		2005実績	
	組合数	人員		賃金水準	賃金改善分	賃金水準	賃金改善分	賃金水準	賃金改善分
電機連合	2	5,716	291,329	293,329	2,000	291,829	500	291,292	0

※2006回答の賃金水準と賃上げ分、一歳前水準の3つが揃った組合を対象に集計している。06要求、05実績は、06回答と必ずしも同一組合の結果ではありません。

<参考:個別賃金水準集計(A方式、B方式合算)>

35歳	組合数	回答水準
UIゼンセン同盟	2 組合	271,268
電機連合	51 組合	287,959
JAM	108 組合	269,943
基幹労連	16 組合	261,446
サービス流通連合	45 組合	314,222
JEC連合	3 組合	290,037
フード連合	4 組合	317,113
JR連合	1 組合	299,657
海員組合	6 組合	249,370
ゴム連合	36 組合	275,296
全電線	28 組合	263,517
印刷労連	2 組合	279,968
全労金	5 組合	284,720
労済労連	1 組合	337,575
日建協	26 組合	365,481

30歳	組合数	回答水準
UIゼンセン同盟	46 組合	266,302
電機連合	61 組合	298,336
JAM	119 組合	237,780
電力総連	18 組合	265,336
フード連合	2 組合	291,112
JEC連合	1 組合	289,339
建設連合	6 組合	313,252

注。個別賃金要求における賃金水準の回答額を集計したものの。
ただし、賃金範囲は、基本賃金、基準賃金、所定内賃金など報告内容をそのまま集計している。

個別賃金B方式 第7回賃金改定集計(最終)

【35歳生産労働者】

業種別	集計組合		1組合あたり平均(単純平均)						
			一歳前賃金水準	2006要求		2006回答		2005実績	
	組合数	人員	賃金水準	賃金水準	賃上分	賃金水準	賃上分	賃金水準	賃上分
製造業	45	41,217	270,408	275,565	4,990	274,868	4,746	275,343	4,540
交通運輸	5	10,000	247,444	254,104	6,660	252,122	4,678	251,750	4,306
その他	1	1,000	230,550	237,970	2,360	235,610	5,060	235,610	5,060
計	51	52,217	267,375	272,608	5,107	271,868	4,746	271,988	4,526

産別構成組織	集計組合		1組合あたり平均(単純平均)						
			一歳前賃金水準	2006要求		2006回答		2005実績	
	組合数	人員	賃金水準	賃金水準	賃上分	賃金水準	賃上分	賃金水準	賃上分
電機連合	9	5,262	268,693	275,841	6,615	273,155	5,896	265,545	5,555
ゴム連合	36	35,955	270,837	275,511	4,674	275,296	4,459	277,360	4,331
海員組合	6	11,000	244,628	251,415	5,943	249,370	4,742	249,060	4,432

【35歳限定なし】

業種別	集計組合		1組合あたり平均(単純平均)						
			一歳前賃金水準	2006要求		2006回答		2005実績	
	組合数	人員	賃金水準	賃金水準	賃上分	賃金水準	賃上分	賃金水準	賃上分
製造業	6	6,576	281,337	288,988	7,651	289,574	5,925	284,808	5,327
計	6	6,576	281,337	288,988	7,651	289,574	5,925	284,808	5,327

産別構成組織	集計組合		1組合あたり平均(単純平均)						
			一歳前賃金水準	2006要求		2006回答		2005実績	
	組合数	人員	賃金水準	賃金水準	賃上分	賃金水準	賃上分	賃金水準	賃上分
UIセンソ同盟	2	731	266,030	274,468	8,438	271,268	5,238	253,750	5,238
印刷労連	2	3,404	267,275	274,213	6,938	279,968	5,756	267,275	4,645
フード連合	2	2,441	310,705	318,284	7,579	317,486	6,781	317,871	6,099

【35歳計】

業種別	集計組合		1組合あたり平均(単純平均)						
			一歳前賃金水準	2006要求		2006回答		2005実績	
	組合数	人員	賃金水準	賃金水準	賃上分	賃金水準	賃上分	賃金水準	賃上分
製造業	51	47,793	271,694	277,209	5,316	276,598	4,885	276,372	4,641
交通運輸	5	10,000	247,444	254,104	6,660	252,122	4,678	251,750	4,306
その他	1	1,000	230,550	237,970	2,360	235,610	5,060	235,610	5,060
計	57	58,793	268,845	274,395	5,385	273,732	4,870	273,220	4,617

産別構成組織	集計組合		1組合あたり平均(単純平均)						
			一歳前賃金水準	2006要求		2006回答		2005実績	
	組合数	人員	賃金水準	賃金水準	賃上分	賃金水準	賃上分	賃金水準	賃上分
UIセンソ同盟	2	731	266,030	274,468	8,438	271,268	5,238	253,750	5,238
電機連合	9	5,262	268,693	275,841	6,615	273,155	5,896	265,545	5,555
ゴム連合	36	35,955	270,837	275,511	4,674	275,296	4,459	277,360	4,331
印刷労連	2	3,404	267,275	274,213	6,938	279,968	5,756	267,275	4,645
フード連合	2	2,441	310,705	318,284	7,579	317,486	6,781	317,871	6,099
海員組合	6	11,000	244,628	251,415	5,943	249,370	4,742	249,060	4,432

【30歳事務技術労働者】

業種別	集計組合		1組合あたり平均(単純平均)						
			一歳前賃金水準	2006要求		2006回答		2005実績	
	組合数	人員	賃金水準	賃金水準	賃上分	賃金水準	賃上分	賃金水準	賃上分
製造業	5	2,421	260,431	255,226	6,818	264,068	3,637	251,079	3,562
その他	15	7,739	264,849	267,971	4,384	267,525	2,676	249,990	2,610
計	20	10,160	263,745	264,972	4,957	266,661	2,917	250,262	2,848

産別構成組織	集計組合		1組合あたり平均(単純平均)						
			一歳前賃金水準	2006要求		2006回答		2005実績	
	組合数	人員	賃金水準	賃金水準	賃上分	賃金水準	賃上分	賃金水準	賃上分
電機連合	2	2,101	272,933	281,590	8,657	278,590	5,657	274,495	5,655
電力総連	18	8,059	262,724	262,757	4,463	265,336	2,612	247,570	2,536

【30歳限定なし】

業種別	集計組合		1組合あたり平均(単純平均)						
			一歳前賃金水準	2006要求		2006回答		2005実績	
	組合数	人員	賃金水準	賃金水準	賃上分	賃金水準	賃上分	賃金水準	賃上分
製造業	7	5,081	257,484	264,396	6,911	263,181	5,697	264,290	6,095
商業流通	32	47,986	261,783	270,711	8,928	267,938	6,402	270,941	6,417
その他	8	7,227	259,566	268,001	8,435	266,267	6,701	276,644	6,954
計	47	60,294	260,765	269,309	8,544	266,945	6,348	271,009	6,462

産別構成組織	集計組合		1組合あたり平均(単純平均)						
			一歳前賃金水準	2006要求		2006回答		2005実績	
	組合数	人員	賃金水準	賃金水準	賃上分	賃金水準	賃上分	賃金水準	賃上分
UIセンソ同盟	46	58,994	260,103	268,718	8,614	266,302	6,371	270,065	6,501
フード連合	1	1,300	291,209	296,509	5,300	296,509	5,300	296,509	5,300

【30歳計】

業種別	集計組合		1組合あたり平均(単純平均)						
			一歳前	2006要求		2006回答		2005実績	
	組合数	人員	賃金水準	賃金水準	賃上分	賃金水準	賃上分	賃金水準	賃上分
製造業	12	7,502	258,712	261,061	6,877	263,551	4,839	256,950	4,688
商業流通	32	47,986	261,783	270,711	8,928	267,938	6,402	270,941	6,417
その他	23	14,966	263,011	267,982	5,927	267,088	4,076	256,654	3,696
計	67	70,454	261,655	268,157	7,591	266,860	5,324	262,365	5,045

産別構成組織	集計組合		1組合あたり平均(単純平均)						
			一歳前	2006要求		2006回答		2005実績	
	組合数	人員	賃金水準	賃金水準	賃上分	賃金水準	賃上分	賃金水準	賃上分
UIゼンセン同盟	46	58,994	260,103	268,718	8,614	266,302	6,371	270,065	6,501
電機連合	2	2,101	272,933	281,590	8,657	278,590	5,657	274,495	5,655
フード連合	1	1,300	291,209	296,509	5,300	296,509	5,300	296,509	5,300
電力総連	18	8,059	262,724	262,757	4,463	265,336	2,612	247,570	2,536

【その他限定なし】

業種別	集計組合		1組合あたり平均(単純平均)						
			一歳前	2006要求		2006回答		2005実績	
	組合数	人員	賃金水準	賃金水準	賃上分	賃金水準	賃上分	賃金水準	賃上分
製造業	2	12,597	280,919	287,030	6,111	289,664	5,635	283,284	4,952
計	2	12,597	280,919	287,030	6,111	289,664	5,635	283,284	4,952

産別構成組織	集計組合		1組合あたり平均(単純平均)						
			一歳前	2006要求		2006回答		2005実績	
	組合数	人員	賃金水準	賃金水準	賃上分	賃金水準	賃上分	賃金水準	賃上分
印刷労連	1	8,870	261,518	267,739	6,221	274,158	6,419	261,518	5,203
フード連合	1	3,727	300,320	306,320	6,000	305,170	4,850	305,050	4,700

※2006回答の賃金水準と賃上げ分、一歳前水準の3つが揃った組合を対象に集計している。06要求、05実績は、06回答と必ずしも同一組合の結果ではありません。

<参考:個別賃金水準集計(A方式、B方式合算)>

35歳	組合数	回答水準
UIゼンセン同盟	2 組合	271,268
電機連合	51 組合	287,959
JAM	108 組合	269,943
基幹労連	16 組合	261,446
サービス流通連合	45 組合	314,222
JEC連合	3 組合	290,037
フード連合	4 組合	317,113
JR連合	1 組合	299,657
海員組合	6 組合	249,370
ゴム連合	36 組合	275,296
全電線	28 組合	263,517
印刷労連	2 組合	279,968
全労金	5 組合	284,720
労済労連	1 組合	337,575
日建協	26 組合	365,481

30歳	組合数	回答水準
UIゼンセン同盟	46 組合	266,302
電機連合	61 組合	298,336
JAM	119 組合	237,780
電力総連	18 組合	265,336
フード連合	2 組合	291,112
JEC連合	1 組合	289,339
建設連合	6 組合	313,252

注. 個別賃金要求における賃金水準の回答額を集計したもの。

ただし、賃金範囲は、基本賃金、基準賃金、所定内賃金など報告内容をそのまま集計している。

平均賃金方式 第7回賃金改定集計（最終回）

業種別	集計組合		組合員1人あたり平均(加重平均)						1組合あたり平均(単純平均)					
			2006要求		2006回答		2005実績		2006要求		2006回答		2005実績	
	組合数	人員	金額	率	金額	率	金額	率	金額	率	金額	率	金額	率
製造業	3,029	1,186,346	6,659	2.29	5,661	1.90	5,235	1.77	6,440	2.60	4,218	1.65	3,906	1.54
商業流通	778	320,672	6,407	2.43	4,780	1.80	4,424	1.70	5,895	2.49	4,053	1.69	3,884	1.65
交通運輸	447	324,684	6,407	2.15	4,324	1.41	3,873	1.27	5,678	2.75	2,170	0.93	1,976	0.88
その他	550	157,313	6,417	2.35	4,854	1.72	4,793	1.73	6,764	2.78	4,052	1.62	3,850	1.56
計	4,804	1,989,015	6,563	2.30	5,237	1.79	4,835	1.69	6,334	2.61	3,982	1.59	3,716	1.51

産別構成組織	集計組合		組合員1人あたり平均(加重平均)						1組合あたり平均(単純平均)					
			2006要求		2006回答		2005実績		2006要求		2006回答		2005実績	
	組合数	人員	金額	率	金額	率	金額	率	金額	率	金額	率	金額	率
UIセン同連	1,053	380,289	7,539	2.76	5,294	1.92	4,912	1.80	6,921	2.84	4,118	1.64	3,772	1.51
電機連合	55	25,151	6,172	2.46	4,479	1.70	3,957	1.54	6,408	2.52	4,624	1.73	4,352	1.66
自動車総連	854	514,107	6,373	2.18	5,847	1.98	5,252	1.81	5,115	2.20	3,924	1.66	3,776	1.60
JAM	1,063	285,443	6,736	2.38	5,487	1.88	5,237	1.82	6,721	2.66	4,694	1.83	4,323	1.71
基幹労連	83	21,022	5,787	2.58	4,083	1.69	3,182	1.34	5,728	2.63	3,775	1.58	3,267	1.37
全電線	5	324	5,344	2.38	4,111	1.83	3,947	1.73	5,113	2.21	4,190	1.81	4,365	1.84
全造船機械	23	1,161	10,321	4.10	3,798	1.51	3,420	1.37	8,483	3.35	4,330	1.62	4,424	1.65
JEC連合	205	77,269	6,898	2.09	6,112	1.80	5,846	1.72	7,281	2.47	5,115	1.72	4,891	1.67
ゴム連合	53	24,744	4,327	1.57	4,131	1.49	4,101	1.47	4,245	1.76	3,619	1.48	3,256	1.35
紙パ連合	54	13,707	6,205	2.18	4,514	1.55	4,531	1.56	5,699	2.37	3,546	1.43	3,471	1.42
セブックス連合	51	17,801	5,729	2.03	4,921	1.73	4,827	1.70	4,805	2.10	2,984	1.21	2,810	1.14
印刷労連	35	18,421	5,566	2.21	4,402	1.72	4,165	1.61	5,785	2.44	3,211	1.34	2,860	1.18
フード連合	214	77,539	6,020	2.32	5,271	1.85	5,103	1.79	5,817	2.48	3,936	1.60	3,665	1.48
JA連合	1	952	8,750	3.50	6,992	2.61	6,201	2.53	8,750	3.50	6,992	2.61	6,201	2.53
電力総連	111	33,420	4,782	1.71	3,189	1.14	2,858	1.03	5,103	1.95	3,070	1.16	2,848	1.08
全国ガス	9	1,699	4,558	1.67	4,411	1.61	4,571	1.67	4,960	1.87	4,491	1.71	4,653	1.74
私鉄総連	129	76,332			4,172	1.34	3,800				2,110	0.83	1,886	
運輸労連	119	83,654	5,387	1.89	2,956	0.98	2,077	0.70	5,265	2.74	1,062	0.48	1,006	0.47
交通労連	105	36,677	4,338	1.76	3,078	1.23	2,551	1.00	5,106	2.36	2,487	1.07	2,171	0.91
JR連合	49	53,424	6,805	2.26	4,526	1.49	4,481	1.45	6,394	2.92	3,628	1.57	3,456	1.49
JR総連	34	80,099	7,996	2.58	6,365	2.00	5,984	1.90	6,331	2.46	3,665	1.58	3,689	1.57
全国一般評議会	294	10,360	8,866	3.82	3,835	1.61	3,605	1.62	9,218	3.96	3,540	1.48	3,279	1.48
サービス連合	43	22,783	6,590	1.96	5,663	1.73	6,362	1.93	5,090	1.92	4,636	1.74	4,897	1.81
全国競馬連合	3	2,080	5,086	1.43	5,086	1.43	5,060	1.42	5,086	1.43	5,086	1.43	5,060	1.42
情報労連	46	5,715	6,307	2.32	4,209	1.66	4,377	1.75	6,341	2.55	3,576	1.62	3,337	1.47
サービス・流通連合	86	65,333	4,867	1.59	4,520	1.48	4,318	1.44	4,124	1.53	3,811	1.42	3,659	1.37
全銀連合	17	13,435	3,977	1.06	4,131	1.11	3,667	0.99	3,391	0.93	3,533	0.98	4,944	1.45
建設連合	4	1,090	9,138	2.96	6,870	2.15	7,300	2.18	8,855	2.75	7,285	2.20	6,835	2.00

※2006回答の金額と率が揃った組合を対象に集計している。06要求、05実績は、06回答と必ずしも同一組合ではありません。

第7回 回答・妥結集計(最終)

賃金改定方式	2006回答(2006年8月2日集計)				2005同時期回答(2005年8月3日集計)			
	回答水準 集計組合数	引き上げ額 対象組合員数	引上げ率	(参考) 昨年対比	回答水準 集計組合数	引き上げ額 対象組合員数	引上げ率	
平均賃金方式	4,804 組合	5,237 円 1,989,015 人	1.79 %	329 円 0.11 %	4,617 組合	4,908 円 1,969,504 人	1.68 %	
個別 方式	35歳A方式	298,234 円	432 円	0.15 %	432 円	290,282 円	0 円	0.00 %
		160 組合	266,853 人		0.15 %	194 組合	401,743 人	
	30歳A方式	300,113 円	606 円	0.20 %	606 円	297,681 円	0 円	0.00 %
		65 組合	207,716 人		0.20 %	57 組合	211,225 人	
	35歳B方式	273,732 円	4,870 円	1.81 %	755 円	269,246 円	4,115 円	1.55 %
		57 組合	58,793 人		0.26 %	69 組合	62,224 人	
	30歳B方式	266,860 円	5,324 円	2.03 %	-411 円	274,783 円	5,735 円	2.13 %
		67 組合	70,454 人		-0.10 %	56 組合	62,939 人	

※上記の集計には、基幹労連123組合の「賃金改善実施」を含んでいない。

<参考:昨年と同一組合(2年連続報告)での比較>

賃金改定方式	2006回答				2005実績			
	回答水準 集計組合数	引き上げ額 対象組合員数	引上げ率	(参考) 昨年対比	回答水準 集計組合数	引き上げ額 対象組合員数	引上げ率	
平均賃金方式	4,149 組合	5,289 円 1,734,938 人	1.82 %	399 円 0.13 %	4,149 組合	4,890 円 1,734,938 人	1.69 %	
個別 方式	35歳A方式	299,394 円	443 円	0.15 %	357 円	298,380 円	86 円	0.03 %
		149 組合	261,544 人		0.12 %	149 組合	261,544 人	
	30歳A方式	300,600 円	630 円	0.21 %	630 円	300,977 円	0 円	0.00 %
		61 組合	204,851 人		0.21 %	61 組合	204,851 人	
	35歳B方式	274,954 円	4,884 円	1.81 %	305 円	273,220 円	4,579 円	1.70 %
		52 組合	57,206 人		0.10 %	52 組合	57,206 人	
	30歳B方式	270,437 円	5,344 円	2.01 %	341 円	262,365 円	5,003 円	1.94 %
		48 組合	59,391 人		0.07 %	48 組合	59,391 人	

一時金:昨年と同一組合(2年連続報告)での比較

一時金	2006回答				2005実績		
	集計組合数	対象組合員数		(参考)昨年対比	集計組合数	対象組合員数	
年間	回答月数	4.93 ヶ月		0.14 ヶ月	4.79 ヶ月		
		2,268 組合	1,805,752 人		2,268 組合	1,805,752 人	
	回答額	1,595,890 円		61,408 円	1,534,482 円		
		1,364 組合	1,312,576 人		1,364 組合	1,312,576 人	
夏季	回答月数	2.40 ヶ月		0.05 ヶ月	2.35 ヶ月		
		2,103 組合	1,555,187 人		2,103 組合	1,555,187 人	
	回答額	738,227 円		21,770 円	716,457 円		
		2,258 組合	1,450,202 人		2,258 組合	1,450,202 人	

<用語説明>

平均賃上げ方式/組合員の一人平均賃金の引き上げ額を交渉する方式。

個別賃金A方式/特定した労働者(たとえば勤続17年・年齢35歳生産技能職、勤続12年・年齢30歳事務技術職)の前年度の水準に対して、新年度該当する労働者の賃金をいくら引き上げるか交渉する方式。

個別賃金B方式/特定する労働者(たとえば新年度勤続17年・年齢35歳生産技能職)の前年度の賃金に対し、新年度(勤続と年齢がそれぞれ1年増加)いくら引き上げるかを交渉する方式。

②一時金状況（夏季、年間、年末）

夏季一時金（季別・夏冬型の夏分） 第7回回答集計（最終）

【月数集計】

2006/08/02集計

業種別	集計組合		組合員1人あたり平均(加重平均)			1組合あたり平均(単純平均)		
			2006要求	2006回答	2005実績	2006要求	2006回答	2005実績
	組合数	人員	月数	月数	月数	月数	月数	月数
製造業	2,043	1,369,021	2.65	2.51	2.43	2.47	2.04	1.95
商業流通	685	232,550	2.01	1.90	1.51	2.04	1.81	1.60
交通運輸	85	109,700	3.03	2.70	2.81	2.53	2.06	2.30
その他	463	342,889	2.22	2.06	2.03	2.23	1.89	1.86
計	3,276	2,054,160	2.52	2.38	2.35	2.35	1.97	1.93

産別構成組織	集計組合		組合員1人あたり平均(加重平均)			1組合あたり平均(単純平均)		
			2006要求	2006回答	2005実績	2006要求	2006回答	2005実績
	組合数	人員	月数	月数	月数	月数	月数	月数
UIケンセン同盟	264	116,835	2.48	2.36	2.32	2.26	1.86	1.84
電機連合	153	363,116	2.51	2.43	2.31	2.38	2.13	2.07
自動車総連	812	422,032	2.72	2.50	3.35	2.29	1.93	2.63
JAM	780	261,659	2.50	2.30	2.28	2.46	2.06	1.96
基幹労連	168	158,752	2.90	2.97	2.75	3.07	2.44	2.16
全電線	2	135		1.43			1.35	
全造船機械	22	1,184	2.75	1.37	1.20	2.57	1.64	1.55
JEC連合	128	45,012	2.61	2.37	2.28	2.56	2.11	2.04
ゴム連合	53	40,853	2.30	1.97	2.27	2.02	1.80	1.75
紙パ連合	69	28,260	2.54	2.29	2.34	2.57	2.05	2.11
セラミックス連合	50	17,857	2.68	2.54	2.51	2.30	1.66	1.64
印刷労連	18	15,706	2.50	2.41	2.39	2.35	1.75	1.72
フード連合	76	29,277	2.59	2.32	2.37	2.43	1.97	1.96
JA連合	1	952		2.35	2.35		2.35	2.35
電力総連	192	185,452	2.41	2.14	2.14	2.44	2.11	2.08
私鉄総連	11	4,109		1.99			1.78	
交通労連	3	133		2.15	2.27		2.14	2.25
JR連合	35	38,850	2.95	2.63	2.67	2.66	2.17	2.17
JR総連	27	67,435	3.08	2.77	2.86	2.67	2.15	2.68
航空連合	4	493	2.25	1.98		2.35	2.03	
サービスマ連合	95	27,912	1.56	1.82	1.76	1.72	1.49	1.49
全国競馬連合	3	2,080	1.55	1.54	1.53	1.55	1.54	1.53
情報労連	112	71,223	2.69	2.36	2.30	2.46	1.98	1.91
サービス・流通連合	136	97,767	1.77	1.79	1.31	1.53	1.51	1.18
全銀連合	16	13,515	1.85	1.83	1.75	1.74	1.71	1.64
全労金	13	6,611	2.38	2.36	2.36	2.41	2.38	2.38
建設連合	7	3,133	1.63	1.34	1.29	1.98	1.71	1.60
日建協	26	33,817	1.44	1.32	1.23	1.48	1.32	1.22

【額集計】

業種別	集計組合		組合員1人あたり平均(加重平均)			1組合あたり平均(単純平均)		
			2006要求	2006回答	2005実績	2006要求	2006回答	2005実績
	組合数	人員	金額	金額	金額	金額	金額	金額
製造業	1,835	1,222,806	788,527	777,942	747,265	654,937	548,901	527,455
商業流通	188	89,717	610,473	553,795	487,322	473,146	425,356	426,942
交通運輸	382	107,592	646,334	466,583	477,120	576,927	268,836	268,871
その他	306	255,621	795,600	707,599	699,732	662,778	539,012	530,698
計	2,711	1,675,736	768,295	735,220	716,457	634,823	499,754	487,430

産別構成組織	集計組合		組合員1人あたり平均(加重平均)			1組合あたり平均(単純平均)		
			2006要求	2006回答	2005実績	2006要求	2006回答	2005実績
	組合数	人員	金額	金額	金額	金額	金額	金額
UIケンセン同盟	267	121,907	721,070	713,530	693,721	576,418	494,182	486,207
電機連合	146	365,633	738,408	758,718	710,062	659,079	614,773	589,850
JAM	640	205,485	722,567	666,021	671,395	650,309	545,213	517,311
基幹労連	259	186,325	853,927	888,010	816,421	759,648	637,268	590,282
全電線	1	33		251,176			251,176	
全造船機械	22	1,184	745,376	354,519	311,588	735,858	455,792	422,520
JEC連合	140	47,015	881,323	775,979	737,820	754,481	608,825	581,459
ゴム連合	53	40,853	641,334	563,421	681,124	510,645	464,598	458,758
紙パ連合	86	30,064	752,649	677,447	687,309	644,157	510,363	522,960
セラミックス連合	50	17,781	793,188	730,863	726,755	537,068	403,332	401,484
印刷労連	18	15,706	637,745	624,398	619,020	551,984	417,894	421,106
フード連合	43	20,502	644,859	609,338	605,219	595,119	460,766	446,335
JA連合	1	952		602,000	587,500		602,000	587,500
電力総連	172	176,081	862,606	763,923	755,807	711,387	596,923	584,845
運輸労連	337	98,184	655,819	469,691	476,133	577,495	249,249	255,429
交通労連	23	3,568	665,427	447,378	503,876	637,500	416,430	427,746
JR総連	3	1,982	109,157	77,296		533,333	457,667	
全国競馬連合	3	2,080	528,348	526,735	524,833	528,348	526,735	524,833
情報労連	73	24,596	674,982	664,442	673,044	602,258	448,754	442,272
サービス・流通連合	85	62,429	617,476	582,552	390,982	456,290	437,549	370,336
全銀連合	20	16,054	632,183	629,751	623,860	578,601	575,039	571,013
建設連合	8	4,163	608,467	464,333	534,827	661,379	554,950	567,513
日建協	26	33,817	573,376	525,342	490,839	550,605	486,374	448,094

※2006回答の報告があった組合を対象に集計している。2006要求、2005実績は、2006回答と必ずしも同一組合の結果ではありません。

年間一時金（夏冬型） 第7回回答集計（最終）

【月数集計】

2006/08/02集計

業種別	集計組合		組合員1人あたり平均(加重平均)			1組合あたり平均(単純平均)		
			2006要求	2006回答	2005実績	2006要求	2006回答	2005実績
	組合数	人員	月数	月数	月数	月数	月数	月数
製造業	1,475	1,401,749	5.43	5.23	5.03	5.03	4.40	4.22
商業流通	736	243,600	3.99	3.65	4.04	4.24	3.69	3.92
交通運輸	228	143,388	5.07	4.77	4.82	4.71	3.88	3.69
その他	246	251,824	4.53	4.19	4.16	4.35	3.87	3.83
計	2,685	2,040,561	5.09	4.88	4.79	4.70	4.11	4.06

産別構成組織	集計組合		組合員1人あたり平均(加重平均)			1組合あたり平均(単純平均)		
			2006要求	2006回答	2005実績	2006要求	2006回答	2005実績
	組合数	人員	月数	月数	月数	月数	月数	月数
UIセンソ同盟	71	51,591	5.30	5.11	4.83	4.87	4.37	4.36
電機連合	117	334,718	5.13	4.92	4.68	4.87	4.42	4.30
自動車総連	1,010	665,350	5.42	5.21	5.11	4.68	4.13	4.10
JAM	401	173,046	5.14	4.83	4.65	4.95	4.32	4.16
基幹労連	159	159,060	5.80	5.93	5.47	6.20	4.92	4.34
全電線	31	27,536	4.87	4.41	4.07	4.67	3.85	3.62
全造船機械	12	767	5.81	2.71	2.49	5.76	3.50	3.51
JEC連合	78	37,585	5.19	4.84		4.97	4.51	
ゴム連合	37	38,348	4.75	4.67	4.70	4.26	3.96	3.92
紙パ連合	38	18,073	4.93	4.54	4.56	5.06	4.19	4.19
セラミックス連合	19	5,890	5.27	4.97	4.63	4.90	4.19	4.06
印刷労連	9	2,979	5.88	4.49	4.66	4.84	3.48	4.03
フード連合	85	30,145	5.42	4.94	5.01	5.25	4.46	4.54
JA連合	1	952	5.50	5.00	5.15	5.50	5.00	5.15
電力総連	104	143,754	4.86	4.24	4.25	4.83	4.15	4.15
全国ガス	4	699	4.18	4.08	4.07	4.65	4.31	4.33
私鉄総連	160	77,905		4.67	4.52		3.62	3.58
交通労連	13	1,161	4.45	4.51	4.46	4.99	4.38	4.45
JR連合	11	28,879	5.68	5.40	5.58	5.15	4.76	4.79
JR総連	4	5,923	6.46	5.87		6.02	5.29	
航空連合	45	28,163	4.10	4.06		4.38	4.25	
サービス連合	57	14,493	3.67	3.39	3.46	3.58	3.24	3.28
全国競馬連合	3	2,080	4.00	4.00	3.97	4.00	4.00	3.97
情報労連	38	61,184	4.77	4.92	4.83	4.59	4.47	4.41
NHK労連	1	368	5.60	5.60	5.60	5.60	5.60	5.60
サービス・流通連合	137	97,882	3.01	3.03	3.81	2.80	2.62	3.23
全銀連合	2	2,522	3.67	3.67	3.59	3.63	3.63	3.55
全労金	13	6,611	4.84	4.81	4.80	4.92	4.87	4.86
建設連合	7	3,133	3.25	2.24	2.02	3.95	3.29	2.91
日建協	18	19,764	2.76	2.33	2.15	2.96	2.32	2.15

【額集計】

業種別	集計組合		組合員1人あたり平均(加重平均)			1組合あたり平均(単純平均)		
			2006要求	2006回答	2005実績	2006要求	2006回答	2005実績
	組合数	人員	金額	金額	金額	金額	金額	金額
製造業	1,179	1,142,662	1,656,424	1,651,338	1,588,254	1,386,715	1,191,663	1,136,966
商業流通	258	96,042	1,069,709	954,979	1,019,928	1,052,673	887,793	970,547
交通運輸	81	33,799	1,214,603	957,636	984,009	1,115,248	761,692	781,726
その他	123	169,618	1,585,299	1,478,142	1,460,950	1,331,801	1,184,465	1,178,153
計	1,641	1,442,121	1,581,073	1,568,333	1,534,482	1,320,865	1,122,125	1,099,374

産別構成組織	集計組合		組合員1人あたり平均(加重平均)			1組合あたり平均(単純平均)		
			2006要求	2006回答	2005実績	2006要求	2006回答	2005実績
	組合数	人員	金額	金額	金額	金額	金額	金額
UIセンソ同盟	64	32,355	1,773,340	1,644,589	1,514,604	1,376,046	1,217,566	1,220,165
電機連合	113	333,492	1,524,882	1,551,409	1,460,713	1,367,276	1,289,702	1,254,805
JAM	294	125,522	1,487,909	1,413,418	1,361,839	1,326,628	1,185,598	1,132,267
基幹労連	239	183,328	1,702,753	1,779,960	1,637,887	1,526,438	1,288,742	1,207,489
全電線	31	27,536		1,306,926	1,193,053		1,037,755	965,055
全造船機械	12	767	1,552,431	710,201	656,816	1,596,949	986,785	948,081
JEC連合	83	39,645	1,637,206	1,573,361		1,513,185	1,329,050	
ゴム連合	37	38,348	1,439,876	1,413,864	1,425,768	1,158,716	1,085,508	1,076,731
紙パ連合	58	28,694	1,519,593	1,371,836	1,380,229	1,294,331	1,050,544	1,060,494
セラミックス連合	17	5,060	1,572,383	1,473,053	1,388,463	1,199,476	1,014,259	1,010,371
印刷労連	8	2,959	1,605,061	1,140,688	1,231,895	1,094,898	786,623	957,557
フード連合	35	37,763	1,482,790	1,614,383	1,604,016	1,293,662	1,274,598	1,255,182
JA連合	1	952	1,375,000	1,281,000	1,287,500	1,375,000	1,281,000	1,287,500
電力総連	94	137,635	1,698,387	1,546,688	1,536,418	1,407,979	1,238,600	1,239,878
私鉄総連	4	261		888,063	1,163,698		644,929	759,905
運輸労連	49	20,557	1,353,855	1,002,647	1,043,849	1,165,996	694,454	712,117
交通労連	18	10,296	737,450	717,605	742,400	860,350	756,082	752,443
全国競馬連合	3	2,080	1,363,480	1,362,116	1,357,386	1,363,480	1,362,116	1,357,386
情報労連	5	7,329	1,002,737	1,818,429	1,788,808	983,230	1,231,304	1,192,714
サービス・流通連合	86	62,544	1,008,111	941,833	1,049,127	800,473	743,497	857,371
全銀連合	2	2,522	1,442,256	1,442,256	1,386,132	1,427,113	1,427,113	1,370,760
建設連合	7	3,133	1,143,600	766,387	765,372	1,306,009	1,094,314	1,041,457
日建協	16	18,784	1,069,299	948,430	874,670	1,101,323	968,334	894,954

※2006回答の報告があった組合を対象に集計している。2006要求、2005実績は、2006回答と必ずしも同一組合での結果ではありません。

年末一時金（季別・冬夏型の冬分） 第3回 回答集計（全決定方式）

【額集計】 業種別	集計組合		組合員1人あたり平均(加重平均)			1組合あたり平均(単純平均)		
	組合数	人員	2006要求	2006回答	2005実績	2006要求	2006回答	2005実績
			金額	金額	金額	金額	金額	金額
製造業	2,266	1,366,596	753,068	783,050	753,488	629,586	552,129	528,600
商業流通	281	162,432	563,972	562,687	585,079	535,489	461,057	468,891
交通運輸	458	105,593	712,914	511,893	521,925	566,644	263,619	270,529
その他	237	126,164	627,274	610,918	597,354	579,660	513,992	509,552
民間計	3,242	1,760,785	705,241	734,127	710,920	605,456	500,689	477,348

産別構成組織	集計組合		組合員1人あたり平均(加重平均)			1組合あたり平均(単純平均)		
	組合数	人員	2006要求	2006回答	2005実績	2006要求	2006回答	2005実績
			金額	金額	金額	金額	金額	金額
UIセンソン同盟	523	309,214	653,057	661,051	668,046	603,253	542,778	529,423
電機連合	134	358,794		763,921	717,761		641,460	619,969
自動車総連	235	229,113		921,803	919,822		476,183	488,370
JAM	1,047	247,893	707,183	676,721	663,819	633,261	532,499	502,755
基幹労連	237	185,822		902,345	818,496		654,310	606,379
全電線	33	26,925		647,323			506,175	
全造船機械	20	1,304	752,617	315,952	294,631	705,853	399,033	370,105
JEC連合	75	37,975		793,794			680,768	
ゴム連合	59	43,102	627,980	690,104	696,601	468,561	492,631	488,539
紙パ連合	71	29,430	771,356	685,875	697,872	660,273	528,099	534,855
セマックス連合	54	18,650	714,816	692,787	685,577	527,356	421,035	410,201
印刷労連	33	17,548	644,952	612,564	645,048	580,241	397,251	416,489
フード連合	65	30,568	691,018	684,101	689,012	573,780	477,673	484,490
JA連合	1	952		678,000	662,500		678,000	662,500
電力総連	39	7,788	655,525	586,220	555,891	602,835	528,058	498,092
運輸労連	420	99,974	714,052	508,595	521,913	574,521	251,617	259,968
JR総連	1	45	30,000	4,000	0	30,000	4,000	0
全国競馬連合	3	2,080		835,381	862,531		835,381	862,531
情報労連	86	24,947	651,028	649,580	641,863	551,694	433,438	440,682
NHK労連	4	885		785,974	863,956		788,518	845,727
サービス・流通連合	57	39,554	590,864	563,969	496,650	480,791	454,201	398,182
全銀連合	19	15,451	672,121	671,622	647,998	614,036	603,408	602,631
建設連合	3	1,096	416,134	212,672	278,521	448,982	293,438	354,167
日建協	23	31,675	600,355	549,523	523,205	493,286	503,598	483,233

年末一時金（季別・冬夏型の冬分） 第3回 回答集計（全決定方式）

【月数集計】								
業種別	集計組合		組合員1人あたり平均(加重平均)			1組合あたり平均(単純平均)		
	組合数	人員	2006要求	2006回答	2005実績	2006要求	2006回答	2005実績
			月数	月数	月数	月数	月数	月数
製造業	2,547	1,519,078	2.56	2.53	2.41	2.44	2.08	1.98
商業流通	778	313,935	2.17	2.06	2.08	2.17	1.90	1.91
交通運輸	100	155,332	3.17	2.71	2.90	2.43	2.13	2.24
その他	417	218,517	2.21	2.02	2.02	2.25	1.87	1.85
民間計	3,842	2,206,862	2.50	2.42	2.35	2.36	2.02	1.95

産別構成組織	集計組合		組合員1人あたり平均(加重平均)			1組合あたり平均(単純平均)		
	組合数	人員	2006要求	2006回答	2005実績	2006要求	2006回答	2005実績
			月数	月数	月数	月数	月数	月数
UIセンソ同盟	529	317,481	2.44	2.32	2.31	2.39	2.10	2.05
電機連合	137	359,931		2.45	2.34		2.27	2.15
自動車総連	835	459,147		2.52	2.29		1.96	1.91
JAM	1,235	304,465	2.50	2.35	2.32	2.44	2.04	1.95
基幹労連	160	159,073		2.98	2.74		2.50	2.15
全電線	33	26,925		2.19	2.03		1.89	1.77
全造船機械	19	1,197	2.87	1.26	1.14	2.74	1.54	1.40
JEC連合	73	36,800		2.41			2.34	
ゴム連合	59	43,102	2.12	2.34	2.32	2.07	1.91	1.88
紙パ連合	71	29,430	2.57	2.28	2.32	2.56	2.03	2.06
セラムクス連合	54	18,650	2.54	2.43	2.37	2.26	1.71	1.66
印刷労連	36	17,575	2.51	2.37	2.46	2.48	1.67	1.75
フード連合	85	39,914	2.83	2.55	2.64	2.51	2.13	2.18
JA連合	1	952		2.65	2.65		2.65	2.65
電力総連	40	7,804	2.51	2.16	2.05	2.36	2.01	1.90
JR連合	7	55,646	3.03	2.76	2.84	2.92	2.62	2.62
JR総連	7	65,872	3.31	3.03	3.02	3.21	2.78	2.79
航空連合	50	28,773	2.06	1.99		2.11	2.12	
サービス連合	120	32,601	1.77	1.53	1.68	1.91	1.58	1.55
全国競馬連合	3	2,080		2.44	2.44		2.44	2.44
情報労連	132	77,883	2.56	2.34	2.29	2.37	1.94	1.95
NHK労連	4	885		2.93	2.99		2.92	2.87
サービス・流通連合	94	66,249	1.83	1.88	1.39	1.62	1.60	1.27
全銀連合	17	13,696	1.83	1.82	1.81	1.69	1.65	1.70
全労金	14	7,040	2.46	2.44	2.44	2.50	2.48	2.47
建設連合	3	1,096	1.22	0.60	0.77	1.48	0.96	1.23
日建協	24	32,595	1.41	1.34	1.29	1.20	1.31	1.27

年末一時金回答状況 第3回 回答集計

年末一時金		全単組ベース(2006年12月22現在)	
		集計組合数	対象組合員数
2006年末集計 (夏冬型の冬分・季別・冬夏型の冬分)	回答月数	2.42 ヶ月	
		3,842 組合	2,206,862 人
	回答額	734,127 円	
		3,242 組合	1,760,785 人
昨年同一組合 の集計	回答月数	+ 0.07 ヶ月	
		2,815 組合	1,810,193 人
	回答額	+ 28,325 円	
		2,485 組合	1,455,902 人
今秋交渉組合 の集計	回答月数	2.46 ヶ月	
		1,735 組合	883,062 人
	回答額	724,952 円	
		1,825 組合	801,799 人

③中小共闘集計（回答妥結、妥結）

2006中小共闘【妥結集計】（規模300人未満）

業種別	規模	集計組合		2006				2005実績				対 比			
				加重平均		単純平均		加重平均		単純平均		加重平均		単純平均	
		組合数	人員	金額	率	金額	率	金額	率	金額	率	金額	率	金額	率
製造業	～99	1,410	58,135	4,012	1.65	3,858	1.59	3,697	1.52	3,551	1.47	315	0.13	307	0.12
	100～299	702	120,805	4,525	1.77	4,439	1.74	4,175	1.63	4,089	1.61	350	0.13	351	0.14
	計	2,112	178,940	4,358	1.73	4,051	1.64	4,020	1.60	3,730	1.52	339	0.13	321	0.13
商業流通	～99	129	6,633	3,928	1.67	3,770	1.61	3,702	1.60	3,596	1.56	226	0.07	174	0.05
	100～299	196	37,063	4,518	1.87	4,444	1.86	4,354	1.82	4,294	1.81	163	0.05	149	0.05
	計	325	43,696	4,428	1.84	4,176	1.76	4,255	1.79	4,017	1.71	173	0.06	159	0.05
交通運輸	～99	174	6,551	1,728	0.81	1,940	0.89	1,552	0.72	1,743	0.78	175	0.09	197	0.10
	100～299	70	12,598	2,258	1.05	2,241	1.03	1,953	0.86	1,988	0.89	304	0.18	253	0.15
	計	244	19,149	2,076	0.97	2,026	0.93	1,816	0.82	1,813	0.81	260	0.15	213	0.12
その他	～99	250	9,215	4,032	1.68	4,044	1.70	3,669	1.52	3,616	1.52	363	0.16	428	0.19
	100～299	95	17,364	4,118	1.62	4,039	1.59	3,913	1.54	3,835	1.51	205	0.07	204	0.08
	計	345	26,579	4,088	1.64	4,043	1.67	3,828	1.53	3,676	1.51	260	0.10	366	0.16
計	～99	1,963	80,534	3,822	1.59	3,706	1.54	3,520	1.46	3,402	1.42	302	0.12	304	0.12
	100～299	1,063	187,830	4,334	1.73	4,260	1.71	4,037	1.61	3,966	1.59	297	0.12	294	0.12
	計	3,026	268,364	4,180	1.68	3,900	1.60	3,882	1.57	3,600	1.48	298	0.12	300	0.12

産別構成組織	集計組合		2006				2005実績				対 比			
			加重平均		単純平均		加重平均		単純平均		加重平均		単純平均	
	組合数	人員	金額	率	金額	率	金額	率	金額	率	金額	率	金額	率
UIゼンセン同盟	690	59,322	4,221	1.69	3,821	1.58	3,917	1.57	3,470	1.44	303	0.12	351	0.14
電機連合	27	3,470	4,405	1.69	4,330	1.66	4,438	1.69	4,211	1.62	-32	0.00	119	0.04
自動車総連	388	52,067	4,224	1.81	3,937	1.71	4,088	1.75	3,781	1.64	137	0.06	156	0.07
JAM	846	71,074	4,756	1.87	4,534	1.82	4,262	1.69	4,132	1.67	494	0.18	402	0.15
基幹労連														
全電線														
全造船機械	16	599	4,174	1.66	4,395	1.60	4,108	1.60	4,443	1.62	66	0.06	-47	-0.02
JEC連合	127	10,438	5,321	1.81	4,729	1.63	5,193	1.79	4,518	1.60	128	0.02	211	0.03
ゴム連合	36	4,510	3,715	1.54	3,659	1.57	3,290	1.36	3,156	1.35	426	0.18	502	0.21
紙パ連合	52	3,946	3,498	1.48	3,543	1.50	3,436	1.47	3,454	1.48	62	0.01	89	0.02
セラミックス連合	36	3,104	3,530	1.43	3,146	1.32	3,289	1.33	2,817	1.16	241	0.11	329	0.15
印刷労連	20	1,391	3,895	1.70	3,330	1.43	3,299	1.44	2,903	1.26	597	0.25	427	0.17
フード連合	143	13,082	4,014	1.69	3,652	1.57	3,715	1.55	3,282	1.41	299	0.14	370	0.17
JA連合														
電力総連	68	8,480	3,029	1.16	3,094	1.21	2,781	1.05	2,774	1.08	247	0.11	319	0.13
全国ガス	4	221	4,906	1.86	4,862	1.88	4,702	1.76	4,710	1.79	204	0.10	152	0.09
私鉄総連	83	8,801	1,727	0.73	1,709	0.73	1,642	0.69	1,633	0.70	84	0.03	76	0.02
運輸労連	63	3,421	1,390	0.66	1,297	0.64	1,275	0.62	1,121	0.55	115	0.04	176	0.09
交通労連	60	3,294	2,558	1.25	2,666	1.18	1,909	0.87	2,248	0.96	649	0.38	417	0.22
JR連合	22	2,594	3,638	1.70	3,353	1.62	3,387	1.56	2,997	1.43	251	0.14	356	0.19
JR総連	2	391	2,818	2.41	2,888	2.39	2,125	1.24	2,178	1.25	693	1.18	710	1.14
全自交労連														
海員組合														
航空連合														
港運同盟														
全国一般	248	8,615	4,099	1.68	3,685	1.54	3,820	1.57	3,545	1.48	280	0.11	139	0.06
サービス連合	30	2,834	4,156	1.68	4,308	1.73	3,921	1.59	4,238	1.70	234	0.09	70	0.04
全国競馬連合	1	80	5,086	1.43	5,086	1.43	5,060	1.42	5,060	1.42	26	0.01	26	0.01
全映演														
ヘルスケア労協														
全国ユニオン														
情報労連	35	2,109	4,345	1.71	3,888	1.81	3,861	1.51	3,061	1.37	484	0.20	826	0.44
NHK労連														
サービス・流通連合	26	4,104	3,984	1.46	3,888	1.43	3,896	1.41	3,957	1.45	88	0.05	-69	-0.03
生保労連														
全銀連合	1	244	3,191	1.01	3,191	1.01	3,455	1.09	3,455	1.09	-264	-0.08	-264	-0.08
全労金														
労済労連														
損保労連														
全信労連														
建設連合	2	173	6,760	1.90	7,672	2.20	5,556	1.55	6,038	1.70	1,204	0.35	1,635	0.50
日建協														
自治労														
全水道														

2006 中小共闘【回答妥結集計】（規模 300 人未満）

業種別	規模	集計組合		2006				2005実績				対 比			
				加重平均		単純平均		加重平均		単純平均		加重平均		単純平均	
		組合数	人員	金額	率	金額	率	金額	率	金額	率	金額	率	金額	率
製造業	～99	1,515	62,675	3,957	1.63	3,821	1.58	3,668	1.52	3,537	1.46	289	0.12	284	0.11
	100～299	746	128,360	4,486	1.76	4,408	1.74	4,139	1.62	4,056	1.60	347	0.13	352	0.14
	計	2,261	191,035	4,312	1.72	4,014	1.63	3,984	1.59	3,708	1.51	328	0.13	306	0.12
商業流通	～99	191	10,230	3,647	1.62	3,589	1.59	3,452	1.55	3,415	1.53	195	0.07	174	0.06
	100～299	266	48,731	4,259	1.80	4,172	1.79	4,137	1.76	4,064	1.75	122	0.04	108	0.04
	計	457	58,961	4,152	1.77	3,928	1.71	4,018	1.72	3,793	1.66	135	0.05	136	0.05
交通運輸	～99	176	6,613	1,735	0.81	1,944	0.89	1,558	0.72	1,748	0.78	176	0.09	196	0.10
	100～299	70	12,598	2,258	1.05	2,241	1.03	1,953	0.86	1,988	0.89	304	0.18	253	0.15
	計	246	19,211	2,078	0.97	2,028	0.93	1,817	0.82	1,816	0.81	260	0.15	212	0.12
その他	～99	257	9,361	4,016	1.67	4,004	1.69	3,668	1.52	3,598	1.51	348	0.15	405	0.18
	100～299	97	17,721	4,108	1.61	4,038	1.59	3,976	1.57	3,901	1.54	132	0.04	137	0.05
	計	354	27,082	4,076	1.63	4,013	1.66	3,869	1.55	3,681	1.52	207	0.08	332	0.14
計	～99	2,139	88,879	3,762	1.57	3,668	1.53	3,486	1.46	3,386	1.42	276	0.11	282	0.11
	100～299	1,179	207,410	4,265	1.71	4,196	1.69	3,992	1.60	3,922	1.59	273	0.11	273	0.11
	計	3,318	296,289	4,114	1.67	3,855	1.59	3,840	1.56	3,577	1.48	274	0.11	279	0.11

産別構成組織	集計組合		2006				2005実績				対 比			
			加重平均		単純平均		加重平均		単純平均		加重平均		単純平均	
	組合数	人員	金額	率	金額	率	金額	率	金額	率	金額	率	金額	率
UIゼンセン同盟	690	59,322	4,221	1.69	3,821	1.58	3,917	1.57	3,470	1.44	303	0.12	351	0.14
電機連合	27	3,470	4,405	1.69	4,330	1.66	4,438	1.69	4,211	1.62	-32	0.00	119	0.04
自動車総連	549	70,183	3,993	1.74	3,733	1.65	3,894	1.69	3,623	1.59	99	0.05	110	0.05
JAM	864	72,605	4,754	1.86	4,522	1.81	4,269	1.69	4,129	1.67	485	0.18	393	0.15
基幹労連	64	5,660	3,616	1.52	3,623	1.55	3,249	1.39	3,234	1.40	367	0.13	389	0.15
全電線	5	324	4,111	1.83	4,190	1.81	3,947	1.73	4,365	1.84	164	0.11	-175	-0.03
全造船機械	18	608	4,189	1.66	4,462	1.62	4,124	1.60	4,505	1.64	65	0.06	-42	-0.01
JEC連合	139	11,280	5,266	1.81	4,699	1.63	5,118	1.78	4,491	1.60	148	0.04	208	0.04
ゴム連合	36	4,510	3,715	1.54	3,659	1.57	3,290	1.36	3,156	1.35	426	0.18	502	0.21
紙パ連合	52	3,946	3,498	1.48	3,543	1.50	3,436	1.47	3,454	1.48	62	0.01	89	0.02
セラミックス連合	37	3,163	3,501	1.42	3,115	1.30	3,265	1.32	2,794	1.16	237	0.10	321	0.15
印刷労連	25	1,515	3,682	1.61	2,900	1.25	3,131	1.37	2,590	1.12	552	0.24	310	0.13
フード連合	148	13,363	3,981	1.67	3,612	1.56	3,690	1.54	3,256	1.40	291	0.14	357	0.16
JA連合														
電力総連	68	8,480	3,029	1.16	3,094	1.21	2,781	1.05	2,774	1.08	247	0.11	319	0.13
全国ガス	4	221	4,906	1.86	4,862	1.88	4,702	1.76	4,710	1.79	204	0.10	152	0.09
私鉄総連	83	8,801	1,727	0.73	1,709	0.73	1,642	0.69	1,633	0.70	84	0.03	76	0.02
運輸労連	63	3,421	1,390	0.66	1,297	0.64	1,275	0.62	1,121	0.55	115	0.04	176	0.09
交通労連	60	3,294	2,558	1.25	2,666	1.18	1,909	0.87	2,248	0.96	649	0.38	417	0.22
JR連合	22	2,594	3,638	1.70	3,353	1.62	3,387	1.56	2,997	1.43	251	0.14	356	0.19
JR総連	2	391	2,818	2.41	2,888	2.39	2,125	1.24	2,178	1.25	693	1.18	710	1.14
全自交労連														
海員組合														
航空連合														
港運同盟														
全国一般	265	9,237	4,015	1.65	3,644	1.52	3,760	1.55	3,525	1.47	255	0.10	119	0.05
サービス連合	30	2,834	4,156	1.68	4,308	1.73	3,921	1.59	4,238	1.70	234	0.09	70	0.04
全国競馬連合	1	80	5,086	1.43	5,086	1.43	5,060	1.42	5,060	1.42	26	0.01	26	0.01
全映演														
ヘルスケア労協														
全国ユニオン														
情報労連	37	2,466	4,239	1.68	3,894	1.80	4,319	1.75	3,276	1.46	-80	-0.06	618	0.34
NHK労連														
サービス・流通連合	26	4,104	3,984	1.46	3,888	1.43	3,896	1.41	3,957	1.45	88	0.05	-69	-0.03
生保労連														
全銀連合	1	244	3,191	1.01	3,191	1.01	3,455	1.09	3,455	1.09	-264	-0.08	-264	-0.08
全労金														
労済労連														
損保労連														
全信労連														
建設連合	2	173	6,760	1.90	7,672	2.20	5,556	1.55	6,038	1.70	1,204	0.35	1,635	0.50
日建協														
自治労														
全水道														

④産別開示の定昇相当分

産別開示の定昇相当分について

(3月24日公表)

		賃金カーブ維持分	個別賃金水準	
金 属	自動車総連	メーカー11組合平均の賃金カーブ維持分 5,893円 注:上記は賃上げ要求をおこなっていない組合の推計値を含めた平均値(単純平均)	技能職中堅労働者(中堅技能職) 35歳・勤続17年相当 313,226円 (メーカー11組合平均の基礎水準)	
	電機連合	中関17組合平均 6,400円 2005年度賃金実態調査による「高卒技能職」の34歳標準労働者と35歳標準労働者の間の賃金格差(推計値) 〔(注)この賃金格差(34歳から35歳への1年1歳ビッチ)は、いわゆる「定昇(相当分)」だけでなく、昇格昇給要素など様々な要素による賃金上昇分を含むものである。〕	30歳技術職基幹労働者(※1) 中関10組合単純平均 313,220円 35歳技能職基幹労働者(※2) 中関6組合単純平均 302,505円 (注)※1「基準内賃金(3人世帯)」の6組合と、「基本賃金(家族手当要素を含まず)」の4組合、合計10組合の単純平均である。「基準内賃金(3人世帯)」の6組合は、東芝グループ連合・東芝、松下電工、富士電機グループ、沖電気工業、富士通ゼネラル、岩通である。「基本賃金(家族手当要素を含まず)」の4組合は、松下電器産業、富士通、NEC労連・日本電気、C&D労協である。 ※2「基準内賃金(4人世帯)」であり、該当の6組合は、日立製作所、三菱電機、シャープ、パイオニア労連・パイオニア、安川グループユニオン・安川電機、明電舎である。	
	JAM	賃金改善要求単組 523単組 うちデータ確認可 311単組 その要求額 7,303円 その賃金構造維持分 4,662円 その賃金改善分 2,641円	30歳個別賃金要求 92単組 243,523円 35歳個別賃金要求 76単組 275,766円	
	基幹労連 (鉄鋼部門)	総合4組合定期昇給額 3,700円	新年度35歳17年勤続(標準労働者ポイント) 299,200円(主要組合所定内賃金) 注記:総合4組合単純平均	
	(船重部門)	総合6組合定期昇給額 6,000円	35歳高卒技能職(総合5組合単純平均) 299,420円	
	(非鉄部門)	総合6組合定期昇給額 (総合6組合単純平均) 4,600円	-	
	全電線	主要6組合の賃金カーブ維持分 5,218円 (主要6組合単純平均)	35歳個別賃金 285,812円 (主要6組合単純平均) 注記:扶養手当を含む	
化 学	JEC連合	登録組合26組合 加重平均 5,223円(1.49%)		
	セラミックス 連合	4,476円 主要 10組合平均	35歳現業職 261,119円 主要 9組合平均 所定内賃金	35歳事務職 284,833円 主要 5組合平均 所定内賃金
食 品	フード連合	1歳1年間差額平均 6,084円(2.04%) (注)実態賃金調査95組合の基準内賃金の18歳~59歳までの1歳1年間差額平均の回帰分析値。(基本賃金以外の役職手当や家族手当、昇級昇格等も含まれる)	30歳・大卒勤続8年標準入社者(基準内賃金) 平均 285,300円 (2005年フード連合実態賃金調査95組合平均) 35歳・高卒勤続17年標準入社者(基準内賃金) 平均 301,500円 (2005年フード連合実態賃金調査95組合平均)	
	電力総連	5,143円 ※主要13組合賃金カーブ維持相当分、加重平均	300,612円 ※35歳 事務・技術労働者 高卒正規入社者 ※電力総連加盟100組合における 標準者のポイント別賃金、単純平均	
交 通	JR総連	主要組合 5,800円(2.0%) グループ労組 4,000円(2.0%) 注:産別で定昇相当分としているもの		
情 報	情報労連	4,200円 主要16組合の34歳→35歳の ポイント定昇(相当分)(単純平均)	主要16組合 35歳 単純平均 300,800円	
	※ UIゼンセン同盟	93組合加重平均 4,561円(1.615%)	高卒35歳勤続17年(70組合加重平均) 所定内賃金 292,094円	

※UIゼンセン同盟は複数の部門にまたがる。

⑤最低賃金（正規のみ18歳企業内最賃／パート含む企業内最賃）

正規のみ18歳最賃/月額 第4回改定集計（最終）

業種別	集計組合		1組合あたり平均(単純平均)						
			月額						
	組合数	人員	改定前	要求	UP額	率	改定後	UP額	率
製造業	690	724,185	150,634	151,485	2,467	1.64	150,992	358	0.24
商業流通	275	167,457	149,929	151,155	1,666	1.11	150,898	970	0.65
交通運輸	23	123,359	143,419	143,585	933	0.65	143,471	52	0.04
その他	175	115,640	142,656	143,836	123	0.09	142,697	42	0.03
計	1,163	1,130,641	149,124	149,010	1,581	1.06	149,573	449	0.30

産別構成組織	集計組合		1組合あたり平均(単純平均)						
			月額						
	組合数	人員	改定前	要求	UP額	率	改定後	UP額	率
UIセンソ同盟	71	49,887	149,556	151,043	2,081	1.39	150,280	724	0.48
電機連合	155	372,642	149,463	151,006	1,258	0.84	149,638	175	0.12
自動車総連	281	248,209	149,873				150,593	720	0.48
JAM	332	110,356	152,348	155,563	3,759	2.47	152,432	84	0.06
基幹労連	24	19,084	144,903	150,861	4,962	3.42	147,956	3,053	2.11
全電線	30	28,030	150,298	153,250	6,063	4.03	150,298	0	0.00
全造船機械	1	27	157,950	162,838	4,888	3.09	158,938	988	0.63
セミックス連合	4	3,482	148,050	150,200	2,150	1.45	148,375	325	0.22
フード連合	2	1,651	136,200	152,810	16,610	12.20	136,400	200	0.15
JR連合	7	58,396	142,739	144,739	2,000	1.40	142,910	171	0.12
JR総連	6	63,430	142,422				142,422	0	0.00
サービス連合	28	18,486	132,000				132,000	0	0.00
情報労連	135	80,962	142,591	142,591	0	0.00	142,591	0	0.00
サービス・流通連合	72	66,351	150,872	151,941	1,485	0.98	152,763	1,891	1.25
全労金	14	7,040	153,921				153,921	0	0.00
労済労連	1	2,608	126,200	127,200	1,000	0.79	126,200	0	0.00

パート含む企業内最賃/時間額 第4回改定集計（最終）

業種別	集計組合		1組合あたり平均(単純平均)						
			時間額						
	組合数	人員	改定前	要求	UP額	率	改定後	UP額	率
製造業	265	121,632	821	821	21.9	2.68	823	2.2	0.24
商業流通	186	101,552	876	776	6.7	0.80	884	7.9	0.91
交通運輸	8	197	792	792	0.0	0.00	792	0.0	0.00
その他	166	105,502	804	792	0.0	0.00	805	0.1	0.00
計	625	328,883	833	796	6.9	0.84	836	3.3	0.36

産別構成組織	集計組合		1組合あたり平均(単純平均)						
			時間額						
	組合数	人員	改定前	要求	UP額	率	改定後	UP額	率
自動車総連	170	98,900	921				929	7.5	0.87
JAM	204	67,112	810	838	22.0	2.72	812	1.9	0.25
全造船機械	1	27	810	835	25.0	3.09	815	5.0	0.62
ゴム連合	2	2,510	735	755	20.0	2.72	755	20.0	2.72
セミックス連合	1	73	683	720	37.0	5.42	720	37.0	5.42
フード連合	4	5,693	710	777	66.5	9.44	713	2.5	0.42
サービス連合	33	18,553	803				804	0.3	0.00
情報労連	136	81,003	792	792	0.0	0.00	792	0.0	0.00
サービス・流通連合	60	47,972	763	776	6.7	0.92	768	4.9	0.66
全労金※	14	7,040	910				910	0.0	0.00

※適用範囲拡大(関連会社にも適用する業態最賃協定化)

⑥初任給

初任給 第2回改定集計(最終)

【高卒/生産技能職】

業種別	集計組合		1組合あたり平均(単純平均)						
	組合数	人員	改定前	要求	UP額	率	改定後	UP額	率
製造業	184	375,603	154,027	155,075	1,324	0.86	154,502	475	0.31
計	184	375,603	154,027	155,075	1,324	0.86	154,502	475	0.31

産別構成組織	集計組合		1組合あたり平均(単純平均)						
	組合数	人員	改定前	要求	UP額	率	改定後	UP額	率
電機連合	132	316,018	153,986	155,144	1,252	0.81	154,517	532	0.35
全電線	33	28,115	153,902	154,775	3,070	1.99	154,063	161	0.10
ゴム連合	12	16,177	153,799	153,891	812	0.53	154,692	893	0.58
印刷労連	7	15,293	155,779	156,317	1,033	0.66	155,950	171	0.11

【高卒/事務技術職】

業種別	集計組合		1組合あたり平均(単純平均)						
	組合数	人員	改定前	要求	UP額	率	改定後	UP額	率
製造業	25	33,546	153,123	153,860	1,195	0.78	153,811	688	0.45
商業流通	124	105,690	152,963	154,251	1,414	0.92	153,927	964	0.63
その他	18	18,218	165,932	163,811	2,224	1.34	166,483	551	0.33
計	167	157,454	154,385	154,648	1,419	0.92	155,263	878	0.57

産別構成組織	集計組合		1組合あたり平均(単純平均)						
	組合数	人員	改定前	要求	UP額	率	改定後	UP額	率
UIセンソ同盟	61	46,554	155,533	158,209	2,676	1.72	156,606	1,073	0.69
ゴム連合	12	16,177	153,894	154,343	740	0.48	154,727	833	0.54
印刷労連	7	15,293	155,779	156,317	1,033	0.66	155,950	171	0.11
サービス連合	11	12,120	168,697				168,697	0	0.00
サービス・流通連合	76	67,310	151,341	151,445	455	0.30	152,262	921	0.61

【大卒/事務技術職】

業種別	集計組合		1組合あたり平均(単純平均)						
	組合数	人員	改定前	要求	UP額	率	改定後	UP額	率
製造業	152	353,231	199,476	200,840	1,591	0.80	200,398	922	0.46
商業流通	124	131,604	187,801	189,436	1,717	0.91	188,534	734	0.39
その他	66	67,063	193,717	195,430	2,760	1.42	194,484	768	0.40
計	342	551,898	194,132	194,501	1,766	0.91	194,955	824	0.42

産別構成組織	集計組合		1組合あたり平均(単純平均)						
	組合数	人員	改定前	要求	UP額	率	改定後	UP額	率
UIセンソ同盟	69	65,210	188,464	191,479	3,242	1.72	189,985	1,521	0.81
電機連合	129	319,665	200,204	201,877	1,630	0.81	201,015	811	0.41
ゴム連合	12	16,177	193,697	193,507	1,241	0.64	195,131	1,434	0.74
印刷労連	6	14,854	198,775	200,530	700	0.35	199,358	583	0.29
サービス連合	20	18,737	187,997				189,782	1,785	0.95
サービス・流通連合	73	78,466	188,510	189,078	643	0.34	188,727	217	0.12
労済労連	1	2,608	139,700	140,880	1,180	0.84	139,700	0	0.00
日建協	32	36,181	199,525	202,086	1,300	0.65	199,524	0	0.00

⑦パート労働者（時給引き上げ、待遇改善調査）

パート労働者の時給引き上げの取り組み状況

組織名	(単純平均)		(単純平均)	
	要求組合数	要 求 額	妥結組合数	妥 結 額
UIゼンセン同盟	159 組合	22.5 円	128 組合	11.2 円
電機連合※				
サービス・流通連合	41 組合	11.3 円	41 組合	9.1 円
JEC連合	9 組合	46.1 円	4 組合	20.8 円
私鉄総連	組合	円	3 組合	11.7 円
フード連合	20 組合	18.2 円	7 組合	9.3 円
JR連合	20 組合	18.6 円	7 組合	3.6 円
サービス連合	7 組合	20.7 円	2 組合	9.5 円
航空連合	13 組合	18.8 円	9 組合	14.4 円
印刷労連	1 組合	20.0 円		
全労金	2 組合	45.0 円	1 組合	20.0 円
全国一般評議会	3 組合	44.0 円	9 組合	19.1 円
連合秋田	3 組合	15.0 円	組合	円
連合埼玉	11 組合	33.6 円		
連合新潟	8 組合	20.4 円	4 組合	6.3 円
連合滋賀	1 組合	25.0 円	2 組合	3.5 円
連合奈良	5 組合	10.0 円		
連合鳥取	1 組合	10.0 円		
連合岡山	4 組合	15.0 円		
連合高知	1 組合	40.0 円		
連合大分	1 組合	10.0 円	1 組合	10.0 円
連合鹿児島	3 組合	23.3 円		
連合沖縄	4 組合	23.3 円		
合 計	317 組合	21.3 円	218 組合	11.0 円

※1：電機連合…… 11組合が要求し回答を引き出した。要求しなかった組合も含めたパートのモデル賃金は808円(9組合単純平均)、パートの初任給は796円(26組合単純平均)
 (事業所などにより複数のモデル賃金・初任給がある場合は、それぞれ最も高いところのもので計算。モデル賃金のモデル設定は各組合の任意)

参考：昨年同時期(2005/8/2現在)集計結果…要求：168組合16.6円 妥結：153組合10.3円

注：地方連合会と産別の両方から報告のあった単組については、産別の集計に含めている

パート労働者の待遇改善調査（総括表）

I. 要求・取り組み状況

パート労働者の待遇改善に取り組んでいる組合		865 組合
内 訳	合理的理由のない格差の排除、均等・均衡待遇の実現に関わる課題	288 組合
	時間給の改善に関わる課題	575 組合
	パート労働者等の組織化に関わる課題	113 組合

II. 解決状況

1. 合理的理由のない格差の排除、均等・均衡待遇の実現		
①パートを含めた人事処遇制度の整備	整備できた数	116 組合
②休日・休暇、諸手当、福利厚生制度等の整備・改善	前進した数	115 組合
③労働契約や社会保険加入、就業規則等の点検	取り組み数	10 組合

2. 時間給の改善			
①時給の引き上げ	要求	317 組合	21.3 円UP
	回答	218 組合	11.0 円UP
②パートを含む最低賃金額(時給)	回答	295 組合	2.7 円UP

3. パート労働者等の組織化(通年の取り組みを含む)		
パートの組織拡大数	27 組合	20,421 人

⑧2007連合白書データ (抜粋)

1. 連合構成組織の標準者ポイント別賃金水準・年間一時金

(1) 高卒・生産労働者(技能)標準労働者(連合登録組合集計)

(単位:円)

産業別部門		20歳	25歳	30歳	35歳	40歳	45歳	
金 属	所定内	169,856	199,231	248,787	288,803	323,297	352,842	
	一時金	803,578	932,324	1,169,433	1,363,350	1,522,320	1,714,582	
化 学 ・ 織 維	所定内	170,035	197,758	259,689	299,532	335,293	365,029	
	一時金	720,008	868,867	1,076,687	1,281,926	1,440,410	1,590,106	
食 品	所定内	172,822	206,391	271,871	314,675	350,648	377,273	
	一時金	750,510	940,748	1,194,649	1,447,849	1,586,928	1,743,411	
資 源 ・ エ ネ ル ギ ー	所定内	170,815	194,676	243,704	288,400	333,447	371,090	
	一時金	477,756	559,064	625,481	701,096	737,548	776,479	
交 通 ・ 運 輸	所定内	174,979	192,600	236,248	259,160	280,898	295,355	
	一時金	530,101	632,957	761,858	872,042	903,980	958,954	
サ ー ビ ス ・ 一 般	所定内	162,581	190,173	237,618	279,033	299,453	323,834	
	一時金	627,709	746,443	928,109	1,109,725	1,178,097	1,271,839	
情 報 ・ 出 版	所定内	-	-	-	-	-	-	
	一時金	-	-	-	-	-	-	
商 業 ・ 流 通	所定内	172,974	212,236	276,755	330,394	387,657	417,917	
	一時金	658,557	784,240	956,608	1,180,714	1,332,380	1,347,612	
保 険 ・ 金 融	所定内	-	-	-	-	-	-	
	一時金	-	-	-	-	-	-	
建 設 ・ 資 材 ・ 林 産	所定内	181,830	217,566	268,663	305,398	352,233	383,473	
	一時金	-	-	-	-	-	-	
規 模 別	1,000人以上	所定内	172,429	202,833	262,339	304,965	340,325	368,215
	一時金	757,409	919,198	1,163,449	1,382,565	1,535,039	1,666,952	
300~999人	所定内	170,121	196,138	248,182	282,221	316,617	341,584	
	一時金	642,808	790,064	1,010,407	1,181,951	1,272,204	1,376,830	
300人未満	所定内	166,963	190,190	227,919	259,623	290,465	321,592	
	一時金	594,061	659,415	774,850	893,348	980,603	1,106,901	
総 計	所定内	171,043	199,119	253,156	292,022	326,449	353,335	
	一時金	701,847	843,169	1,063,130	1,257,706	1,380,117	1,498,159	

注: (1) 一時金は2005年年末分と2006年夏分の年間一時金合計 (2) 各金額は各項目の回答組合数の単純平均値(回答組合数5未満は非表示)
出所: 連合「賃金・一時金・退職金」調査(2006年度)

(2) 高卒・事務技術労働者(職員)標準労働者(連合登録組合集計)

(単位:円)

産業別部門		20歳	25歳	30歳	35歳	40歳	45歳	
金 属	所定内	165,411	194,385	237,459	276,393	310,126	342,417	
	一時金	768,657	936,267	1,106,117	1,305,379	1,538,952	1,661,970	
化 学 ・ 織 維	所定内	168,957	197,048	259,386	297,623	334,324	358,570	
	一時金	710,377	835,573	1,056,631	1,258,024	1,384,578	1,537,099	
食 品	所定内	172,461	206,241	273,839	320,057	354,979	381,527	
	一時金	710,089	915,663	1,160,150	1,444,660	1,577,944	1,695,724	
資 源 ・ エ ネ ル ギ ー	所定内	171,951	204,423	273,330	316,907	372,526	413,396	
	一時金	453,823	537,299	655,397	737,095	857,538	904,405	
交 通 ・ 運 輸	所定内	167,751	188,539	236,747	269,722	303,672	329,550	
	一時金	583,288	692,096	840,006	966,442	1,086,652	1,197,683	
サ ー ビ ス ・ 一 般	所定内	172,243	197,504	246,963	286,193	317,942	342,147	
	一時金	565,046	700,606	897,225	1,054,674	1,158,687	1,245,957	
情 報 ・ 出 版	所定内	184,853	222,201	284,936	336,284	368,559	398,869	
	一時金	639,283	788,602	963,036	1,139,100	1,240,827	1,370,121	
商 業 ・ 流 通	所定内	168,316	208,199	279,295	328,085	383,666	418,325	
	一時金	586,394	703,579	927,270	1,106,286	1,301,229	1,423,486	
保 険 ・ 金 融	所定内	187,940	227,420	302,440	348,320	400,090	439,187	
	一時金	-	1,033,129	1,330,179	1,605,001	1,842,037	2,047,353	
建 設 ・ 資 材 ・ 林 産	所定内	179,350	216,913	286,169	341,107	395,647	435,574	
	一時金	-	-	-	-	-	-	
規 模 別	1,000人以上	所定内	173,623	206,969	271,771	314,806	357,375	386,406
	一時金	701,708	862,714	1,076,051	1,283,014	1,457,252	1,587,513	
300~999人	所定内	168,039	195,161	250,128	288,857	330,079	358,260	
	一時金	602,181	744,466	918,418	1,095,357	1,259,362	1,347,558	
300人未満	所定内	163,035	185,764	230,729	266,226	294,039	323,767	
	一時金	551,197	654,942	766,972	879,033	997,058	1,062,496	
総 計	所定内	170,623	200,660	259,866	300,236	340,634	368,492	
	一時金	656,331	802,398	990,885	1,179,702	1,346,326	1,458,775	

注: (1) 一時金は2005年年末分と2006年夏分の年間一時金合計 (2) 各金額は各項目の回答組合数の単純平均値(回答組合数5未満は非表示)
出所: 連合「賃金・一時金・退職金」調査(2006年度)

(3) 学歴別初任賃金 (連合登録組合集計)

(単位:円)

産 業 別 部 門	事 務 ・ 技 術 労 働 者						生 産 労 働 者 高 卒	
	区分なし	大学卒		高専卒	短大卒	高 卒		
		総合職	一般職					
金 属	200,230	201,215	178,016	175,888	167,410	155,366	157,245	
化 学 ・ 繊 維	200,935	203,345	176,443	175,405	168,070	156,610	158,437	
食 品	196,961	203,394	175,043	173,728	169,683	159,282	159,090	
資 源 ・ エ ネ ル ギ ー	194,918	-	-	173,028	166,187	157,453	154,411	
交 通 ・ 運 輸	185,750	191,406	172,580	169,116	167,186	156,612	167,732	
サ ー ビ ス ・ 一 般	184,983	-	-	172,363	171,075	157,045	148,238	
情 報 ・ 出 版	198,896	-	-	177,414	175,792	163,843	-	
商 業 ・ 流 通	194,102	199,413	186,663	170,105	167,672	155,805	152,144	
保 険 ・ 金 融	187,933	-	-	-	181,340	165,720	-	
建 設 ・ 資 材 ・ 林 産	192,199	-	-	175,922	175,713	159,616	-	
規 模 別	1,000人以上	199,987	201,747	177,366	176,469	170,000	158,690	160,600
	300~999人	193,761	196,511	176,432	173,238	167,012	155,444	157,333
	300人未満	183,981	195,882	177,919	164,076	162,898	151,974	152,969
総 計		196,441	199,895	177,159	174,346	168,582	156,993	158,465

注:各金額は各項目の回答組合数の単純平均値(回答組合数5未満は非表示)
出所:連合「賃金・一時金・退職金」調査(2006年度)

2. 連合最低生計費（さいたま市改訂版）

（単位：％）

	单身	2人世帯		3人世帯		4人世帯	
	男 賃貸1K	父+子1人 賃貸1DK 小(男)	夫婦 賃貸1DK	父+子2人 賃貸2DK 中(女) 小(男)	夫婦+子1人 賃貸2DK 小(男)	夫婦+子2人 賃貸3DK 中(女) 高(男) 中(女)	
食料費	31,416	42,384	46,020	58,244	62,384	78,244	86,200
家庭内食費	16,416	34,884	38,520	48,744	52,884	66,744	74,700
外食費	10,000	0	0	0	0	0	0
嗜好食品	5,000	7,500	7,500	9,500	9,500	11,500	11,500
住居費	35,000	41,000	41,000	47,000	47,000	60,000	60,000
家賃・管理費	35,000	41,000	41,000	47,000	47,000	60,000	60,000
光熱・水道費(*)	9,284	13,040	13,040	15,034	15,034	16,932	16,932
電気代(*)	2,509	4,518	4,518	5,169	5,169	6,094	6,094
ガス代(*)	4,391	4,977	4,977	5,564	5,564	6,033	6,033
上下水道費(*)	2,384	3,140	3,140	3,896	3,896	4,400	4,400
灯油(*)		405	405	405	405	405	405
家具・家事用品(*)	4,332	8,711	8,630	10,267	10,223	11,429	11,459
耐久消費財	1,791	3,606	3,606	4,017	4,017	4,428	4,428
室内装備品	76	198	194	259	259	321	321
照明器具	130	372	315	501	443	573	573
寝具類	309	633	617	957	942	1,266	1,266
台所・調理用品	651	1,175	1,175	1,175	1,175	1,175	1,175
食器	235	625	625	676	703	754	782
玄関・洗濯・裁縫・風呂用品	365	613	613	667	671	703	703
消耗品	569	1,074	1,074	1,526	1,526	1,665	1,665
被服・履き物費(*)	4,095	7,707	10,326	10,658	13,937	16,887	15,785
被服費	3,001	5,688	7,284	7,470	9,971	11,753	10,535
衣料小物	265	433	1,062	694	1,230	1,491	1,543
履き物	349	868	782	1,459	1,300	1,891	1,990
洗濯代	285	351	706	527	772	948	965
保健・医療費	2,875	5,377	5,986	8,290	8,290	10,319	10,319
医薬品(*)	479	889	889	1,126	1,126	1,126	1,126
医療器具(*)	396	488	1,097	1,164	1,164	1,194	1,194
医療費	2,000	4,000	4,000	6,000	6,000	8,000	8,000
交通・通信費	8,497	9,218	9,218	12,212	12,212	13,601	13,601
(自動車保有の場合)	(42,321)	(43,042)	(43,042)	(46,036)	(46,036)	(47,425)	(47,425)
交通費	3,000	4,500	4,500	6,000	6,000	6,000	6,000
郵便費	150	300	300	450	450	600	600
電話代(*)	5,105	3,934	3,934	5,037	5,037	6,034	6,034
自転車関係費(*)	242	484	484	726	726	967	967
(自動車関係費)	(33,824)	(33,824)	(33,824)	(33,824)	(33,824)	(33,824)	(33,824)
教育費	0	8,390	0	23,698	8,390	23,698	38,992
学校教育費(小学校)		8,390		8,390	8,390	8,390	
学校教育費(中学校)				15,308		15,308	15,308
学校教育費(高校)							23,684
教養娯楽費	9,938	12,584	13,068	15,977	15,213	18,606	19,817
耐久財(*)	436	874	436	1,399	874	1,399	1,399
教養娯楽用品(*)	183	391	312	758	520	887	1,098
新聞・聴視料	5,320	5,320	5,320	5,320	5,320	5,320	5,320
帰省費	2,500	3,500	4,500	5,500	5,500	7,500	8,500
レジャー関係費	1,500	2,500	2,500	3,000	3,000	3,500	3,500
その他	16,836	20,341	27,460	23,885	30,822	34,335	35,873
理美容サービス	2,333	4,200	4,333	5,667	6,200	7,667	8,133
理美容用品(*)	998	1,243	2,720	1,407	2,865	3,017	3,024
身の回り品(*)	505	898	1,407	1,311	1,758	2,151	2,216
小遣い(大人)	6,000	6,000	12,000	6,000	12,000	12,000	12,000
子供の小遣い		1,000		2,500	1,000	2,500	3,500
社会的交際費	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000
消費支出合計①	122,274	168,752	174,747	225,264	223,505	284,052	308,978
(自動車保有の場合)	(156,098)	(202,507)	(208,571)	(259,019)	(257,260)	(317,806)	(342,801)
保険料②	1,600	2,500	3,200	3,400	4,100	5,000	5,700
総計(①+②)	123,874	171,252	177,947	228,664	227,605	289,052	314,678
(自動車保有の場合)	(157,698)	(205,007)	(211,771)	(262,419)	(261,360)	(322,806)	(348,501)
年間必要生計費(①+②)×12	1,486,488	2,054,196	2,135,360	2,743,140	2,730,432	3,467,784	3,776,124
(自動車保有の場合)	(1,892,376)	(2,460,084)	(2,541,248)	(3,149,028)	(3,136,320)	(3,873,672)	(4,182,012)

<参考:税・社会保険料込みの年収試算>

税・社会保険料込み年収	1,786,000	2,437,000	2,544,000	3,242,000	3,230,000	3,996,000	4,464,000
(自動車保有の場合)	(2,301,000)	(2,953,000)	(3,059,000)	(3,761,000)	(3,749,000)	(4,521,000)	(4,990,000)

注：2003年調査からの変更点は、税・社会保険料負担分を2006年時点に変えたことである

*は、合計金額に消費税をうわのせした。()内の表示は、自動車保有の場合。品目別の詳細な内容は、連合ホームページの該当資料を参照
税・社会保険料込み年収は、年間必要生計費に片働きの場合に負担する税・社会保険料を加えた概算。千円単位に四捨五入

3. 地域別の最低生計費指標設定にあたっての参考資料

※以下は、都道府県別の単身生計費をクリアする賃金について、「宮崎県＝134,000円、770円、埼玉県＝148,000円、850円」を目安に都道府県の消費者物価統計データで換算した結果

		連合リビングウェイズの推計値			パート賃金及び地賃		連合リビングウェイズとの比率	
		単身最低生計費をクリアする賃金水準		修正した地域物価指数(注)	女性パート(b)	地域別最低賃金(c)	a/b(%)	a/c(%)
		時間給(a)(円)	月例賃金(円)	埼玉=100	時間給(所定内)(円)	時間給(円)		
地賃A	東京都	970	168,000	113.7	1,134	719	85.5	134.9
	神奈川県	920	159,000	107.7	1,011	717	91.0	128.3
	大阪府	870	151,000	102.2	968	712	89.9	122.2
	愛知県	820	142,000	95.9	944	694	86.9	118.2
	千葉県	860	149,000	100.7	977	687	88.0	125.2
地賃B	埼玉県	850	148,000	100.0	937	687	90.7	123.7
	京都府	870	151,000	101.8	960	686	90.6	126.8
	兵庫県	850	148,000	100.3	965	683	88.1	124.5
	静岡県	820	143,000	96.8	941	682	87.1	120.2
	三重県	790	138,000	92.9	906	675	87.2	117.0
	滋賀県	810	141,000	95.3	922	662	87.9	122.4
	栃木県	800	140,000	94.6	872	657	91.7	121.8
	長野県	810	142,000	95.6	903	655	89.7	123.7
	広島県	830	144,000	97.1	900	654	92.2	126.9
	富山県	810	142,000	95.8	960	652	84.4	124.2
地賃C	岐阜県	780	137,000	92.3	913	675	85.4	115.6
	茨城県	810	141,000	95.2	927	655	87.4	123.7
	山梨県	820	143,000	96.8	923	655	88.8	125.2
	奈良県	820	143,000	96.3	898	656	91.3	125.0
	石川県	830	145,000	97.8	909	652	91.3	127.3
	和歌山県	810	141,000	95.0	835	652	97.0	124.2
	群馬県	790	138,000	93.3	889	654	88.9	120.8
	福岡県	810	142,000	95.8	848	652	95.5	124.2
	福井県	810	140,000	94.8	888	649	91.2	124.8
	新潟県	820	143,000	96.6	888	648	92.3	126.5
	岡山県	810	141,000	95.3	890	648	91.0	125.0
	北海道	800	140,000	94.4	827	644	96.7	124.2
	山口県	790	137,000	92.5	901	646	87.7	122.3
	香川県	810	141,000	95.3	917	629	88.3	128.8
	宮城県	850	147,000	99.5	888	628	95.7	135.4
	福島県	810	141,000	95.1	837	618	96.8	131.1
地賃D	徳島県	800	140,000	94.7	905	617	88.4	129.7
	愛媛県	800	139,000	93.8	844	616	94.8	129.9
	高知県	810	141,000	95.3	809	615	100.1	131.7
	鳥取県	810	141,000	95.0	854	614	94.8	131.9
	島根県	820	143,000	96.9	867	614	94.6	133.6
	熊本県	790	137,000	92.6	802	612	98.5	129.1
	大分県	770	135,000	91.0	788	613	97.7	125.6
	山形県	820	143,000	96.8	805	613	101.9	133.8
	青森県	790	138,000	93.1	802	610	98.5	129.5
	岩手県	810	141,000	95.2	870	610	93.1	132.8
	秋田県	810	140,000	94.8	805	610	100.6	132.8
	佐賀県	800	139,000	93.7	783	611	102.2	130.9
	長崎県	810	141,000	95.1	791	611	102.4	132.6
	宮崎県	770	134,000	90.5	782	611	98.5	126.0
	鹿児島県	800	139,000	94.2	837	611	95.6	130.9
	沖縄県	750	131,000	88.4	772	610	97.2	123.0

注：修正した地域物価指数は、「全国物価統計調査」の都道府県別民間借家世帯の物価指数における都道府県の相対的位置関係を連合最低生計費の地域間格差(埼玉県を100として宮崎県90.5)に引き直したものである。これに基づく都道府県の推計値は、時給は10円単位、月例は1000円単位で四捨五入した。愛知県は家賃のフレが大きいため、名古屋市のリビングウェイズ推計値も提示しておく。時間給：880円、月例賃金：153,000円、地域物価指数：102.7
出所：厚生労働省「賃金構造基本統計調査」(2005年6月賃金)、地域別最低賃金は2006年度金額、総務省「全国物価統計調査」(2002年)

4. 国税庁「税務統計」における年収分布の動き

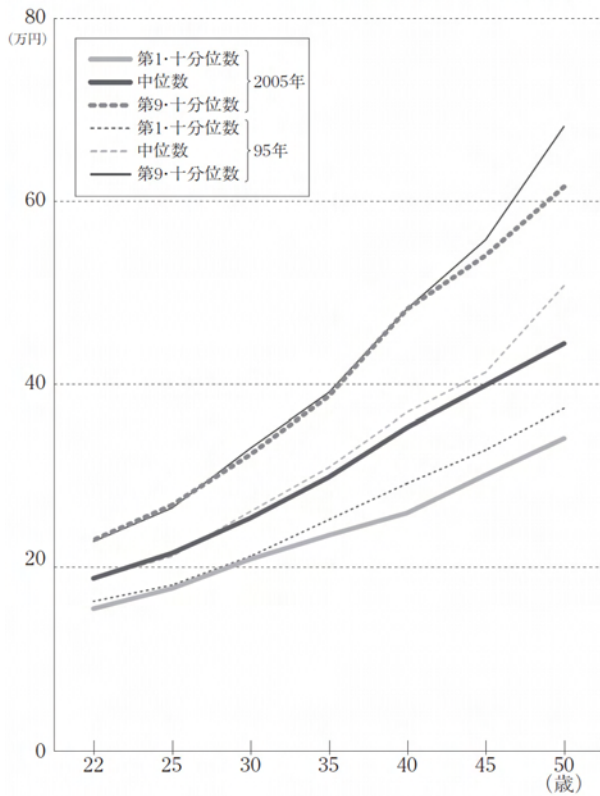
(%)

年	100万円以下	200万円以下	300万円以下	400万円以下	500万円以下	600万円以下	700万円以下	800万円以下	900万円以下	1,000万円以下	1,500万円以下	2,000万円以下	2,000万円超
1995	7.5	10.3	15.7	17.6	14.6	11.0	7.1	5.0	3.4	2.2	4.3	0.9	0.4
1996	7.2	10.7	15.2	17.3	14.5	11.1	7.3	5.3	3.6	2.2	4.4	0.8	0.3
1997	7.3	10.6	14.2	17.1	14.7	11.0	7.6	5.5	3.7	2.5	4.6	0.9	0.3
1998	7.2	10.2	14.9	17.9	14.5	10.6	7.7	5.3	3.6	2.4	4.4	0.9	0.4
1999	6.6	11.3	15.3	17.9	14.7	10.6	7.1	5.1	3.5	2.4	4.2	1.0	0.4
2000	6.6	11.8	15.2	17.4	14.8	10.7	7.2	5.1	3.5	2.3	4.2	0.9	0.4
2001	6.9	12.2	15.3	17.5	14.6	10.7	7.0	5.0	3.4	2.2	4.1	0.8	0.4
2002	7.0	12.1	15.8	17.9	14.5	10.6	6.9	5.0	3.2	2.2	3.7	0.8	0.4
2003	7.4	12.8	15.8	17.5	14.5	10.3	6.6	4.9	3.2	2.0	3.8	0.7	0.4
2004	7.7	14.0	15.8	17.0	14.4	10.1	6.4	4.7	3.1	2.0	3.7	0.8	0.4
2005	7.9	13.9	15.8	17.2	14.2	10.1	6.4	4.6	3.0	2.1	3.6	0.7	0.5

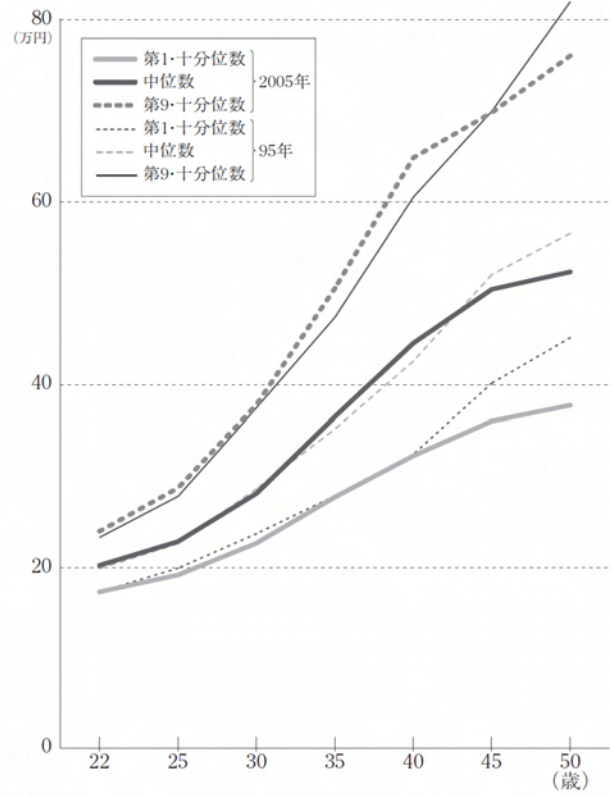
注：雇用形態にかかわらず、民間において1年を通じて勤務したすべての給与労働者が対象
出所：国税庁「税務統計から見た民間給与の実態調査」

5. 賃金カーブの10年間の変化（95年→2005年）

【高卒男性の標準労働者の所定内賃金】



【大卒男性の標準労働者の所定内賃金】



出所：厚生労働省「賃金構造基本統計調査」

6. 厚生労働省「多様化調査」における雇用形態別の賃金分布の動き

【①99年調査(各雇用形態=100%)】

(%)

	10万円未満	10～20万円	20～30万円	30～40万円	40万円以上	N.A.
正社員	0.1	17.4	33.5	24.8	23.2	1.0
契約社員	5.2	41.2	31.5	11.5	9.4	1.2
常用派遣	6.4	31.7	36.6	14.9	6.5	3.9
登録派遣	13.0	32.1	45.9	5.5	1.8	1.7
パート	70.2	27.3	1.7	0.1	0.0	0.6

【②2003年調査(各雇用形態=100%)】

(%)

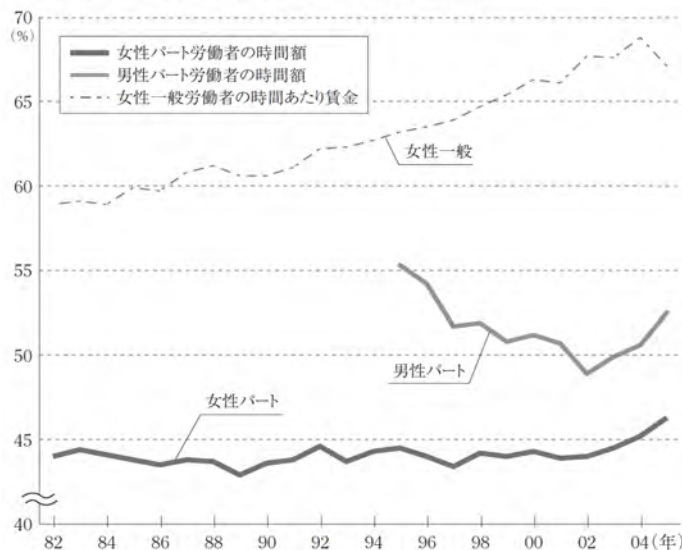
	10万円未満	10～20万円	20～30万円	30～40万円	40万円以上	N.A.
正社員	1.0	20.8	33.4	25.2	17.5	2.1
契約社員	6.6	44.7	29.9	11.0	6.5	1.2
常用派遣	12.3	44.4	27.8	7.6	3.7	4.2
登録派遣	12.3	44.2	37.2	4.3	0.9	1.2
パート	50.8	40.0	5.7	0.7	0.1	2.6

注：設問は9月の現金給与総額を金額ゾーンで回答する形式のため平均値などは出ない。調査件数2.5万人の個人調査のため誤差が大きいこと、労働時間が異なることに留意

出所：厚生労働省「雇用形態の多様化に関する総合実態調査」(1999年、2003年)

7. パート労働者と一般労働者の賃金比較の推移

【時間あたり賃金差の推移】(一般男性=100)



注：時間あたり賃金=所定内賃金/所定内労働時間、男性パートは1994年以前のデータが把握できない
出所：厚生労働省「賃金構造基本統計調査」

【年齢別比較2005年】(男女計)

	正社員①	パート②	②/①
	時給(円)	時給(円)	(%)
18～19歳	967	844	87.3
20～24歳	1,175	936	79.6
25～29歳	1,407	1,022	72.7
30～34歳	1,685	1,020	60.5
35～39歳	1,993	992	49.8
40～44歳	2,245	968	43.1
45～49歳	2,336	973	41.6
50～54歳	2,349	952	40.5
55～59歳	2,286	974	42.6
年齢計	1,919	974	50.8

⑨賃金制度の整備・見直しに向けて（連合資料より抜粋）

賃金制度の整備・見直しに向けて

参考資料の取り扱いについて

- ① 近年の定昇制度等の見直し・廃止や能力・成果主義賃金の導入に対して、連合として一定の考え方を整理すべきとの多くの意見が寄せられました。
連合は、連合第2次賃金政策中間まとめ（99年確認）をもとに、定昇制度等の見直しや能力・成果主義賃金の整備にあたって、その留意点や考え方などについて、この「賃金制度の整備・見直しにむけて(参考資料)」を整理しました。
- ② 具体的な賃金制度の整備・見直しにあたっては、1) 当該労使の徹底した話し合い、2) 基準の明確化と透明性の確保、3) 労働組合による事後チェックと是正が重要であり、その取り組みは、「産別の指導・単組の判断」に委ねることを前提とします。その際、この参考資料が取り組みの一助となることを期待します。
- ③ 今後の「雇用・労働に関する中期ビジョン」の策定に際しては、均等待遇やワークシェアリング等への対応を踏まえ、総合的な人事処遇制度のあり方について更に検討を深めますし、中小・地場組合向けの「賃金制度の整備に向けた手引き」についても、別途策定を検討します。

はじめに

- (1) 標準労働者の賃金水準はここ数年低下傾向にある。連合は、こうした状況を受け、数年来「賃金カーブ確保」を基本とした賃金改定闘争を展開してきた。
- (2) しかし、能力や成果・業績を従来より重視した賃金制度改定が進むなか、従業員がほぼ一律に昇給する定期昇給制度について、廃止もしくは昇給幅縮小の提案が経営側から出されるケースが目立っている。
- (3) 一方、定期昇給制度や賃金表等が整備されていない組合の賃金改定状況は、整備されている組合に比べかなり賃上げ水準（昇給額）が低くなっている。その結果、賃金カーブの低下を余儀なくされているケースが多く見られる。
- (4) 賃金カーブの低下は、同様な能力・職務に対する賃金つまり個別賃金の水準低下を招くことになる。その結果、同等の1年先輩の賃金レベルに追い付かなくなり、先輩より生活レベルを下げざるを得なくなる。この結果、マクロ的には個人消費の落ち込みをまねき、経済悪化の要因の一つともなっている。経済の自立的回復や労働者の生活安定のためにも、「賃金カーブ確保」の実現は最低限の取り組みである。
- (5) しかし、経済や社会、企業動向等の変化により、賃金カーブの低下が避けられない場合も出てくる。しかし、そのことは労働者の生活設計に大きく影響するものであり、徹底した労使協議により、企業の将来展望の明確化と適正な制度作りをはかるべきもので、春季の賃金改訂時期だけでできるものではない。
- (6) 賃金・人事制度は、仕事内容はもちろんその生産性と職場の安定性にも関わることから、産業特性や業務特性などによって違いがある。そこで、制度改定は基本的に当該労使の責任で行うべきものであり、産別はその指導にあたる。このことを前提に連合は、賃金制度整備に向けた基本的考え方を示し、公正な賃金制度確立の一助とする。

1. 賃金制度に対する基本的考え方

- (1) 賃金制度とは、賃金支払い項目（賃金明細）の全体構成における、各項目別の賃金決定の基準と処遇の結果としての配分を示したものであり、賃金決定と賃金支払いのルールを示したものである。
- (2) 労働者は、将来の収入予測ができなければ安心して働くことができないこともあり、企業の賃金制度のなかでも昇給システムと賃金水準を重視する。企業は、労務コストと収益の長期的なバランスをはかるため、賃金制度の整備、なかでも労務コストを重視する。また、賃金は、労働者の働きがい左右する大きな要素になっており、公正な賃金決定を担保する賃金制度の整備は、労使共通の課題となっている。
- (3) 仕事に対する賃金の決定基準には次の6要素がある。それは、仕事そのものが持つ肉体的・精神的つらさの度合い【①快適度】や、仕事に必要なとされる知識・技能・責任の度合い【②難易度】、働く人が持っている知識技能の度合い【③修得度】【④習熟度】、その持っている能力を実際に仕事を通じて発揮した結果【⑤達成度】に加え、賃金の生活保障の原則からくる【⑥生計費】である。賃金制度によって賃金決定要素ごとの比重は異なるが、これらの決定要素を考慮した賃金項目の構成とその配分等を明確にすることが、賃金決定基準の明確化に結びつくものである。
- (4) 労働者にとって公正な賃金とは、働きに応じ、かつ労働市場の水準（世間相場）を考慮した納得性の高い賃金を受け取ることであり、その社会的尺度が「同一価値労働・同一賃金の原則」といえる。具体的には、同一価値労働の価値について当該労使で認識を合わせ、その上で、個別賃金水準における世間相場との整合性確保に留意する取り組みが必要となる。
- (5) 加えて、仕事に対する賃金決定の前提として、働く者すべてに、ライフステージに対応した一定の必要生計費が担保される必要がある。わが国の新卒採用賃金は、結果として若年単身生計費の担保が念頭に形成されており、そうしたところでは昇給システムが不可欠となる。
- (6) また、継続的發展を期す企業における人事制度においては、職業能力開発システムが不可欠であり、能力向上に対応した処遇、つまり、「能力向上」と「仕事への配置・任用」と「成果・業績」と「賃金」の適正バランスを実現する必要がある。そうしたところでも、昇給システムは欠かせなくなる。
- (7) つまり、賃金・人事制度には、賃金の到達水準やそこまでの期間、昇給（上昇）のあり方は違ったとしても、最低限、未熟練労働者における市場価格としての新卒採用賃金を、一人前の賃金水準まで引き上げていくことや、仕事の変化に対応して賃金に変化する、公正な昇給システムが求められているのである。
- (8) そこで、労働組合は、労働者個々人に「公正な賃金」を保証する賃金決定の仕組み、すなわち賃金制度の確立・整備に主体性を持って関与しなければならない。

2. 定期昇給と昇給システム

- (1) 一般的な賃金制度における賃金の昇給システムには、基本賃金部分での、毎年一定の期日に大部分の従業員がほぼ自動的に昇給する定期昇給制度や、昇進・昇格に伴う基本給もしくは手当の増額に加え、あらかじめ定められた条件によって支給の有無や支給額が変わる各種手当が一体となって、賃金が昇給（変化）する姿、すなわち賃金カーブを形作っている。
- (2) しかし、所定内賃金と同じ企業でも、諸手当の総額が多いほうが当然基本賃金額は低くなり、基本賃金の平均昇給額（定期昇給相当分）も小さくなる。また、諸手当の総額が同じ場合でも、昇進昇格時の昇給料等の昇給システムによって、基本賃金の平均昇給額は変わってくる。つまり、賃金制度が整備された各企業の賃金水準を決定するのは、当該企業の昇給ルールそのものであり、定期昇給額や定期昇給相当分での比較はあまり意味をなさず、世間相場との比較基準は個別賃金水準そのものとなる。

- (3) いずれにしても、賃金制度で担保される賃金水準が、労働者に必要な一定の生計費を上回る水準であれば、公正な制度に基づいた昇給の結果としての賃金カーブの形状はあまり問題にならない。だとすれば、従業員がほぼ一律に上昇する定期昇給制度でなくても、公正で明確な昇給制度が確立し、一定の賃金上昇と適切な水準が担保されればいいことになる。
- (4) これらの昇給について、対象者を一律一定額で昇給させるか、評価によって昇給額に差を付けるかは、当該労使で決定することではあるが、賃金の差に敏感な従業員の納得性確保や運用の効率性からすれば、複雑な制度設定は避けたほうがいい。事例では、評価に関わる管理者の労働生産性が大きく後退したり、従業員のやる気を阻害したとの結果も多く報告されている。

3. 賃金制度整備にあたっての留意点

- (1) 労働者にとっては、長期の賃金レベルの変化に関わる賃金制度改革に大変敏感である。一方、経営者にとっては、経営環境の変化と業績動向によって大きく影響を受ける、固定的労務コストに大変敏感である。したがって、賃金・人事制度の改定にあたっては、現状はもちろん将来の経済動向と企業動向に対する労使の認識一致が大変重要となる。加えて、現行の賃金・人事制度における矛盾や乖離を徹底的に洗い直し、労使双方で情報を共有化し検討を深める必要がある。
- (2) 特に、能力や業績・成果を重視した賃金・人事制度では、組合の積極的関与により、公正な制度設計とその運用における透明性の確保に加え、組合員の制度に対する納得性はもちろん、一定の生計費を保障できる賃金水準の確保が必要となる。
- (3) 連合は、社会的賃金の下支え・底上げのため、「誰にでも最低限の生活を保障する賃金」としての生活保障水準の到達目標や 35 歳標準労働者の最低到達目標額を示めす。各組合は、評価結果が最低の標準労働者であっても、初任賃金において①の月例賃金相当額を、35 歳ポイントで②の目標額以上の賃金水準となる昇給システム（モデル賃金）を構築する必要がある。
 - ① 単身労働者の必要最低生計費を担保する時間当たり賃金を、すべての労働者がクリアすべき水準とし、全従業員対象企業内最賃協定（時間額）や 18 歳年齢別最賃協定（月額）の到達目標額とする。
 - ② 4人世帯（夫婦・小学生子供2人）の必要最低生計費を担保する月例賃金を念頭に、賃金実態から 35 歳標準労働者の最低到達目標額を設定する。
- (4) 一般的な労働者は、主に賃金収入によって生計を立てているわけで、ライフステージに対応した一定の生計費を担保するためには、各年齢ポイントにおける標準的な賃金水準の確保をめざすことが求められる。連合はその指標として、18 歳・30 歳・35 歳標準労働者の到達目標額を示す。また、各産別等は、産業実態等に応じた個別賃金の到達目標額を示すこととしている。各組合は、労使協議にあたって、これらに基づいて、昇給システムの中で確保すべき水準や昇給額の組合案を策定する必要がある。
- (5) いずれにしても、一定の生計費を担保できていることを前提として、能力や仕事（職務）基準の賃金制度に改定するということは、企業が期待し要求する職務キャリアの歩み（能力や職務で規定された序列等級や役職の上昇）と、労働者にとって大多数が能力を蓄積し能力を発揮できる、実現可能な職務キャリアの歩みを、十分考慮し賃金制度を設計し直すことである。
- (6) そのためには、①経営者が従業員に求める能力や役割、仕事の結果（成果）の明確化と、②目標と評価と処遇が従業員の納得性を得る制度として確立・運用される必要がある。その上で、標準的な結果を発揮できなかった場合や、標準以上の結果を達成した場合の処遇の在り方、つまり、標準的賃金（個別賃金）と個人別賃金との整合性が確保できる、賃金決定基準、評価基準、処遇基準とそれらの運用規則を作らなければならないということである。

4. 能力・成果主義賃金に対する労働組合の基本スタンス

- (1) 成果主義賃金とは、仕事そのものの価値や仕事に発揮された能力（顕在能力）とその結果としての成果・業績を基準として賃金・人事制度の運用を行うことである。
- (2) しかし、実際の成果主義の動きを見ると、賃金の上昇における年功要素をできるだけ排除し、労務コストの増大を押さえる目的で、本人が身につけている職務遂行能力に加え、従事している職務の重要度・困難度や本人が職務の結果として発揮した成果などを総合的に評価・処遇し、賃金の個人差が大きくなるよう制度の改定を進めているところが多い。そうした労務コスト抑制を第一義とした賃金制度改定は、かえって職場秩序に混乱をもたらしているところもあるといわれている。
- (3) 確かに、技術革新や市場動向によって労働者の働き方、企業の働かせ方は変化していくものであり、一度決めた賃金・人事制度であっても、それらの変化に対応したものにしていける必要がある。
- (4) 制度見直しにあたって労働組合は、現行の賃金・人事制度における実態賃金と能力・仕事・職位・賃金とのバランス等現状での矛盾や乖離を徹底的に洗い直し、その改善手法を労使で構築する必要がある。また、その改革の方向は、従業員の「働きがい・やりがい」の高まりに結びつくことを基本とする必要がある。加えて、世間相場との賃金水準のチェック、労働生産性のチェック、制度全体の適性運用のチェック、従業員の満足度・納得性のチェック等々、賃金・人事処遇の改革時点はもちろん、制度移行後においても、労働組合の役割は重要と考える。
- (5) いずれにしても、賃金制度改定における能力・成果の重視など能力主義の徹底には、仕事（職務）そのものの価値や求められる役割、与えられる職責の明確化を前提に、①能力の正しい把握、②能力の開発、③能力に応じた仕事への配置、④能力と仕事に応じた処遇と賃金決定、これらをすべて満足させる基準や制度があって初めて完成されるものである。その導入にあたっては、これらを担保できる評価制度、教育訓練制度、処遇制度、賃金制度も含めたトータルな人事制度の整備が必要となる。
- (6) 評価によって変わる賃金の幅が大きくなるとすれば、評価制度の透明度を高め納得性を確保する取り組みを進めることは当然であり、賃金決定基準や評価基準が明確でなく公正でなくかつ公開されない場合は、組合としてこうした制度改定に反対の立場を貫くのは当然のことである。

以 上

2. 大阪府調査資料

①2006年春季賃上げ妥結状況

妥結額・賃上げ率ともに、3年連続で増加 【加重平均】

・妥結額 5,388円 (対前年比 190円増・3.7%増)

・賃上げ率 1.80% (対前年比 0.08ポイント増)

大手組合と中堅・中小組合との格差が縮小

1 春季賃上げの調査対象

大阪府総合労働事務所では、今年の府内労働組合の春季賃上げ妥結状況等をまとめました。本調査は、府内に所在する2,343組合を対象として実施し、5月17日までに妥結した687組合のうち、妥結額や平均賃金、組合員数が明らかな503組合(111,951人)について集計しました。

2 経済的背景と交渉経過(全国)

① 2006年の春季賃上げ交渉は、「景気は、企業収益が改善し設備投資が増加するとともに、個人消費も緩やかに増加しており、回復している」「雇用情勢は、完全失業率が高水準ながらも低下傾向で推移し、賃金も緩やかに増加するなど厳しさが残るものの、改善に広がりが見られる」[内閣府月例経済報告(2006年3月)]という状況のもと、電機・自動車等の大手組合が要求を提出しスタートしました。

② 経営側は、「景気は回復基調にあるが、事業環境は常に予断を許さない状況にある。労働条件の改定については、企業の競争力を損ねることなく、働く人の意欲を高める適切な舵取りが望まれる」とした上で、賃金決定においては、「生産性の裏付けのない、横並びで賃金水準を底上げするベースアップは、わが国の高コスト構造の原因となるだけでなく、企業の競争力を損ねる」、「個別企業の賃金決定は、個別労使がそれぞれの経営事情を踏まえて行なうべき」とし、結果的には、「国際的にトップレベルにある賃金水準をこれ以上引き上げることはできないとの判断に至る企業が大多数を占めるものと思われる」と主張しました。

また、今後の労使関係については、「春季労使交渉・協議は、労使が定期的に情報を共有し、意見交換をはかる場としてその意義は大きい」とした上で、「横並びの『春闘』はすでに終焉した。春季の労使討議の場として『春討』が継続・発展することを期待したい」としました。(日本経済団体連合会「2006経営労働政策委員会報告」)

③ 一方、労働側は、「生産性向上に見合った労働者側への成果配分と可処分所得の引き上げをめざす」「賃金カーブ維持分を確保したうえで、ベースアップ等によって、積極的な『賃

金改善』に取り組む」「月例賃金の改善を最優先し、年間収入の維持・向上をめざす」「労働者全体の生活向上と不安の解消をめざし、労働基本権（団結、団体交渉、団体行動）を背景とする『春闘』にこだわる」（連合：「2006 春季生活闘争の方針と課題」）、「全ての労働者のベア（定期昇給額相当を上回る）実現」「賃下げ攻撃に歯止めをかけ、生活改善につながる賃上げを勝ちとる反転攻勢に転ずる賃金闘争をすすめる」「定昇廃止や賃金体系改悪などの賃下げ攻撃に対しては、単産・地方組織の支援を強め断固として跳ね返す」（国民春闘共闘委員会：「2006 国民春闘方針」）などと主張しました。

- ④ 交渉日程では、各産別傘下の大半の組合が3月上旬までに要求提出を終え、金属労協の集中回答日である3月15日を中心に回答の引き出しを行いました。その後、中小組合においても交渉が本格化し、現在も交渉が継続されています。

3 調査結果による妥結状況（府内） 【加重平均結果】

(1) 妥結額の推移【P5-32「表1」参照】

府内労働組合の加重平均（1組合員あたり）妥結額は、5,388円（対前年比190円増・3.7%増）、賃上げ率は1.80%（対前年比0.08ポイント増）となり、妥結額・賃上げ率ともに3年連続の増となりました。

(2) 企業規模別妥結状況【P5-33「表2」「図1」参照】

妥結額を企業規模別にみると、

「300人未満」が、4,638円（対前年比：321円増、7.4%増）

「300～999人」が、5,195円（対前年比：473円増、10.0%増）

「1000人以上」が、5,567円（対前年比：41円増、0.7%増）

となり、すべての規模において妥結額が前年よりプラスとなりました。

また、「1000人以上（大手組合）」の妥結額を100とした場合、「300～999人（中堅組合）」が93.3（対前年比7.8ポイント増）、「300人未満（中小組合）」が83.3（対前年比5.2ポイント増）となり、大手組合との妥結額の規模間格差が中堅・中小組合ともに縮小する結果となりました。

(3) 産業別妥結状況【P5-34「表3」参照】

妥結額を産業別にみると、製造業では5,751円（前年比302円増）、非製造業では4,871円（前年比88円増）となり、ともに前年の妥結額を上回る結果となりました。

妥結額が前年を上回った業種は、今回分析対象としている全21業種のうち16業種で、「プラスチック製品」「非鉄金属」「金属製品」「一般機械器具」「輸送用機械器具」等となりました。一方、前年を下回ったものは、「出版・印刷・同関連」「食料品・たばこ」「パルプ・紙・紙加工品」等となりました。

なお、全産業の平均妥結額（5,388円）を上回った産業は、「複合サービス業、サービス業」「化学」「医療、福祉、教育、学習支援業」等で、下回ったものは「パルプ・紙・紙加工品」「プラスチック製品」「運輸業」等となりました。

また、賃上げ率が全産業の平均賃上げ率（1.80%）を上回った産業は、「輸送用機械器具」「医療、福祉、教育、学習支援業」「建設業」等で、下回ったものは「運輸業」「パルプ・紙・紙加工品」「金融・保険業、不動産業」等となり、産業別でばらつきがみられました。

(表1) 春季賃上げ妥結状況の推移(加重平均)

年	大阪府			対前年比較	
	平均賃金 (円)	妥結額 (円)	賃上げ率 (%)	妥結額 (円)	賃上げ率 (ポイント)
1990	(234,248)	(13,463)	(5.75)	(2,200)	(0.80)
1991	(243,132)	(13,727)	(5.65)	(264)	(-0.10)
1992	(252,547)	(12,687)	(5.02)	(-1,040)	(-0.63)
1993	269,778 (256,751)	10,614 (10,024)	3.93 (3.90)	(-2,663)	(-1.12)
1994	276,326 (264,847)	8,632 (8,036)	3.12 (3.03)	-1,982 (-1,988)	-0.81 (-0.87)
1995	280,402 (268,491)	8,316 (7,577)	2.97 (2.82)	-316 (-459)	-0.15 (-0.21)
1996	289,425 (271,494)	8,289 (7,332)	2.86 (2.70)	-27 (-245)	-0.11 (-0.12)
1997	295,651 (276,628)	8,691 (7,659)	2.94 (2.77)	402 (327)	0.08 (0.07)
1998	301,574 (279,913)	7,952 (7,004)	2.64 (2.50)	-739 (-655)	-0.30 (-0.27)
1999	300,230 (277,112)	6,115 (5,164)	2.04 (1.86)	-1,837 (-1,840)	-0.60 (-0.64)
2000	293,481 (273,469)	5,733 (4,847)	1.95 (1.77)	-382 (-317)	-0.09 (-0.09)
2001	294,607 (281,116)	5,957 (5,151)	2.02 (1.83)	224 (304)	0.07 (0.06)
2002	298,908 (280,640)	5,086 (4,402)	1.70 (1.57)	-871 (-749)	-0.32 (-0.26)
2003	296,628 (281,118)	4,836 (4,248)	1.63 (1.51)	-250 (-154)	-0.07 (-0.06)
2004	299,300 (280,935)	4,961 (4,411)	1.66 (1.57)	125 (163)	0.03 (0.06)
2005	302,630 (282,720)	5,198 (4,682)	1.72 (1.66)	237 (271)	0.06 (0.09)
2006	300,008 (283,515)	5,388 (4,967)	1.80 (1.75)	190 (285)	0.08 (0.09)

※()内は、単純平均(1組合あたり)を示す

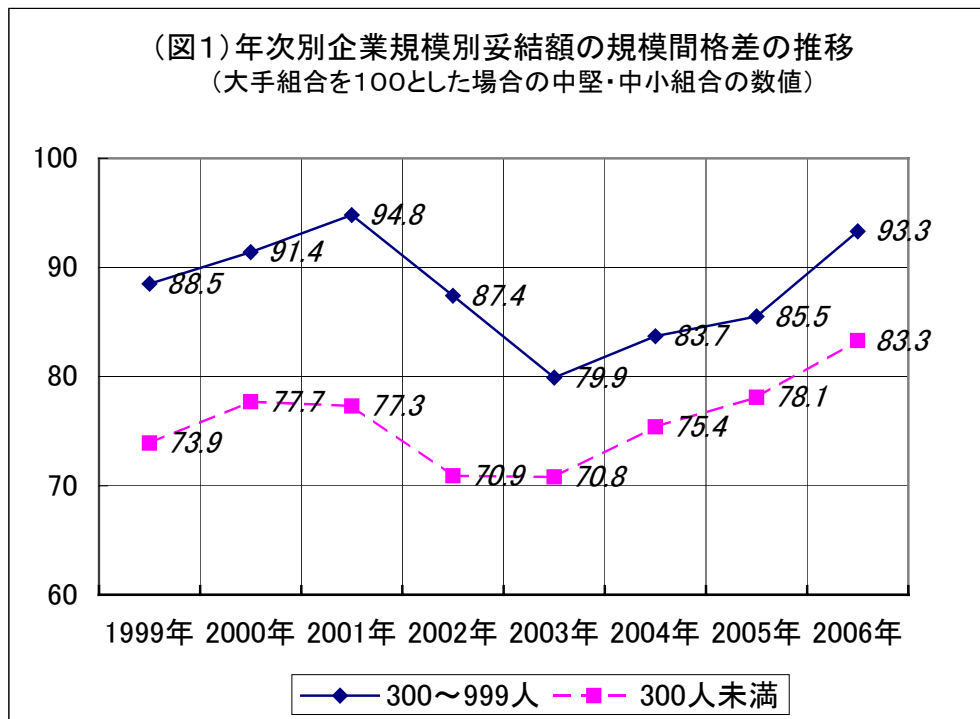
加重平均	=	$\frac{\text{各組合の妥結額} \times \text{各組合の組合員数の合計}}{\text{各組合の組合員数の合計}}$
単純平均	=	$\frac{\text{各組合の妥結額の合計}}{\text{組合数}}$

(表2) 企業規模別妥結状況 (加重平均)

企業規模	集計数		妥結額		賃上げ率		対前年同時期比較	
	2006年 (件)	2005年 (件)	2006年 (円)	2005年 (円)	2006年 (%)	2005年 (%)	妥結額 (円)	賃上げ率 (ポイント)
29人以下	23	23	5,213	4,833	1.98	1.85	380	0.13
30～99人	121	111	4,371	4,151	1.65	1.55	220	0.10
100～299人	137	129	4,709	4,354	1.75	1.62	355	0.13
300人未満	281	263	4,638	4,317	1.73	1.61	321	0.12
300～999人	97	91	5,195	4,722	1.82	1.71	473	0.11
1000人以上	125	122	5,567	5,526	2.07	2.06	41	0.01
総加重平均	503	476	5,388	5,198	1.80	1.72	190	0.08
総単純平均	503	476	4,967	4,682	1.75	1.66	285	0.09

	1999年	2000年	2001年	2002年	2003年	2004年	2005年	2006年
300～999人	88.5	91.4	94.8	87.4	79.9	83.7	85.5	93.3
300人未満	73.9	77.7	77.3	70.9	70.8	75.4	78.1	83.3

※企業規模1,000人以上の妥結額を100とする。



(表3) 産業別妥結状況 (加重平均)

	2006年		2005年		対前年同時期比較	
	妥結額 (円)	賃上げ率 (%)	妥結額 (円)	賃上げ率 (%)	妥結額 (円)	賃上げ率 (ポイント)
全産業	5,388	1.80	5,198	1.72	190	0.08
製造業	5,751	1.95	5,449	1.81	302	0.14
食料品・たばこ	5,234	1.73	5,273	1.81	-39	-0.08
繊維、衣服	5,096	1.90	4,771	1.82	325	0.08
木材、家具・装飾品	5,155	1.90	3,350	1.19	1,805	0.71
パルプ・紙・紙加工品	4,149	1.53	4,172	1.51	-23	0.02
出版・印刷・同関連	6,287	2.08	6,348	1.96	-61	0.12
うち、新聞・出版	7,033	2.11	6,879	2.05	154	0.06
うち、印刷・その他	5,087	2.02	4,453	1.58	634	0.44
化学	6,832	1.86	6,498	1.82	334	0.04
石油・石炭製品						
プラスチック製品	4,325	1.69	2,972	1.19	1,353	0.50
ゴム、皮革製品	x	x	x	x	-	-
窯業・土石製品	6,102	2.10	x	x	-	-
鉄鋼	5,126	1.74	5,164	1.84	-38	-0.10
非鉄金属	4,748	1.69	3,904	1.43	844	0.26
金属製品	4,842	1.85	4,035	1.46	807	0.39
一般機械器具	6,034	2.02	5,557	1.88	477	0.14
電気機械器具	5,600	2.07	5,230	1.86	370	0.21
情報通信機械器具						
電子部品・デバイス						
輸送用機械器具	6,169	2.23	5,044	1.87	1,125	0.36
精密機械器具	5,654	1.88	4,367	1.48	1,287	0.40
その他の製造	5,139	1.76	6,208	2.03	-1,069	-0.27
非製造業	4,871	1.59	4,783	1.56	88	0.03
農林水産業・鉱業	x	x	x	x	-	-
建設業	5,694	2.15	5,259	1.85	435	0.30
電気・ガス・熱供給・水道業	-	-	x	x	-	-
情報通信業	x	x	-	-	-	-
運輸業	4,358	1.34	3,765	1.21	593	0.13
うち、私鉄・バス	4,554	1.38	4,046	1.27	508	0.11
うち、道路貨物輸送	1,884	0.70	1,746	0.67	138	0.03
うち、その他	3,574	1.47	2,968	1.14	606	0.33
卸売・小売業	5,370	1.98	4,458	1.63	912	0.35
金融・保険業、不動産業	6,015	1.56	5,156	1.39	859	0.17
うち、金融・保険業	x	x	x	x	-	-
うち、不動産業	x	x	x	x	-	-
飲食店、宿泊業						
医療、福祉、教育、学習支援業	6,696	2.16	5,713	1.90	983	0.26
うち、医療・福祉	x	x	5,796	1.93	-	-
うち、教育・学習支援業	x	x	4,545	1.57	-	-
複合サービス業、サービス業	7,379	1.87	4,969	1.87	2,410	0.00
うち、複合サービス業						
うち、自動車整備・機械修理	x	x	x	x	-	-
うち、賃貸・広告業						
うち、その他	x	x	x	x	-	-

【加重平均・参考資料1】

2006年春季賃上げ 全産業計	妥結状況				要求状況	
	妥結人数 (人)	平均賃金 (円)	妥結額 (円)	賃上げ率 (%)	要求人数 (人)	要求額 (円)
	111,951	300,008	5,388	1.80	97,335	7,883

製造業計	65,714	295,313	5,751	1.95	53,052	7,636
食料品・たばこ	6,017	302,487	5,234	1.73	3,466	5,843
繊維、衣服	5,496	267,585	5,096	1.90	2,163	6,587
木材、家具・装飾品	492	271,348	5,155	1.90	51	x
パルプ・紙・紙加工品	701	270,314	4,149	1.53	691	5,098
出版・印刷・同関連	4,585	301,792	6,287	2.08	3,548	15,815
うち、新聞・出版	2,828	333,057	7,033	2.11	1,791	24,991
うち、印刷・その他	1,757	251,468	5,087	2.02	1,757	6,461
化学	7,336	367,796	6,832	1.86	4,322	7,927
石油・石炭製品						
プラスチック製品	87	256,011	4,325	1.69	87	6,475
ゴム、皮革製品	99	x	x	x	99	x
窯業・土石製品	223	290,882	6,102	2.10	223	7,394
鉄鋼	4,376	294,089	5,126	1.74	4,376	6,600
非鉄金属	2,210	280,263	4,748	1.69	1,764	7,180
金属製品	2,996	261,140	4,842	1.85	2,817	7,458
一般機械器具	12,385	297,981	6,034	2.02	12,385	7,725
電気機械器具	4,253	270,902	5,600	2.07	3,415	6,752
情報通信機械器具						
電子部品・デバイス						
輸送用機械器具	10,938	276,907	6,169	2.23	10,447	7,004
精密機械器具	828	300,249	5,654	1.88	828	7,722
その他の製造	2,692	292,074	5,139	1.76	2,370	5,315
非製造業計	46,237	306,680	4,871	1.59	44,283	8,179
農林水産業・鉱業	6	x	x	x	6	x
建設業	584	264,370	5,694	2.15	584	8,594
電気・ガス・熱供給・水道業						
情報通信業	292	x	x	x	292	x
運輸業	27,418	324,099	4,358	1.34	26,934	7,822
うち、私鉄・バス	25,169	329,503	4,554	1.38	25,169	7,994
うち、道路貨物輸送	1,881	267,580	1,884	0.70	1,439	4,876
うち、その他	368	243,373	3,574	1.47	326	7,489
卸売・小売業	15,031	270,533	5,370	1.98	14,111	6,252
金融・保険業・不動産業	66	384,848	6,015	1.56	66	26,061
うち、金融・保険業	32	x	x	x	32	x
うち、不動産業	34	x	x	x	34	x
飲食店、宿泊業						
医療、福祉、教育、学習支援業	1,763	309,584	6,696	2.16	1,752	29,162
うち、医療・福祉	1,717	x	x	x	1,706	x
うち、教育・学習支援業	46	x	x	x	46	x
複合サービス業、サービス業	1,077	393,849	7,379	1.87	538	7,182
うち、複合サービス業						
うち、自動車整備・機械修理	52	x	x	x	52	x
うち、賃貸・広告業						
うち、その他	1,025	x	x	x	486	x

注1 集計組合が1又は2の場合は、当該の個別情報を秘匿するために「X」で表示しています。
また、秘匿した数字が差し引き計算により判明する場合は、更に他の箇所を「X」で表示しています。

注2 本表の「妥結額」とは、平均賃金及び組合員数を明らかにしている妥結組合の組合員1人あたりの平均額であり、
また、「要求額」とは同妥結組合のうち、要求額を明らかにしている組合の組合員1人あたりの平均額です。

【単純平均・参考資料2】

2006年春季賃上げ 全産業計	妥結状況				要求状況	
	妥結組合 (組合)	平均賃金 (円)	妥結額 (円)	賃上げ率 (%)	要求組合 (組合)	要求額 (円)
	503	283,515	4,967	1.75	434	9,149
製造業計	406	283,375	5,016	1.77	351	8,961
食料品・たばこ	31	299,837	5,577	1.86	16	6,644
繊維、衣服	37	247,212	4,167	1.69	22	6,305
木材、家具・装飾品	3	278,927	5,335	1.91	2	x
パルプ・紙・紙加工品	8	283,270	4,025	1.42	7	5,309
出版・印刷・同関連	41	317,867	5,846	1.84	33	12,253
うち、新聞・出版	31	341,385	6,468	1.89	23	13,966
うち、印刷・その他	10	244,961	3,918	1.60	10	8,311
化学	32	327,964	5,426	1.65	25	9,088
石油・石炭製品						
プラスチック製品	3	261,264	4,756	1.82	3	7,029
ゴム、皮革製品	2	x	x	x	2	x
窯業・土石製品	3	288,163	5,831	2.02	3	7,947
鉄鋼	32	272,216	4,493	1.65	32	8,093
非鉄金属	23	272,370	4,281	1.57	21	7,154
金属製品	43	270,096	4,800	1.78	40	8,917
一般機械器具	84	280,554	5,333	1.90	84	9,373
電気機械器具	18	256,980	5,195	2.02	17	9,849
情報通信機械器具						
電子部品・デバイス						
輸送用機械器具	29	265,274	4,786	1.80	28	9,571
精密機械器具	8	307,378	4,317	1.40	8	14,363
その他の製造	9	311,657	5,088	1.63	8	7,053
非製造業計	97	284,100	4,762	1.68	83	9,946
農林水産業・鉱業	1	x	x	x	1	x
建設業	3	288,808	7,003	2.42	3	9,148
電気・ガス・熱供給・水道業						
情報通信業	1	x	x	x	1	x
運輸業	29	268,912	3,367	1.25	26	6,657
うち、私鉄・バス	9	313,783	4,834	1.54	9	8,107
うち、道路貨物輸送	10	244,344	1,879	0.77	9	4,537
うち、その他	10	253,096	3,536	1.40	8	7,412
卸売・小売業	36	278,963	5,176	1.86	29	7,407
金融・保険業、不動産業	4	365,570	5,015	1.37	4	30,000
うち、金融・保険業	2	x	x	x	2	x
うち、不動産業	2	x	x	x	2	x
飲食店、宿泊業						
医療、福祉、教育、学習支援業	6	276,115	5,310	1.92	5	31,200
うち、医療・福祉	4	x	x	x	3	x
うち、教育・学習支援業	2	x	x	x	2	x
複合サービス業、サービス業	17	300,835	5,487	1.82	14	7,934
うち、複合サービス業						
うち、自動車整備・機械修理	2	x	x	x	2	x
うち、賃貸・広告業						
うち、その他	15	x	x	x	12	x

注1 集計組合が1又は2の場合は、当該の個別情報を秘匿するために「X」で表示しています。
また、秘匿した数字が差し引き計算により判明する場合は、更に他の箇所を「X」で表示しています。

注2 本表の「妥結額」とは、平均賃金を明らかにしている妥結組合の平均額です。
また、「要求額」とは、妥結組合のうち、要求額を明らかにしている組合の平均額です。

【速報調査・参考資料3】

速報発表時期別要求・妥結状況（単純平均：687組合）

		2006年	2005年	対前年同時期比		2006年 発表日
				金額	比率	
第1報	要	384組合	465組合			3月17日
	求	15,710円	20,806円	▲5,096円	24.5%減	
	妥結	3組合	3組合			
		4,743円	4,317円	426円	9.9%増	
第2報	要	580組合	809組合			3月31日
	求	13,931円	15,470円	▲1,539円	9.9%減	
	妥結	108組合	136組合			
		5,431円	4,711円	720円	15.3%増	
第3報	要	700組合	872組合			4月14日
	求	13,570円	15,137円	▲1,567円	10.4%減	
	妥結	303組合	237組合			
		5,045円	4,238円	807円	19.0%増	
第4報	要	836組合	907組合			5月8日
	求	12,889円	15,029円	▲2,140円	14.2%減	
	妥結	511組合	383組合			
		4,554円	4,219円	335円	7.9%増	
第5報	要	905組合	977組合			5月31日
	求	12,401円	14,421円	▲2,020円	14.0%減	
	妥結	687組合	653組合			
		4,531円	4,111円	420円	10.2%増	

付録 1

○大阪府春季賃上げ調査（最終報） 産業別妥結状況（加重平均）

	2001年		2002年		2003年		2004年		2005年		2006年	
	妥結額 (円)	賃上げ率 (%)	妥結額 (円)	賃上げ率 (%)	妥結額 (円)	賃上げ率 (%)	妥結額 (円)	賃上げ率 (%)	妥結額 (円)	賃上げ率 (%)	妥結額 (円)	賃上げ率 (%)
全産業	5,957	2.02	5,086	1.70	4,836	1.63	4,961	1.66	5,198	1.72	5,388	1.80
製造業	6,241	2.08	5,334	1.76	4,882	1.63	5,220	1.74	5,449	1.81	5,751	1.95
食料品・たばこ	6,178	2.07	5,934	1.99	5,722	1.87	4,953	1.66	5,273	1.81	5,234	1.73
繊維、衣服	5,557	1.96	4,338	1.58	3,875	1.62	4,766	1.80	4,771	1.82	5,096	1.90
木材、家具・装飾品	4,755	1.83	4,296	1.61	7,998	3.03	4,108	1.54	3,350	1.19	5,155	1.90
パルプ・紙・紙加工品	5,153	1.80	4,432	1.54	4,343	1.49	3,785	1.37	4,172	1.51	4,149	1.53
出版・印刷・同関連	8,419	2.39	7,649	2.05	5,673	1.86	7,152	1.98	6,348	1.96	6,287	2.08
うち、新聞・出版	-	-	-	-	-	-	8,950	2.16	6,879	2.05	7,033	2.11
うち、印刷・その他	-	-	-	-	-	-	4,376	1.56	4,453	1.58	5,087	2.02
化学	7,115	2.13	6,411	1.90	5,837	1.75	6,250	1.83	6,498	1.82	6,832	1.86
石油・石炭製品	6,325	2.17	4,500	1.72	6,062	2.05	-	-	-	-	-	-
プラスチック製品	6,883	2.39	2,839	1.03	4,129	1.41	3,745	1.50	2,972	1.19	4,325	1.69
ゴム、皮革製品	-	-	2,106	0.99	3,348	0.98	x	x	x	x	x	x
窯業・土石製品	5,797	1.90	4,509	1.55	4,320	1.31	5,331	1.85	x	x	6,102	2.10
鉄鋼	5,259	1.87	4,099	1.47	4,051	1.40	4,532	1.57	5,164	1.84	5,126	1.74
非鉄金属	5,992	2.07	4,284	1.49	4,014	1.43	3,847	1.38	3,904	1.43	4,748	1.69
金属製品	5,449	1.99	4,234	1.57	3,682	1.35	4,131	1.54	4,035	1.46	4,842	1.85
一般機械器具	6,290	2.11	5,161	1.71	4,588	1.50	5,106	1.71	5,557	1.88	6,034	2.02
電気機械器具	5,864	2.12	5,224	1.79	3,966	1.37	5,590	2.06	5,230	1.86	5,600	2.07
情報通信機械器具	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
電子部品・デバイス	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
輸送用機械器具	5,739	1.95	5,110	1.73	5,308	1.80	4,756	1.74	5,044	1.87	6,169	2.23
精密機械器具	6,346	2.03	5,145	1.67	4,908	1.61	3,012	1.23	4,367	1.48	5,654	1.88
その他の製造	5,837	1.97	5,844	2.12	5,947	2.15	5,972	2.15	6,208	2.03	5,139	1.76
非製造業	5,275	1.88	4,542	1.57	4,670	1.64	4,290	1.44	4,783	1.56	4,871	1.59
農林水産業・鉱業	-	-	-	-	-	-	-	-	x	x	x	x
建設業	6,156	2.02	7,184	2.10	5,355	1.70	4,739	1.53	5,259	1.85	5,694	2.15
電気・ガス・熱供給・水道業	4,100	1.43	2,500	1.10	-	-	-	-	x	x	-	-
情報通信業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	x	x
運輸業	-	-	-	-	-	-	-	-	3,765	1.21	4,358	1.34
うち、私鉄・バス	-	-	-	-	-	-	-	-	4,046	1.27	4,554	1.38
うち、道路貨物輸送	-	-	-	-	-	-	-	-	1,746	0.67	1,884	0.70
うち、その他	-	-	-	-	-	-	-	-	2,968	1.14	3,574	1.47
卸売・小売業	-	-	-	-	-	-	-	-	4,458	1.63	5,370	1.98
金融・保険業、不動産業	-	-	-	-	-	-	-	-	x	x	6,015	1.56
うち、金融・保険業	-	-	-	-	-	-	-	-	x	x	x	x
うち、不動産業	-	-	-	-	-	-	-	-	x	x	x	x
飲食店、宿泊業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
医療、福祉、教育、学習支援業	-	-	-	-	-	-	-	-	5,713	1.90	6,696	2.16
うち、医療・福祉	-	-	-	-	-	-	-	-	5,796	1.93	x	x
うち、教育・学習支援業	-	-	-	-	-	-	-	-	4,545	1.57	x	x
複合サービス業、サービス業	-	-	-	-	-	-	-	-	4,969	1.87	7,379	1.87
うち、複合サービス業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
うち、自動車整備・機械修理	-	-	-	-	-	-	-	-	x	x	x	x
うち、貸貸・広告業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
うち、その他	-	-	-	-	-	-	-	-	x	x	x	x

別表参照

○別表

〔非製造業〕

	2001年		2002年		2003年		2004年	
運輸・通信業	3,713	1.20	4,002	1.24	4,163	1.44	3,739	1.18
うち、私鉄・バス(2004年～)	-	-	-	-	-	-	4,306	1.29
うち、道路貨物輸送(2004年～)	-	-	-	-	-	-	2,615	1.04
うち、その他(2004年～)	-	-	-	-	-	-	1,973	0.76
卸売・小売業、飲食店	5,778	2.14	4,718	1.75	4,581	1.71	4,354	1.54
金融・保険業、不動産業	5,138	2.15	1,970	0.80	2,767	0.88	-	-
金融・保険業(2004年～)	-	-	-	-	-	-	-	-
不動産業(2004年～)	-	-	-	-	-	-	2,346	1.17
サービス業	6,077	2.25	5,256	2.00	5,455	1.85	6,037	2.01
うち、医療(2004年～)	-	-	-	-	-	-	5,259	1.86
うち、教育(2004年～)	-	-	-	-	-	-	x	x
うち、修理(2004年～)	-	-	-	-	-	-	x	x
うち、情報・調査・広告(2004年～)	-	-	-	-	-	-	x	x
うち、その他(2004年～)	-	-	-	-	-	-	7,422	2.22

注1 集計組合が1又は2の場合は、当該の個別情報を秘匿するために「X」で表示しています。

注2 本表の「妥結額」とは、妥結組合の組合員1人あたりの平均額です。

付録2

○大阪府春季賃上げ調査（最終報） 産業別妥結状況（単純平均）

	2001年		2002年		2003年		2004年		2005年		2006年	
	妥結額 (円)	賃上げ率 (%)	妥結額 (円)	賃上げ率 (%)	妥結額 (円)	賃上げ率 (%)	妥結額 (円)	賃上げ率 (%)	妥結額 (円)	賃上げ率 (%)	妥結額 (円)	賃上げ率 (%)
全産業	5,151	1.83	4,402	1.57	4,248	1.51	4,411	1.57	4,682	1.66	4,967	1.75
製造業	5,189	1.83	4,381	1.55	4,181	1.49	4,353	1.55	4,732	1.67	5,016	1.77
食料品・たばこ	6,032	2.11	5,388	1.88	5,431	1.83	5,225	1.81	5,279	1.85	5,577	1.86
繊維・衣服	3,942	1.57	3,445	1.39	2,880	1.19	3,383	1.35	3,587	1.47	4,167	1.69
木材・家具・装飾品	4,253	1.55	3,690	1.37	7,564	2.85	3,550	1.34	3,857	1.41	5,335	1.91
パルプ・紙・紙加工品	4,551	1.58	3,941	1.38	3,801	1.35	4,003	1.49	4,219	1.54	4,025	1.42
出版・印刷・同関連	6,252	2.05	5,768	1.80	4,921	1.68	4,314	1.42	5,463	1.77	5,846	1.84
うち、新聞・出版	-	-	-	-	-	-	5,010	1.47	5,887	1.81	6,468	1.89
うち、印刷・その他	-	-	-	-	-	-	3,565	1.35	4,189	1.63	3,918	1.60
化学	6,581	2.15	5,711	1.82	5,113	1.67	5,741	1.80	5,764	1.77	5,426	1.65
石油・石炭製品	x	x	x	x	x	x	-	-	-	-	-	-
プラスチック製品	6,180	2.31	x	x	4,759	1.66	2,987	1.19	2,620	1.01	4,756	1.82
ゴム、皮革製品	-	-	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
窯業・土石製品	5,923	1.94	x	x	x	x	5,566	1.95	x	x	5,831	2.02
鉄鋼	4,745	1.68	3,588	1.28	3,845	1.45	3,889	1.40	4,338	1.61	4,493	1.65
非鉄金属	5,661	2.03	3,990	1.43	3,970	1.45	3,811	1.42	4,011	1.50	4,281	1.57
金属製品	4,603	1.68	3,533	1.30	3,388	1.27	4,027	1.46	4,398	1.60	4,800	1.78
一般機械器具	5,023	1.75	4,422	1.54	4,059	1.42	4,225	1.51	4,719	1.68	5,333	1.90
電気機械器具	4,864	1.80	4,559	1.67	3,673	1.35	4,532	1.76	5,430	2.10	5,195	2.02
情報通信機械器具	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
電子部品・デバイス	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
輸送用機械器具	5,006	1.82	4,815	1.73	4,806	1.73	4,356	1.63	4,620	1.73	4,786	1.80
精密機械器具	5,309	1.72	4,499	1.42	4,418	1.43	3,290	1.23	4,081	1.37	4,317	1.40
その他の製造	x	x	4,937	1.94	5,446	1.72	5,389	1.73	5,649	1.75	5,088	1.63
非製造業	5,012	1.84	4,483	1.63	4,498	1.60	4,620	1.65	4,490	1.60	4,762	1.68
農林水産業・鉱業	-	-	-	-	-	-	-	-	x	x	x	x
建設業	6,875	2.08	x	x	5,478	1.74	4,630	1.55	4,499	1.64	7,003	2.42
電気・ガス・熱供給・水道業	x	x	x	x	-	-	-	-	x	x	-	-
情報通信業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	x	x
運輸業	-	-	-	-	-	-	-	-	3,099	1.17	3,367	1.25
うち、私鉄・バス	-	-	-	-	-	-	-	-	4,370	1.44	4,834	1.54
うち、道路貨物輸送	-	-	-	-	-	-	-	-	1,681	0.71	1,879	0.77
うち、その他	-	-	-	-	-	-	-	-	3,356	1.28	3,536	1.40
卸売・小売業	-	-	-	-	-	-	-	-	4,720	1.67	5,176	1.86
金融・保険業、不動産業	-	-	-	-	-	-	-	-	x	x	5,015	1.37
うち、金融・保険業	-	-	-	-	-	-	-	-	x	x	x	x
うち、不動産業	-	-	-	-	-	-	-	-	x	x	x	x
飲食店、宿泊業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
医療、福祉、教育、学習支援業	-	-	-	-	-	-	-	-	5,246	1.72	5,310	1.92
うち、医療・福祉	-	-	-	-	-	-	-	-	5,497	1.77	x	x
うち、教育・学習支援業	-	-	-	-	-	-	-	-	4,578	1.58	x	x
複合サービス業、サービス業	-	-	-	-	-	-	-	-	5,024	1.89	5,487	1.82
うち、複合サービス業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
うち、自動車整備・機械修理	-	-	-	-	-	-	-	-	x	x	x	x
うち、貸貸・広告業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
うち、その他	-	-	-	-	-	-	-	-	x	x	x	x

別表参照

○別表

〔非製造業〕

	2001年		2002年		2003年		2004年	
運輸・通信業	2,894	1.12	2,849	0.96	2,630	1.00	3,358	1.23
うち、私鉄バス(2004年～)	-	-	-	-	-	-	4,786	1.53
うち、道路貨物輸送(2004年～)	-	-	-	-	-	-	x	x
うち、その他(2004年～)	-	-	-	-	-	-	2,799	1.09
卸売・小売業、飲食店	5,354	2.00	4,739	1.75	4,955	1.73	5,716	2.05
金融・保険業、不動産業	x	x	x	x	3,214	1.10	-	-
金融・保険業(2004年～)	-	-	-	-	-	-	-	-
不動産業(2004年～)	-	-	-	-	-	-	3,768	1.38
サービス業	6,006	2.14	5,211	1.96	4,866	1.78	5,403	1.90
うち、医療(2004年～)	-	-	-	-	-	-	5,395	1.62
うち、教育(2004年～)	-	-	-	-	-	-	x	x
うち、修理(2004年～)	-	-	-	-	-	-	x	x
うち、情報・調査・広告(2004年～)	-	-	-	-	-	-	x	x
うち、その他(2004年～)	-	-	-	-	-	-	5,700	2.17

注1 集計組合が1又は2の場合は、当該の個別情報を秘匿するために「X」で表示しています。

注2 本表の「妥結額」とは、妥結組合の平均額です。

付録 3

○大阪府春季賃上げ調査 企業規模別妥結状況（加重平均）

企業規模	2001年		2002年		2003年		2004年		2005年		2006年	
	妥結額 (円)	賃上げ率 (%)	妥結額 (円)	賃上げ率 (%)	妥結額 (円)	賃上げ率 (%)	妥結額 (円)	賃上げ率 (%)	妥結額 (円)	賃上げ率 (%)	妥結額 (円)	賃上げ率 (%)
29人未満	3,870	1.53	3,566	1.36	3,203	1.19	-	-	4,833	1.85	5,213	1.98
30～99人	4,207	1.60	3,592	1.37	3,420	1.30	-	-	4,151	1.55	4,371	1.65
100～299人	5,006	1.86	3,953	1.49	3,952	1.49	-	-	4,354	1.62	4,709	1.75
300人未満	4,680	1.80	3,871	1.46	3,789	1.43	4,070	1.53	4,317	1.61	4,638	1.73
300～999人	5,889	2.11	4,774	1.70	4,277	1.54	4,519	1.62	4,722	1.71	5,195	1.82
1000人以上	6,214	2.03	5,460	1.74	5,355	1.71	5,401	1.70	5,526	2.06	5,567	2.07
総加重平均	5,957	2.02	5,086	1.70	4,836	1.63	4,961	1.66	5,198	1.72	5,388	1.80
総単純平均	5,151	1.83	4,402	1.57	4,248	1.51	4,411	1.57	4,682	1.66	4,967	1.75

②2006年夏季一時金妥結状況

□ 妥結額、妥結月数ともに4年連続で前年を上回る。

・ 妥 結 額 77万 2,533円（対前年比 6.1%増）

・ 支給月数 2.48か月（対前年比 0.12か月増）

□ 大手組合と中堅・中小組合の規模間格差が縮小。

1 夏季一時金（ボーナス）の調査対象

大阪府総合労働事務所は、今年の府内労働組合の夏季一時金（ボーナス）の妥結状況等をまとめました。

本調査は、府内に所在する2,343組合を対象として実施し、6月28日までに妥結した577組合のうち、妥結額、平均賃金、組合員数の全てが明らかな489組合（153,014人）について集計しました。

2 要求・交渉の経過

各産別の統一要求方針における要求月数は、ほぼ「2.0～3.0か月」の間に集中（夏・冬の一時金を年1回の労使交渉で決定する年間臨給方式をとる産別を除く）しました。

また、それぞれの要求提出日は、概ね5月下旬～6月上旬にかけて設定され、6月中の決着をめざし、交渉が行われました。

3 調査結果による妥結状況【加重平均結果】

(1) 妥結額の推移【P5-43「表1」、P0-00「表2」参照】

府内労働組合の加重平均妥結額は、77万2,533円で、支給月数は2.48か月となり、額・月数とも、対前年比において4年連続のプラスとなりました。

なお、妥結額では、4万4,414円の増（対前年比6.1%増）、支給月数では0.12か月の増となっています。

(2) 企業規模別妥結状況【P5-44「表2」「図1」参照】

妥結額を企業規模別にみると、

「299人以下」が、55万9,759円（対前年比：33,939円増、6.5%増、0.09か月増）

「300～999人」が、75万3,680円（対前年比：55,262円増、7.9%増、0.14か月増）

「1000人以上」が、79万7,003円（対前年比：43,265円増、5.7%増、0.10か月増）

となり、企業規模が大きくなるほど高くなっています。

また、「1000人以上(大手組合)」の妥結額を100とした場合、「300～999人(中堅組合)」が94.6(前年92.7)、「299人以下(中小組合)」が70.2(前年69.8)となり、大手組合との妥結額の規模間格差は中堅組合では1.9ポイント、中小組合では0.4ポイント縮小する結果となりました。

(3) 産業別妥結状況【P5-45「表3」参照】

妥結額を産業別にみると、製造業では78万4,173円となり前年を6万322円、また、非製造業では74万6,808円となり、前年を6,599円、それぞれ上回る結果となりました。

妥結額が前年を上回った産業は、今回分析対象となっている全19業種のうち、「電気機械器具」「輸送用機械器具」「鉄鋼」等となりました。

一方、前年を下回ったものは、「食料品・たばこ」「化学」「プラスチック製品」等となりました。

なお、全産業の平均妥結額(77万2,533円)を上回った産業は、「複合サービス業・サービス業」「出版・印刷・同関連」「電気機械器具」等で、下回ったものは、「プラスチック製品」「卸売・小売業」等となりました。

また、支給月数では、全産業の平均支給月数(2.48か月)を上回った産業は、「複合サービス業・サービス業」「出版・印刷・同関連」「輸送用機械器具」等で、下回ったものは、「プラスチック製品」「医療、福祉、教育、学習支援業」「卸売・小売業」等となり、産業別でばらつきがみられました。

(4) 年間臨給制度の状況【P5-47参照】

年間臨給制度(夏冬の一時金を年一回一括して労使交渉する制度)の状況をみると、当該制度を採用している組合は489組合中256組合(52.4%)で、このうち、「夏冬型(夏季一時金交渉時に年末一時金を併せて決定する方法)」の組合は243組合(94.9%)となりました。

(表1) 夏季一時金妥結状況の推移 (加重平均)

年	妥結額 (円)	支給月数 (か月)	対前年比較	
			妥結額 (円)	支給月数 (か月)
1989	(554, 110)	(2. 37)	(39, 466)	(0. 12)
1990	(597, 777)	(2. 48)	(43, 667)	(0. 11)
1991	(631, 522)	(2. 52)	(33, 745)	(0. 04)
1992	713, 611 (660, 198)	2. 68 (2. 52)	— (28, 676)	— (0. 00)
1993	698, 538 (634, 027)	2. 57 (2. 39)	▲15, 073 (▲26, 171)	▲0. 11 (▲0. 13)
1994	678, 308 (616, 328)	2. 47 (2. 28)	▲20, 230 (▲17, 699)	▲0. 10 (▲0. 11)
1995	704, 577 (623, 612)	2. 49 (2. 29)	26, 269 (7, 284)	0. 02 (0. 01)
1996	726, 512 (635, 877)	2. 54 (2. 28)	21, 935 (12, 265)	0. 05 (▲0. 01)
1997	749, 973 (639, 288)	2. 51 (2. 30)	23, 461 (3, 411)	▲0. 03 (0. 02)
1998	749, 234 (629, 445)	2. 48 (2. 24)	▲739 (▲9, 843)	▲0. 03 (▲0. 06)
1999	702, 624 (564, 069)	2. 32 (2. 02)	▲46, 610 (▲65, 376)	▲0. 16 (▲0. 22)
2000	693, 845 (568, 145)	2. 28 (2. 01)	▲8, 779 (4, 076)	▲0. 04 (▲0. 01)
2001	717, 552 (578, 479)	2. 31 (2. 05)	23, 707 (10, 334)	0. 03 (0. 04)
2002	636, 076 (524, 402)	2. 11 (1. 86)	▲81, 476 (▲54, 077)	▲0. 20 (▲0. 19)
	647, 654 (526, 203)	2. 11 (1. 87)	▲69, 898 (▲52, 276)	▲0. 20 (▲0. 18)
2003	667, 546 (533, 621)	2. 12 (1. 87)	19, 892 (7, 412)	0. 01 (0. 00)
2004	679, 053 (567, 709)	2. 19 (1. 98)	11, 507 (34, 088)	0. 07 (0. 11)
2005	728, 119 (604, 422)	2. 36 (2. 10)	49, 066 (36, 713)	0. 17 (0. 12)
2006	772, 533 (632, 230)	2. 48 (2. 18)	44, 414 (27, 808)	0. 12 (0. 08)

※()内は、単純平均(1組合あたり)を示す

注1 2002年の下段数値は、2002年最終報発表後に把握できた電機関係組合の妥結額を加えて再集計したもの。

注2 2003年の対前年比較は、2002年再集計値との比較である。

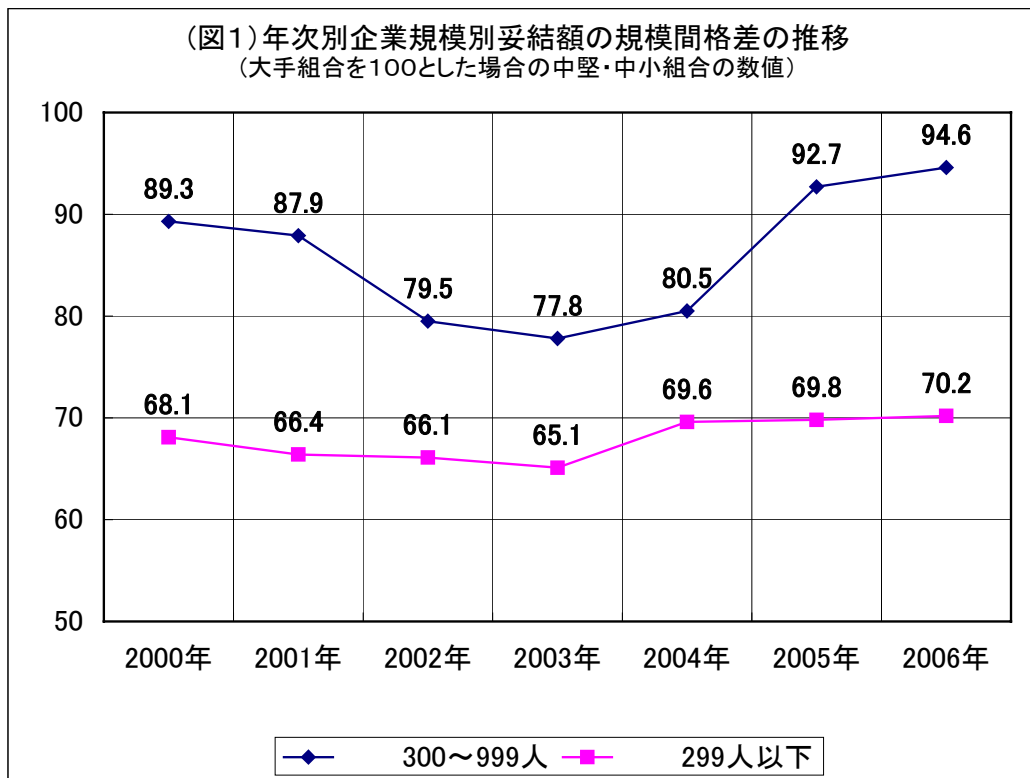
加重平均	=	$\frac{\text{各組合の妥結額} \times \text{各組合の組合員数の合計}}{\text{各組合の組合員数の合計}}$
単純平均	=	$\frac{\text{各組合の妥結額の合計}}{\text{組合数}}$

(表2) 企業規模別妥結状況 (加重平均)

企業規模	集計数		妥結額		対前年同時期比較		支給月数		
	2006年 (件)	2005年 (件)	2006年 (円)	2005年 (円)	妥結額 (円)	率 (%)	2006年 (か月)	2005年 (か月)	対前年比 (か月)
29人以下	17	24	501,193	488,001	13,192	2.7	1.85	1.72	0.13
30~99人	99	90	500,675	483,166	17,509	3.6	1.85	1.81	0.04
100~299人	119	105	577,598	539,184	38,414	7.1	2.12	2.03	0.09
299人以下	235	219	559,759	525,820	33,939	6.5	2.06	1.97	0.09
300~999人	100	93	753,680	698,418	55,262	7.9	2.58	2.44	0.14
1000人以上	154	141	797,003	753,738	43,265	5.7	2.93	2.83	0.10
総加重平均	489	453	772,533	728,119	44,414	6.1	2.48	2.36	0.12
総単純平均	489	453	632,230	604,422	27,808	4.6	2.18	2.10	0.08

企業規模	2000年	2001年	2002年	2003年	2004年	2005年	2006年
300~999人	89.3	87.9	79.5	77.8	80.5	92.7	94.6
299人以下	68.1	66.4	66.1	65.1	69.6	69.8	70.2

※企業規模1,000人以上の妥結額を100とする。



(表3) 産業別妥結状況 (加重平均)

	2006年		2005年		対前年同時期比較		
	妥結額 (円)	支給月数 (か月)	妥結額 (円)	支給月数 (か月)	妥結額 (円)	率 (%)	支給月数 (か月)
全産業	772,533	2.48	728,119	2.36	44,414	6.1	0.12
製造業	784,173	2.51	723,851	2.36	60,322	8.3	0.15
食料品・たばこ	668,180	2.23	715,765	2.33	-47,585	-6.6	-0.10
繊維、衣服	616,441	2.25	556,603	2.10	59,838	10.8	0.15
木材、家具・装飾品	x	x	620,366	2.21	-	-	-
パルプ・紙・紙加工品	578,248	2.08	568,438	2.03	9,810	1.7	0.05
出版・印刷・同関連	960,710	2.80	932,774	2.72	27,936	3.0	0.08
うち、新聞・出版	1,081,189	2.88	1,055,683	2.83	25,506	2.4	0.05
うち、印刷・その他	653,066	2.49	635,841	2.35	17,225	2.7	0.14
化学	734,383	2.28	779,474	2.40	-45,091	-5.8	-0.12
石油・石炭製品							
プラスチック製品	371,450	1.38	400,708	1.55	-29,258	-7.3	-0.17
ゴム、皮革製品	x	x	-	-	-	-	-
窯業・土石製品	x	x	x	x	-	-	-
鉄鋼	724,498	2.41	621,976	2.21	102,522	16.5	0.20
非鉄金属	572,674	2.03	476,830	1.71	95,844	20.1	0.32
金属製品	561,667	2.07	513,113	1.87	48,554	9.5	0.20
一般機械器具	755,257	2.48	750,236	2.45	5,021	0.7	0.03
電気機械器具	867,167	2.60	737,010	2.35	130,157	17.7	0.25
情報通信機械器具							
電子部品・デバイス							
輸送用機械器具	754,871	2.69	651,909	2.37	102,962	15.8	0.32
精密機械器具	728,810	2.43	687,186	2.26	41,624	6.1	0.17
その他の製造	737,663	2.12	670,495	2.55	67,168	10.0	-0.43
非製造業	746,808	2.40	740,209	2.37	6,599	0.9	0.03
農林水産業・鉱業	x	x	x	x	-	-	-
建設業	628,463	2.09	608,867	2.09	19,596	3.2	0.00
電気・ガス・熱供給・水道業							
情報通信業	x	x	x	x	-	-	-
運輸業	733,295	2.31	725,317	2.30	7,978	1.1	0.01
うち、私鉄・バス	754,222	2.35	769,924	2.37	-15,702	-2.0	-0.02
うち、道路貨物輸送	375,088	1.48	319,915	1.23	55,173	17.2	0.25
うち、その他	658,369	2.41	639,516	2.37	18,853	2.9	0.04
卸売・小売業	541,181	1.99	565,951	2.07	-24,770	-4.4	-0.08
金融・保険業、不動産業	x	x	597,865	1.63	-	-	-
うち、金融・保険業	-	-	x	x	-	-	-
うち、不動産業	x	x	x	x	-	-	-
飲食店、宿泊業							
医療、福祉、教育、学習支援業	588,596	1.97	527,241	1.75	61,355	11.6	0.22
うち、医療・福祉	x	x	527,241	1.75	-	-	-
うち、教育・学習支援業	x	x	-	-	-	-	-
複合サービス業、サービス業	1,525,390	4.00	1,430,946	3.81	94,444	6.6	0.19
うち、複合サービス業							
うち、自動車整備・機械修理	x	x	x	x	-	-	-
うち、賃貸・広告業	x	x	x	x	-	-	-
うち、その他	1,993,393	4.58	1,809,726	4.36	183,667	10.1	0.22

注1 集計組合が1又は2の場合は、当該の個別情報を秘匿するために「X」で表示しています。

また、秘匿した数字が差し引き計算により判明する場合は、更に他の箇所を「x」で表示しています。

注2 本表の「妥結額」とは、平均賃金及び組合員数を明らかにしている妥結組合の組合員1人あたりの平均額です。

【加重平均・参考資料1】

2006年夏季一時金 全産業計	妥結状況				要求状況		年間臨給等			
	妥結人数 (人)	平均賃金 (円)	妥結額 (円)	支給月数 (月)	要求人数 (人)	要求額 (円)	合計 (人)	夏冬型 (人)	冬夏型 (人)	その他 (人)
	153,014	311,881	772,533	2.48	100,787	792,885	124,495	123,444	697	354
製造業計	105,345	312,062	784,173	2.51	60,528	795,222	86,025	85,144	697	184
食料品・たばこ	3,124	299,538	668,180	2.23	948	647,327	2,272	2,272		
繊維、衣服	5,244	274,357	616,441	2.25	3,772	688,578	180	172	8	
木材、家具・装飾品	175	x	x	x	175	x	134	134		
パルプ・紙・紙加工品	1,105	278,321	578,248	2.08	1,036	634,224	907	898	9	
出版・印刷・同関連	6,510	343,121	960,710	2.80	6,157	1,038,066	1,764	1,580		184
うち、新聞・出版	4,678	374,779	1,081,189	2.88	4,353	1,162,923	1,429	1,429		
うち、印刷・その他	1,832	262,282	653,066	2.49	1,804	736,790	335	151		184
化学	4,369	321,676	734,383	2.28	1,276	761,096	2,455	2,347	108	
石油・石炭製品										
プラスチック製品	31	269,604	371,450	1.38	31	586,464	5	5		
ゴム・皮革製品	42	x	x	x			42	42		
窯業・土石製品	150	x	x	x	29	x	121	121		
鉄鋼	6,790	300,896	724,498	2.41	6,598	837,697	6,443	6,443		
非鉄金属	2,808	282,174	572,674	2.03	2,094	641,997	1,997	1,997		
金属製品	2,659	270,878	561,667	2.07	2,359	664,946	1,840	1,638	202	
一般機械器具	22,560	303,960	755,257	2.48	22,550	803,496	18,849	18,787	62	
電気機械器具	38,204	333,447	867,167	2.60	1,944	693,116	37,949	37,656	293	
情報通信機械器具										
電子部品・デバイス										
輸送用機械器具	10,535	280,241	754,871	2.69	10,535	765,558	10,275	10,275		
精密機械器具	804	299,707	728,810	2.43	804	805,530	718	718		
その他の製造	235	347,528	737,663	2.12	220	862,911	74	59	15	
非製造業計	47,669	311,482	746,808	2.40	40,259	789,371	38,470	38,300		170
農林水産業・鉱業	6	x	x	x	6	x				
建設業	1,986	300,851	628,463	2.09	1,447	699,006	882	882		
電気・ガス・熱供給・水道業										
情報通信業	1,714	x	x	x			1,714	1,714		
運輸業	30,588	316,964	733,295	2.31	30,313	835,185	28,023	28,017		6
うち、私鉄・バス	28,331	321,508	754,222	2.35	28,331	848,841	26,613	26,613		
うち、道路貨物輸送	1,496	253,369	375,088	1.48	1,496	585,141	994	994		
うち、その他	761	272,847	658,369	2.41	486	808,762	416	410		6
卸売・小売業	8,556	272,307	541,181	1.99	6,966	568,186	6,036	6,036		
金融・保険業、不動産業	34	x	x	x	34	x				
うち、金融・保険業										
うち、不動産業	34	x	x	x	34	x				
飲食店、宿泊業										
医療、福祉、教育、学習支援業	1,830	298,283	588,596	1.97	809	1,161,429	817	653		164
うち、医療、福祉	1,780	x	x	x	759	x	817	653		164
うち、教育、学習支援業	50	x	x	x	50	x				
複合サービス業、サービス業	2,955	381,506	1,525,390	4.00	684	734,573	998	998		
うち、複合サービス業										
うち、自動車整備・機械修理	95	x	x	x	95	x	95	95		
うち、賃貸・広告業	915	x	x	x	211	x	761	761		
うち、その他	1,945	434,793	1,993,393	4.58	378	719,005	142	142		

注1 集計組合が1又は2の場合は、当該の個別情報を秘匿するために「X」で表示しています。

また、秘匿した数字が差し引き計算により判明する場合は、更に他の箇所を「x」で表示しています。

注2 本表の「妥結額」とは、平均賃金及び組合員数を明らかにしている妥結組合の組合員1人あたりの平均額であり、

また、「要求額」とは同妥結組合のうち、要求額を明らかにしている組合の組合員1人あたりの平均額です。

【単純平均・参考資料2】

2006年夏季一時金 全産業計	妥結状況				要求状況		年間臨給等			
	妥結組合 (組合)	平均賃金 (円)	妥結額 (円)	支給月数 (月)	要求組合 (組合)	要求額 (円)	合計 (組合)	夏冬型 (組合)	冬夏型 (組合)	その他 (組合)
	489	289,985	632,230	2.18	364	725,082	256	243	8	5
製造業計	382	288,651	624,777	2.16	289	726,761	209	200	8	1
食料品・たばこ	13	277,347	612,871	2.21	6	623,168	11	11		
繊維・衣服	22	263,500	517,253	1.96	15	623,419	3	2	1	
木材・家具・装飾品	2	x	x	x	2	x	1	1		
パルプ・紙・紙加工品	12	278,389	577,857	2.08	9	704,963	9	8	1	
出版・印刷・同関連	40	319,544	740,559	2.32	20	866,564	4	3		1
うち、新聞・出版	30	343,171	850,909	2.48	12	1,009,826	2	2		
うち、印刷・その他	10	248,663	409,507	1.65	8	651,670	2	1		1
化学	37	313,596	709,823	2.26	9	764,171	20	19	1	
石油・石炭製品										
プラスチック製品	3	276,461	346,537	1.25	3	589,241	1	1		
ゴム・皮革製品	1	x	x	x			1	1		
窯業・土石製品	2	x	x	x	1	x	1	1		
鉄鋼	38	278,497	649,246	2.33	36	765,123	35	35		
非鉄金属	24	275,346	562,446	2.04	19	656,625	14	14		
金属製品	31	272,101	535,193	1.97	29	684,819	17	16	1	
一般機械器具	91	284,611	609,268	2.14	90	733,807	47	46	1	
電気機械器具	26	292,256	654,068	2.24	11	701,065	20	18	2	
情報通信機械器具										
電子部品・デバイス										
輸送用機械器具	24	271,105	612,120	2.26	24	696,436	19	19		
精密機械器具	8	316,221	597,344	1.89	8	836,094	3	3		
その他の製造	8	320,075	672,701	2.10	7	812,664	3	2	1	
非製造業計	107	294,748	658,835	2.24	75	718,613	47	43		4
農林水産業・鉱業	1	x	x	x	1	x				
建設業	9	315,572	610,926	1.94	8	706,183	5	5		
電気・ガス・熱供給・水道業										
情報通信業	1	x	x	x			1	1		
運輸業	34	272,957	594,086	2.18	27	715,901	20	19		1
うち、私鉄・バス	12	298,461	707,279	2.37	12	816,596	10	10		
うち、道路貨物輸送	8	229,395	382,094	1.67	8	545,825	6	6		
うち、その他	14	275,988	618,201	2.24	7	737,654	4	3		1
卸売・小売業	27	277,451	504,352	1.82	18	579,368	10	10		
金融・保険業、不動産業	2	x	x	x	2	x				
うち、金融・保険業										
うち、不動産業	2	x	x	x	2	x				
飲食店、宿泊業										
医療、福祉、教育、学習支援業	11	309,608	594,831	1.92	4	976,815	4	1		3
うち、医療・福祉	9	x	x	x	2	x	4	1		3
うち、教育・学習支援業	2	x	x	x	2	x				
複合サービス業、サービス業	22	323,880	988,491	3.05	15	749,866	7	7		
うち、複合サービス業										
うち、自動車整備・機械修理	2	x	x	x	2	x	2	2		
うち、賃貸・広告業	4	x	x	x	2	x	3	3		
うち、その他	16	338,953	1,114,946	3.29	11	721,960	2	2		

注1 集計組合が1又は2の場合は、当該の個別情報を秘匿するために「X」で表示しています。

また、秘匿した数字が差し引き計算により判明する場合は、さらに他の箇所を「x」で表示しています。

注2 本表の「妥結額」とは、平均賃金を明らかにしている妥結組合の平均額です。

また、「要求額」とは、妥結組合のうち、要求額を明らかにしている組合の平均額です。

【速報調査・参考資料3】

速報発表時期別要求・妥結状況（単純平均：577組合）

		2006年	2005年	対前年同時期比較		2006年 発表日
				金額	率	
第1報	要	277組合	320組合			6月2日
	求	730,130円	718,618円	+11,512円	+1.6%	
	妥	202組合	210組合			
	結	603,846円	601,905円	+1,941円	+0.3%	
第2報	要	360組合	400組合			6月9日
	求	760,160円	730,115円	+30,045円	+4.1%	
	妥	278組合	279組合			
	結	597,050円	588,303円	+8,747円	+1.5%	
第3報	要	510組合	499組合			6月16日
	求	747,493円	720,454円	+27,039円	+3.8%	
	妥	359組合	376組合			
	結	594,448円	579,900円	+14,548円	+2.5%	
最終報	要	620組合	680組合			7月12日
	求	739,739円	766,243円	▲26,504円	▲3.5%	
	妥	577組合	654組合			
	結	600,605円	574,646円	+25,959円	+4.5%	

付録 1

○大阪府夏季一時金調査（最終報） 産業別妥結状況（加重平均）

	2001年		2002年		2003年		2004年		2005年		2006年	
	妥結額 (円)	支給月数 (か月)	妥結額 (円)	支給月数 (か月)	妥結額 (円)	支給月数 (か月)	妥結額 (円)	支給月数 (か月)	妥結額 (円)	支給月数 (か月)	妥結額 (円)	支給月数 (か月)
全産業	717,552	2.31	647,654	2.11	667,546	2.12	679,053	2.19	728,119	2.36	772,533	2.48
製造業	732,790	2.39	653,526	2.12	671,995	2.13	701,162	2.24	723,851	2.36	784,173	2.51
食料品・たばこ	705,783	2.40	732,539	2.48	682,124	2.24	725,059	2.34	715,765	2.33	668,180	2.23
繊維・衣服	529,500	1.93	521,229	1.97	416,435	1.73	542,927	2.03	556,603	2.10	616,441	2.25
木材・家具・装飾品	576,977	2.10	476,123	1.71	548,254	1.90	613,061	2.10	620,366	2.21	x	x
パルプ・紙・紙加工品	634,578	2.38	569,972	1.96	589,131	2.01	592,722	2.17	568,438	2.03	578,248	2.08
出版・印刷・同関連	885,278	2.75	752,924	2.48	966,598	2.78	931,996	2.44	932,774	2.72	960,710	2.80
うち、新聞・出版	-	-	-	-	-	-	1,096,098	2.44	1,055,683	2.83	1,081,189	2.88
うち、印刷・その他	-	-	-	-	-	-	634,832	2.42	635,841	2.35	653,066	2.49
化学	826,381	2.47	796,934	2.42	749,959	2.28	711,812	2.21	779,474	2.40	734,383	2.28
石油・石炭製品	542,000	2.10	x	x	x	x	-	-	-	-	-	-
プラスチック製品	769,469	2.66	597,391	2.15	424,166	1.56	483,724	1.73	400,708	1.55	371,450	1.38
ゴム、皮革製品	-	-	-	-	-	-	x	x	-	-	x	x
窯業・土石製品	657,473	2.13	611,817	2.18	x	x	719,568	2.28	x	x	x	x
鉄鋼	630,897	2.24	564,681	2.02	571,496	1.88	600,498	2.07	621,976	2.21	724,498	2.41
非鉄金属	636,052	2.17	546,406	1.88	491,852	1.71	473,312	1.70	476,830	1.71	572,674	2.03
金属製品	491,507	1.76	526,162	1.94	477,116	1.75	472,738	1.73	513,113	1.87	561,667	2.07
一般機械器具	652,363	2.18	625,755	2.05	662,222	2.16	692,847	2.25	750,236	2.45	755,257	2.48
電気機械器具	840,687	2.61	675,618	2.08	697,106	2.14	743,733	2.30	737,010	2.35	867,167	2.60
情報通信機械器具	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
電子部品・デバイス	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
輸送用機械器具	643,435	2.24	560,731	1.90	642,408	2.16	570,650	2.02	651,909	2.37	754,871	2.69
精密機械器具	703,644	2.13	753,214	2.15	682,905	2.06	790,634	2.55	687,186	2.26	728,810	2.43
その他の製造	673,908	2.25	595,221	1.92	746,025	2.22	666,384	2.34	670,495	2.55	737,663	2.12
非製造業	681,821	2.13	627,945	2.07	654,655	2.08	625,267	2.08	740,209	2.37	746,808	2.40
農林水産業・鉱業	-	-	-	-	-	-	x	x	x	x	x	x
建設業	546,544	2.18	451,691	1.34	426,736	1.34	523,658	1.98	608,867	2.09	628,463	2.09
電気・ガス・熱供給・水道業	467,810	1.81	x	x	x	x	-	-	-	-	-	-
情報通信業	-	-	-	-	-	-	-	-	975,500	2.74	x	x
運輸業	-	-	-	-	-	-	-	-	725,317	2.30	733,295	2.31
うち、私鉄・バス	-	-	-	-	-	-	-	-	769,924	2.37	754,222	2.35
うち、道路貨物輸送	-	-	-	-	-	-	-	-	319,915	1.23	375,088	1.48
うち、その他	-	-	-	-	-	-	-	-	639,516	2.37	658,369	2.41
卸売・小売業	-	-	-	-	-	-	-	-	565,951	2.07	541,181	1.99
金融・保険業、不動産業	-	-	-	-	-	-	-	-	597,865	1.63	x	x
うち、金融・保険業	-	-	-	-	-	-	-	-	x	x	-	-
うち、不動産業	-	-	-	-	-	-	-	-	x	x	x	x
飲食店、宿泊業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
医療、福祉、教育、学習支援業	-	-	-	-	-	-	-	-	527,241	1.75	588,596	1.97
うち、医療・福祉	-	-	-	-	-	-	-	-	527,241	1.75	x	x
うち、教育・学習支援業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	x	x
複合サービス業、サービス業	-	-	-	-	-	-	-	-	1,430,946	3.81	1,525,390	4.00
うち、複合サービス業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
うち、自動車整備・機械修理	-	-	-	-	-	-	-	-	x	x	x	x
うち、貸貸・広告業	-	-	-	-	-	-	-	-	x	x	x	x
うち、その他	-	-	-	-	-	-	-	-	1,809,726	4.36	1,993,393	4.58

別表参照

○別表

〔非製造業〕

	2001年		2002年		2003年		2004年	
運輸・通信業	727,911	2.05	686,367	2.04	732,447	2.22	694,447	2.25
うち、私鉄・バス(2004年～)	-	-	-	-	-	-	772,465	2.37
うち、道路貨物輸送(2004年～)	-	-	-	-	-	-	344,850	1.46
うち、その他(2004年～)	-	-	-	-	-	-	575,392	2.08
卸売・小売業、飲食店	572,919	2.12	503,692	1.95	574,891	2.01	528,309	1.83
金融・保険業、不動産業	525,536	2.11	x	x	431,300	1.37	-	-
金融・保険業(2004年～)	-	-	-	-	-	-	x	x
不動産業(2004年～)	-	-	-	-	-	-	497,665	2.14
サービス業	801,632	2.64	581,102	2.03	571,019	1.93	631,775	1.98
うち、医療(2004年～)	-	-	-	-	-	-	521,062	1.77
うち、教育(2004年～)	-	-	-	-	-	-	1,010,915	2.49
うち、修理(2004年～)	-	-	-	-	-	-	625,310	2.44
うち、情報・調査・広告(2004年～)	-	-	-	-	-	-	x	x
うち、その他(2004年～)	-	-	-	-	-	-	803,767	2.13

注1 集計組合が1又は2の場合は、当該の個別情報を秘匿するために「X」で表示しています。

注2 本表の「妥結額」とは、妥結組合の組合員1人あたりの平均額です。

付録2

○大阪府夏季一時金調査（最終報） 産業別妥結状況（単純平均）

	2001年		2002年		2003年		2004年		2005年		2006年	
	妥結額 (円)	支給月数 (か月)	妥結額 (円)	支給月数 (か月)	妥結額 (円)	支給月数 (か月)	妥結額 (円)	支給月数 (か月)	妥結額 (円)	支給月数 (か月)	妥結額 (円)	支給月数 (か月)
全産業	578,479	2.05	524,402	1.86	533,621	1.87	567,709	1.98	604,422	2.10	632,230	2.18
製造業	586,304	2.05	523,513	1.85	534,758	1.88	564,157	1.97	588,751	2.06	624,777	2.16
食料品・たばこ	673,472	2.30	695,826	2.41	654,218	2.22	615,689	2.19	665,925	2.30	612,871	2.21
繊維、衣服	427,545	1.69	412,008	1.65	346,321	1.46	445,309	1.77	458,164	1.82	517,253	1.96
木材、家具・装飾品	586,876	2.07	513,112	1.78	533,291	1.88	579,653	1.93	534,130	1.88	x	x
パルプ・紙・紙加工品	535,669	2.15	495,482	1.82	517,837	1.84	598,946	2.11	573,721	2.06	577,857	2.08
出版・印刷・同関連	676,600	2.24	635,896	2.20	628,904	2.07	680,558	2.18	729,605	2.36	740,559	2.32
うち、新聞・出版	-	-	-	-	-	-	827,551	2.29	820,880	2.52	850,909	2.48
うち、印刷・その他	-	-	-	-	-	-	504,167	2.00	483,161	1.83	409,507	1.65
化学	700,771	2.32	650,278	2.14	658,517	2.13	700,441	2.20	711,131	2.24	709,823	2.26
石油・石炭製品	x	x	x	x	x	x	-	-	-	-	-	-
プラスチック製品	639,798	2.28	428,147	1.58	500,555	1.78	361,624	1.34	309,289	1.15	346,537	1.25
ゴム、皮革製品	-	-	x	x	-	-	x	x	-	-	x	x
窯業・土石製品	x	x	578,642	2.05	x	x	721,250	2.28	x	x	x	x
鉄鋼	556,180	2.00	463,288	1.70	511,961	1.84	562,687	2.06	554,859	2.07	649,246	2.33
非鉄金属	577,423	2.03	496,269	1.77	494,961	1.80	426,409	1.63	476,956	1.80	562,446	2.04
金属製品	479,763	1.68	453,153	1.65	423,006	1.58	441,565	1.58	474,527	1.69	535,193	1.97
一般機械器具	573,779	1.95	489,118	1.70	498,925	1.72	541,355	1.86	599,380	2.09	609,268	2.14
電気機械器具	641,856	2.22	524,125	1.78	598,792	2.05	613,250	2.13	613,168	2.12	654,068	2.24
情報通信機械器具	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
電子部品・デバイス	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
輸送用機械器具	581,568	2.13	525,030	1.90	600,322	2.14	573,834	2.16	575,211	2.16	612,120	2.26
精密機械器具	701,238	2.09	653,445	1.88	657,410	1.96	674,118	1.94	571,286	1.73	597,344	1.89
その他の製造	591,141	1.97	497,293	1.65	662,636	1.87	657,344	2.11	621,518	2.12	672,701	2.10
非製造業	558,452	2.04	527,634	1.90	530,347	1.87	575,449	2.00	650,481	2.19	658,835	2.24
農林水産業・鉱業	-	-	-	-	-	-	x	x	x	x	x	x
建設業	474,170	1.91	554,842	1.69	406,788	1.34	544,931	1.97	575,910	1.95	610,926	1.94
電気・ガス・熱供給・水道業	x	x	x	x	x	x	-	-	-	-	-	-
情報通信業	-	-	-	-	-	-	-	-	x	x	x	x
運輸業	-	-	-	-	-	-	-	-	594,913	2.00	594,086	2.18
うち、私鉄・バス	-	-	-	-	-	-	-	-	722,597	2.31	707,279	2.37
うち、道路貨物輸送	-	-	-	-	-	-	-	-	500,511	1.65	382,094	1.67
うち、その他	-	-	-	-	-	-	-	-	620,562	2.19	618,201	2.24
卸売・小売業	-	-	-	-	-	-	-	-	571,283	2.09	504,352	1.82
金融・保険業、不動産業	-	-	-	-	-	-	-	-	559,832	1.67	x	x
うち、金融・保険業	-	-	-	-	-	-	-	-	x	x	-	-
うち、不動産業	-	-	-	-	-	-	-	-	x	x	x	x
飲食店、宿泊業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
医療、福祉、教育、学習支援業	-	-	-	-	-	-	-	-	508,857	1.81	594,831	1.92
うち、医療・福祉	-	-	-	-	-	-	-	-	508,857	1.81	x	x
うち、教育・学習支援業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	x	x
複合サービス業、サービス業	-	-	-	-	-	-	-	-	921,456	2.93	988,491	3.05
うち、複合サービス業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
うち、自動車整備・機械修理	-	-	-	-	-	-	-	-	x	x	x	x
うち、貸貸・広告業	-	-	-	-	-	-	-	-	x	x	x	x
うち、その他	-	-	-	-	-	-	-	-	966,199	2.97	1,114,946	3.29

別表参照

○別表

〔非製造業〕

	2001年		2002年		2003年		2004年	
運輸・通信業	407,818	1.55	461,921	1.66	538,449	1.90	560,982	2.04
うち、私鉄・バス	-	-	-	-	-	-	741,022	2.35
うち、道路貨物輸送	-	-	-	-	-	-	377,543	1.56
うち、その他	-	-	-	-	-	-	534,996	2.00
卸売・小売業、飲食店	558,825	2.04	514,472	1.90	546,606	1.89	537,907	1.83
金融・保険業、不動産業	x	x	x	x	440,175	1.44	-	-
金融・保険業(2004年～)	-	-	-	-	-	-	x	x
不動産業(2004年～)	-	-	-	-	-	-	533,682	1.99
サービス業	668,628	2.34	605,497	2.18	551,109	2.03	654,497	2.20
うち、医療(2004年～)	-	-	-	-	-	-	508,358	1.83
うち、教育(2004年～)	-	-	-	-	-	-	871,667	2.21
うち、修理(2004年～)	-	-	-	-	-	-	493,508	2.16
うち、情報・調査・広告(2004年～)	-	-	-	-	-	-	x	x
うち、その他(2004年～)	-	-	-	-	-	-	702,432	2.42

注1 集計組合が1又は2の場合は、当該の個別情報を秘匿するために「x」で表示しています。

注2 本表の「妥結額」とは、妥結組合の平均額です。

付録 3

○大阪府夏季一時金調査 企業規模別妥結状況（加重平均）

企業規模	2001年		2002年		2003年		2004年		2005年		2006年	
	妥結額 (円)	支給月数 (か月)	妥結額 (円)	支給月数 (か月)	妥結額 (円)	支給月数 (か月)	妥結額 (円)	支給月数 (か月)	妥結額 (円)	支給月数 (か月)	妥結額 (円)	支給月数 (か月)
29人未満	504,040	1.95	510,979	1.95	456,381	1.82	-	-	488,001	1.72	501,193	1.85
30～99人	481,178	1.83	445,221	1.69	428,065	1.64	-	-	483,166	1.81	500,675	1.85
100～299人	509,089	1.89	464,635	1.75	475,348	1.74	-	-	539,184	2.03	577,598	2.12
300人未満	502,676	1.88	461,024	1.74	463,075	1.72	499,365	1.85	525,820	1.97	559,759	2.06
300～999人	665,567	2.32	554,219	1.96	553,514	1.98	577,364	2.01	698,418	2.44	753,680	2.58
1000人以上	757,035	2.36	697,188	2.18	711,717	2.18	717,280	2.26	753,738	2.83	797,003	2.93
総加重平均	717,552	2.31	647,654	2.11	667,546	2.12	679,053	2.19	728,119	2.36	772,533	2.48
総単純平均	578,479	2.05	526,203	1.87	533,621	1.87	567,709	1.98	604,422	2.10	632,230	2.18

③2006年年末一時金妥結状況

□ 冬のボーナス、妥結額、妥結月数ともに4年連続で前年を上回る。

・妥結額 76万 765円（対前年比 3.5%増）

・支給月数 2.45か月（対前年比 0.07か月増）

□ 大手組合と中堅・中小組合の規模間格差は拡大。

1 年末一時金（ボーナス）の調査対象

大阪府総合労働事務所は、今年の府内労働組合の年末一時金（ボーナス）の妥結状況等をまとめました。

本調査は、府内に所在する **2,343** 組合を対象として実施し、**12月1日**までに妥結した **634** 組合のうち、妥結額、平均賃金、組合員数の全てが明らかな **521** 組合（**168,232** 人）について集計しました。

2 要求・交渉の経過

各産別の統一要求方針における要求月数は、ほぼ「2.0～3.0か月」の間に集中（夏・冬の一時金を年1回の労使交渉で決定する年間臨給方式をとる産別を除く）しました。

また、それぞれの要求提出日は、概ね10月下旬～11月上旬にかけて設定され、11月中の決着をめざし、交渉が行われました。

3 調査結果による妥結状況【加重平均結果】

(1) 妥結状況の推移【P5-54「表1」参照】

府内労働組合の加重平均妥結額は、76万765円で、妥結月数は2.45か月となり、金額・月数ともに、対前年比において4年連続のプラスとなりました。

なお、妥結額では、2万5,382円の増（対前年比3.5%増）、妥結月数では0.07か月の増となっています。

(2) 企業規模別妥結状況【P5-55「表2」「図1」「図2」「図3」参照】

妥結額を企業規模別にみると、

「299人以下」が、57万2,038円（対前年比：1,354円減、0.2%減）

「300～999人」が、70万9,855円（対前年比：21,354円増、3.1%増）

「1000人以上」が、79万1,581円（対前年比：32,591円増、4.3%増）となり、企業規模が大きくなるほど高くなっています。

次に、妥結月数を企業規模別にみると、

「299人以下」が、2.14か月（対前年比：0.03か月増）

「300～999人」が、2.45か月（対前年比：0.04か月増）

「1000人以上」が、2.48か月（対前年比：0.08か月増）となり、妥結額と同様に、企業規模が大きくなるほど多くなっています。

また、「1000人以上（大手組合）」の妥結額を100%とした場合、「300～999人（中堅組合）」の比率が89.7%（前年90.7%）、「299人以下（中小組合）」の比率が72.3%（前年75.5%）となり、大手組合との妥結額の規模間格差は中堅組合で1.0ポイント、中小組合で3.2ポイント拡大する結果となりました。

(3) 産業別妥結状況【P5-56「表3」参照】

妥結額を産業別にみると、製造業では77万3,849円（対前年比3万5,740円増）、非製造業では73万2,589円（対前年比4,702円増）となりました。

妥結額が前年を上回った産業は、今回分析対象となっている全20業種のうち、「輸送用機械器具」「電気機械器具」「金属製品」「非鉄金属」「鉄鋼」等となりました。

なお、全産業の平均妥結額（76万765円）を上回った産業は、「複合サービス業、サービス業」「出版・印刷・同関連」「電気機械器具」等となりました。

また、妥結月数では、全産業の平均妥結月数（2.45か月）を上回った産業は、「複合サービス業、サービス業」「出版・印刷・同関連」「輸送用機械器具」等となりました。

(4) 年間臨給制度の状況【P5-58参照】

年間臨給制度（夏冬の一時金を年一回一括して労使交渉する制度）の状況をみると、当該制度を採用している組合は521組合中260組合（49.9%）で、このうち、「夏冬型（夏季一時金交渉時に年末一時金を併せて決定する方法）」の組合は250組合（96.2%）となりました。

(表1) 年末一時金妥結状況の推移 (加重平均)

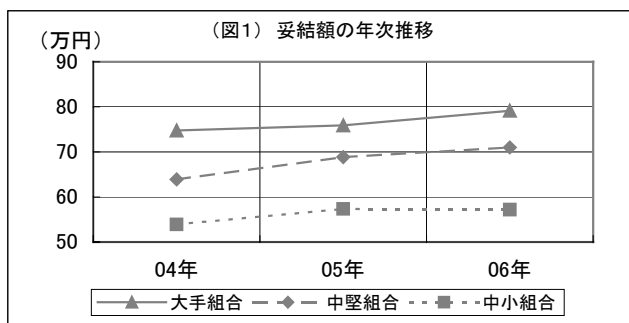
年	妥結額 (円)	妥結月数 (か月)	対前年比較		
			妥結額 (円)	率 (%)	妥結月数 (か月)
1995	774,318	2.68	31,916	4.3	0.03
	(660,360)	(2.40)	(20,048)	(3.1)	(0.00)
1996	786,705	2.66	12,387	1.6	-0.02
	(679,410)	(2.45)	(19,050)	(2.9)	(0.05)
1997	801,713	2.65	15,008	1.9	-0.01
	(661,802)	(2.38)	(-17,608)	(-2.6)	(-0.07)
1998	779,638	2.54	-22,075	-2.8	-0.11
	(643,891)	(2.28)	(-17,911)	(-2.7)	(-0.10)
1999	720,078	2.37	-59,560	-7.6	-0.17
	(593,655)	(2.11)	(-50,236)	(-7.8)	(-0.17)
2000	739,397	2.41	19,319	2.7	0.04
	(600,103)	(2.13)	(6,448)	(1.1)	(0.02)
2001	718,376	2.40	-21,021	-2.8	-0.01
	(591,004)	(2.11)	(-9,099)	(-1.5)	(-0.02)
2002	677,490	2.19	-40,886	-5.7	-0.21
	(567,143)	(1.98)	(-23,861)	(-4.0)	(-0.13)
2003	707,967	2.25	30,477	4.5	0.06
	(576,179)	(2.00)	(9,036)	(1.6)	(0.02)
2004	716,411	2.31	8,444	1.2	0.06
	(607,471)	(2.11)	(31,292)	(5.4)	(0.11)
2005	735,383	2.38	18,972	2.6	0.07
	(643,485)	(2.21)	(36,014)	(5.9)	(0.10)
2006	760,765	2.45	25,382	3.5	0.07
	(649,464)	(2.25)	(5,979)	(0.9)	(0.04)

※ () 内は、単純平均 (1組合あたり) の妥結額

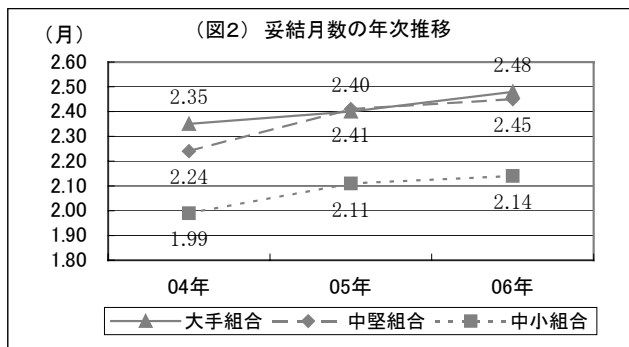
加重平均	=	$\frac{\text{各組合の妥結額} \times \text{各組合の組合員数の合計}}{\text{各組合の組合員数の合計}}$
単純平均	=	$\frac{\text{各組合の妥結額の合計}}{\text{組合数}}$

(表2) 企業規模別妥結状況 (加重平均)

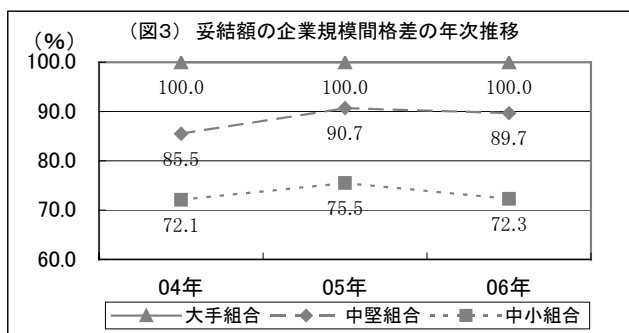
企業規模	集計組合数		平均賃金額			妥結額				妥結月数		
	06年	05年	06年	05年	対前年比	06年	05年	対前年比		06年	05年	対前年比
	(組合)	(組合)	(円)	(円)	金額 (円)	(円)	(円)	金額 (円)	率 (%)	(か月)	(か月)	月数 (か月)
29人以下	20	23	267,374	276,760	-9,386	568,582	564,814	3,768	0.7	2.13	2.04	0.09
30～99人	99	97	268,479	271,579	-3,100	523,980	530,033	-6,053	-1.1	1.95	1.95	0.00
100～299人	127	113	267,004	271,714	-4,710	583,371	584,593	-1,222	-0.2	2.18	2.15	0.03
299人以下	246	233	267,286	271,771	-4,485	572,038	573,392	-1,354	-0.2	2.14	2.11	0.03
300～999人	117	98	289,683	285,195	4,488	709,855	688,501	21,354	3.1	2.45	2.41	0.04
1000人以上	158	161	319,793	316,736	3,057	791,581	758,990	32,591	4.3	2.48	2.40	0.08
総加重平均	521	492	310,689	308,940	1,749	760,765	735,383	25,382	3.5	2.45	2.38	0.07
総単純平均	521	492	288,638	290,913	-2,275	649,464	643,485	5,979	0.9	2.25	2.21	0.04



企業規模		04年	05年	06年
1000人以上	大手組合	747,649	758,990	791,581
300～999人	中堅組合	638,985	688,501	709,855
299人以下	中小組合	539,085	573,392	572,038



企業規模		04年	05年	06年
1000人以上	大手組合	2.35	2.40	2.48
300～999人	中堅組合	2.24	2.41	2.45
299人以下	中小組合	1.99	2.11	2.14



企業規模		04年	05年	06年
1000人以上	大手組合	100.0	100.0	100.0
300～999人	中堅組合	85.5	90.7	89.7
299人以下	中小組合	72.1	75.5	72.3

(注) 大手組合の金額を100とした場合の
中堅・中小組合の比率

(表3) 産業別妥結状況 (加重平均)

	2006年		2005年		対前年同時期比較		
	妥結額 (円)	妥結月数 (か月)	妥結額 (円)	妥結月数 (か月)	妥結額 (円)	率 (%)	妥結月数 (か月)
全産業	760,765	2.45	735,383	2.38	25,382	3.5	0.07
製造業	773,849	2.50	738,109	2.37	35,740	4.8	0.13
食料品・たばこ	708,225	2.57	840,656	2.68	-132,431	-15.8	-0.11
繊維、衣服	585,480	2.13	534,402	1.93	51,078	9.6	0.20
木材、家具・装飾品	593,383	2.04	x	x	-	-	-
パルプ・紙・紙加工品	581,066	2.08	663,049	2.25	-81,983	-12.4	-0.17
出版・印刷・同関連	925,471	2.72	912,825	2.65	12,646	1.4	0.07
うち、新聞・出版	1,054,444	2.81	1,087,318	2.89	-32,874	-3.0	-0.08
うち、印刷・その他	627,681	2.40	596,563	2.08	31,118	5.2	0.32
化学	666,366	2.20	851,536	2.44	-185,170	-21.7	-0.24
石油・石炭製品	x	x			-	-	-
プラスチック製品	522,247	2.05	565,047	2.22	-42,800	-7.6	-0.17
ゴム、皮革製品	x	x	x	x	-	-	-
窯業・土石製品	659,022	2.40	667,369	2.21	-8,347	-1.3	0.19
鉄鋼	730,252	2.42	682,681	2.35	47,571	7.0	0.07
非鉄金属	597,145	2.06	535,147	1.86	61,998	11.6	0.20
金属製品	567,611	2.06	499,246	1.85	68,365	13.7	0.21
一般機械器具	753,755	2.47	738,832	2.41	14,923	2.0	0.06
電気機械器具	864,189	2.60	738,199	2.35	125,990	17.1	0.25
情報通信機械器具							
電子部品・デバイス							
輸送用機械器具	766,686	2.70	637,722	2.31	128,964	20.2	0.39
精密機械器具	713,217	2.45	688,935	2.29	24,282	3.5	0.16
その他の製造	704,592	2.47	807,247	2.63	-102,655	-12.7	-0.16
非製造業	732,589	2.34	727,887	2.40	4,702	0.6	-0.06
農林水産業・鉱業	x	x	x	x	-	-	-
建設業	597,471	1.83	500,276	2.01	97,195	19.4	-0.18
電気・ガス・熱供給・水道業	x	x			-	-	-
情報通信業	x	x	x	x	-	-	-
運輸業	730,565	2.29	729,998	2.34	567	0.1	-0.05
うち、私鉄・バス	748,227	2.32	756,941	2.37	-8,714	-1.2	-0.05
うち、道路貨物輸送	450,211	1.60	374,785	1.41	75,426	20.1	0.19
うち、その他	657,421	2.47	650,242	2.42	7,179	1.1	0.05
卸売・小売業	577,137	2.10	590,148	2.22	-13,011	-2.2	-0.12
金融・保険業、不動産業	889,525	2.58	x	x	-	-	-
うち、金融・保険業							
うち、不動産業	889,525	2.58	x	x	-	-	-
飲食店、宿泊業							
医療、福祉、教育、学習支援業	533,817	1.85	570,107	1.96	-36,290	-6.4	-0.11
うち、医療・福祉	x	x	570,107	1.96	-	-	-
うち、教育・学習支援業	x	x			-	-	-
複合サービス業、サービス業	1,575,888	3.93	1,361,817	3.64	214,071	15.7	0.29
うち、複合サービス業							
うち、自動車整備・機械修理	x	x	x	x	-	-	-
うち、賃貸・広告業	x	x	x	x	-	-	-
うち、その他	2,001,550	4.46	1,779,440	4.21	222,110	12.5	0.25

注1 集計組合が1又は2の場合は、当該の個別情報を秘匿するために「X」で表示しています。

また、秘匿した数字が差し引き計算により判明する場合は、更に他の箇所を「X」で表示しています。

注2 本表の「妥結額」とは、平均賃金及び組合員数を明らかにしている妥結組合の組合員1人あたりの平均額であり、また、「要求額」とは同妥結組合のうち、要求額を明らかにしている組合の組合員1人あたりの平均額です。

【加重平均・参考資料1】

2006年年末一時金 全産業計	妥結状況				要求状況		年間臨給等			
	妥結人数 (人)	平均賃金 (円)	妥結額 (円)	妥結月数 (月)	要求人数 (人)	要求額 (円)	合計 (人)	夏冬型 (人)	冬夏型 (人)	その他 (人)
	168,232	310,689	760,765	2.45	109,029	807,302	128,782	127,600	865	317
製造業計	114,881	309,584	773,849	2.50	68,791	794,296	87,601	86,528	865	208
食料品・たばこ	3,440	275,045	708,225	2.57	667	x	1,952	1,359	593	
繊維、衣服	6,650	274,989	585,480	2.13	5,133	647,921	698	698		
木材、家具・装飾品	357	290,385	593,383	2.04	357	630,068	134	134		
パルプ・紙・紙加工品	1,164	278,969	581,066	2.08	923	636,508	997	997		
出版・印刷・同関連	7,316	340,566	925,471	2.72	7,246	1,048,189	1,697	1,489		208
うち、新聞・出版	5,105	375,021	1,054,444	2.81	5,035	1,182,567	1,320	1,320		
うち、印刷・その他	2,211	261,013	627,681	2.40	2,211	742,177	377	169		208
化学	6,695	302,569	666,366	2.20	5,525	795,491	1,590	1,590		
石油・石炭製品	386	x	x	x			386	386		
プラスチック製品	72	255,224	522,247	2.05	67	x				
ゴム・皮革製品	39	x	x	x			39	39		
窯業・土石製品	398	274,238	659,022	2.40	154	x	154	154		
鉄鋼	6,663	302,024	730,252	2.42	6,456	838,514	6,334	6,334		
非鉄金属	2,205	289,698	597,145	2.06	755	576,150	1,699	1,699		
金属製品	3,068	276,040	567,611	2.06	2,956	666,725	1,709	1,709		
一般機械器具	22,370	305,235	753,755	2.47	22,270	797,231	19,041	19,009		32
電気機械器具	38,880	332,574	864,189	2.60	2,642	682,932	37,896	37,656		240
情報通信機械器具										
電子部品・デバイス										
輸送用機械器具	11,876	284,350	766,686	2.70	10,893	785,563	10,683	10,683		
精密機械器具	704	291,071	713,217	2.45	704	801,502	594	594		
その他の製造	2,598	285,553	704,592	2.47	2,043	719,627	1,998	1,998		
非製造業計	53,351	313,067	732,589	2.34	40,238	829,538	41,181	41,072		109
農林水産業・鉱業	6	x	x	x	6	x				
建設業	403	327,362	597,471	1.83	403	640,372	403	403		
電気・ガス・熱供給・水道業	5,656	x	x	x			5,656	5,656		
情報通信業	292	x	x	x	292	x				
運輸業	28,923	319,157	730,565	2.29	28,225	829,545	28,140	28,134		6
うち、私鉄・バス	26,613	322,957	748,227	2.32	26,315	845,811	26,613	26,613		
うち、道路貨物輸送	1,453	280,760	450,211	1.60	1,453	574,432	992	992		
うち、その他	857	266,247	657,421	2.47	457	704,032	535	529		6
卸売・小売業	12,660	274,915	577,137	2.10	7,317	652,775	5,959	5,959		
金融・保険業、不動産業	73	344,341	889,525	2.58	73	1,067,104	5	5		
うち、金融・保険業										
うち、不動産業	73	344,341	889,525	2.58	73	1,067,104	5	5		
飲食店、宿泊業										
医療、福祉、教育、学習支援業	2,789	288,132	533,817	1.85	2,686	854,952	123	20		103
うち、医療、福祉	2,739	x	x	x	2,636	x	103			103
うち、教育、学習支援業	50	x	x	x	50	x	20	20		
複合サービス業、サービス業	2,549	401,337	1,575,888	3.93	1,236	1,913,860	895	895		
うち、複合サービス業										
うち、自動車整備・機械修理	95	x	x	x	95	x	40	40		
うち、賃貸・広告業	700	x	x	x			700	700		
うち、その他	1,754	449,047	2,001,550	4.46	1,141	x	155	155		

注1 集計組合が1又は2の場合は、当該の個別情報を秘匿するために「X」で表示しています。

また、秘匿した数字が差し引き計算により判明する場合は、さらに他の箇所を「X」で表示しています。

注2 本表の「妥結額」とは、平均賃金及び組合員数を明らかにしている妥結組合の組合員1人あたりの平均額であり、また、「要求額」とは同妥結組合のうち、要求額を明らかにしている組合の組合員1人あたりの平均額です。

注3 要求人数が妥結人数よりも少ないのは、一時金を年間で一括して要求している組合があり、要求額の内訳が把握できないこと等によるものです。

【単純平均・参考資料2】

2006年年末一時金 全産業計	妥結状況				要求状況		年間臨給等			
	妥結組合 (組合)	平均賃金 (円)	妥結額 (円)	妥結月数 (月)	要求組合 (組合)	要求額 (円)	合計 (組合)	夏冬型 (組合)	冬夏型 (組合)	その他 (組合)
	521	288,638	649,464	2.25	393	761,998	260	250	6	4

製造業計	411	287,860	639,890	2.22	308	748,775	218	210	6	2
食料品・たばこ	29	279,981	670,719	2.40	2	x	18	15	3	
繊維、衣服	34	259,730	478,972	1.84	27	595,347	6	6		
木材、家具・装飾品	3	298,549	618,591	2.07	3	645,483	1	1		
パルプ・紙・紙加工品	13	271,277	559,722	2.06	9	664,293	9	9		
出版・印刷・同関連	46	311,335	772,719	2.48	34	912,039	5	3		2
うち、新聞・出版	31	345,590	927,132	2.68	19	1,120,982	1	1		
うち、印刷・その他	15	240,541	453,599	1.89	15	647,378	4	2		2
化学	39	308,893	724,451	2.35	22	838,988	20	20		
石油・石炭製品	2	x	x	x			2	2		
プラスチック製品	3	265,854	442,418	1.66	2	x				
ゴム・皮革製品	1	x	x	x			1	1		
窯業・土石製品	5	282,246	639,333	2.27	2	x	2	2		
鉄鋼	36	281,137	667,539	2.37	34	772,458	33	33		
非鉄金属	17	281,683	601,271	2.13	11	674,786	11	11		
金属製品	38	272,929	525,120	1.92	36	688,896	17	17		
一般機械器具	78	289,782	622,301	2.15	76	737,044	46	44		2
電気機械器具	28	300,342	706,336	2.35	14	830,953	20	19		1
情報通信機械器具										
電子部品・デバイス										
輸送用機械器具	28	272,991	642,350	2.35	26	719,370	23	23		
精密機械器具	7	307,874	568,393	1.85	7	825,861	2	2		
その他の製造	4	321,006	739,012	2.30	3	825,135	2	2		
非製造業計	110	291,544	685,233	2.35	85	809,913	42	40		2
農林水産業・鉱業	1	x	x	x	1	x				
建設業	3	346,405	714,500	2.06	3	755,282	3	3		
電気・ガス・熱供給・水道業	1	x	x	x			1	1		
情報通信業	1	x	x	x	1	x				
運輸業	31	274,717	601,729	2.19	25	706,599	20	19		1
うち、私鉄・バス	10	298,342	666,869	2.24	9	805,230	10	10		
うち、道路貨物輸送	6	246,968	458,061	1.85	6	557,256	3	3		
うち、その他	15	270,067	615,770	2.28	10	707,437	7	6		1
卸売・小売業	40	279,068	594,805	2.13	26	704,490	10	10		
金融・保険業、不動産業	3	330,158	875,850	2.65	3	1,008,672	1	1		
うち、金融・保険業										
うち、不動産業	3	330,158	875,850	2.65	3	1,008,672	1	1		
飲食店、宿泊業										
医療、福祉、教育、学習支援業	11	293,158	609,765	2.08	10	877,655	2	1		1
うち、医療・福祉	9	x	x	x	8	x	1			1
うち、教育・学習支援業	2	x	x	x	2	x	1	1		
複合サービス業、サービス業	19	327,253	1,018,466	3.11	16	1,055,492	5	5		
うち、複合サービス業										
うち、自動車整備・機械修理	2	x	x	x	2	x	1	1		
うち、賃貸・広告業	1	x	x	x			1	1		
うち、その他	16	339,673	1,093,557	3.22	14	x	3	3		

- 注1 集計組合が1又は2の場合は、当該の個別情報を秘匿するために「X」で表示しています。
また、秘匿した数字が差し引き計算により判明する場合は、さらに他の箇所を「X」で表示しています。
- 注2 本表の「妥結額」とは、平均賃金を明らかにしている妥結組合の平均額であり、
また、「要求額」とは、妥結組合のうち、要求額を明らかにしている組合の平均額です。
- 注3 要求組合数が妥結組合数よりも少ないのは、一時金を年間で一括して要求している組合があり、要求額の内訳が把握できないこと等によるものです。

【速報調査・参考資料3】

速報発表時期別要求・妥結状況（単純平均：634組合）

		2006年	2005年	対前年同時期比		2006年 発表日
				金額	比率	
第1報	要	84組合	205組合			11月2日
	求	806,618円	731,449円	75,169円	10.3%	
	妥	105組合	203組合			
	結	667,497円	617,283円	50,214円	8.1%	
第2報	要	382組合	446組合			11月17日
	求	788,657円	779,484円	9,173円	1.2%	
	妥	219組合	286組合			
	結	641,299円	626,908円	14,391円	2.3%	
第3報	要	612組合	621組合			11月24日
	求	813,662円	780,293円	33,369円	4.3%	
	妥	268組合	323組合			
	結	641,080円	625,326円	15,754円	2.5%	
最終報	要	806組合	798組合			12月15日
	求	784,139円	778,283円	5,856円	0.8%	
	妥	634組合	713組合			
	結	616,355円	603,568円	12,787円	2.1%	

注 2006年調査「第1報」において、要求組合数が妥結組合数よりも少ないのは、一時金を年間で一括して要求している組合があり、要求額の内訳が把握できないこと等によるものです。

付録 1

○大阪府年末一時金調査（最終報） 産業別妥結状況（加重平均）

	2001年		2002年		2003年		2004年		2005年		2006年	
	妥結額 (円)	支給月数 (か月)	妥結額 (円)	支給月数 (か月)	妥結額 (円)	支給月数 (か月)	妥結額 (円)	支給月数 (か月)	妥結額 (円)	支給月数 (か月)	妥結額 (円)	支給月数 (か月)
全産業	718,376	2.40	677,490	2.19	707,967	2.25	716,411	2.31	735,383	2.38	760,765	2.45
製造業	727,568	2.39	664,743	2.13	692,348	2.19	731,882	2.32	738,109	2.37	773,849	2.50
食料品・たばこ	715,886	2.54	828,035	2.65	764,262	2.51	955,371	3.02	840,656	2.68	708,225	2.57
繊維、衣服	513,230	2.00	474,721	1.81	492,228	1.84	508,652	1.89	534,402	1.93	585,480	2.13
木材、家具・装飾品	607,362	2.17	525,789	1.95	546,798	1.97	597,852	2.02	x	x	593,383	2.04
パルプ・紙・紙加工品	674,114	2.29	583,882	2.00	577,118	2.03	644,078	2.19	663,049	2.25	581,066	2.08
出版・印刷・同関連	797,892	2.64	943,460	2.83	861,792	2.56	990,428	2.81	912,825	2.65	925,471	2.72
うち、新聞・出版	-	-	-	-	1,040,933	2.74	1,100,324	2.89	1,087,318	2.89	1,054,444	2.81
うち、印刷・その他	-	-	-	-	494,207	1.99	612,032	2.37	596,563	2.08	627,681	2.40
化学	798,805	2.41	826,012	2.41	831,681	2.43	842,827	2.47	851,536	2.44	666,366	2.20
石油・石炭製品	696,758	2.46	490,000	1.87	-	-	-	-	-	-	x	x
プラスチック製品	602,786	2.15	662,186	2.35	490,977	1.89	622,675	2.17	565,047	2.22	522,247	2.05
ゴム、皮革製品	427,353	1.77	638,045	2.23	631,546	2.08	x	x	x	x	x	x
窯業・土石製品	612,477	2.17	606,866	2.19	624,828	2.17	634,659	2.09	667,369	2.21	659,022	2.40
鉄鋼	652,725	2.31	561,937	2.01	561,168	1.90	602,832	2.08	682,681	2.35	730,252	2.42
非鉄金属	635,775	2.16	563,437	1.94	507,590	1.76	529,651	1.85	535,147	1.86	597,145	2.06
金属製品	576,013	2.06	500,294	1.87	505,288	1.82	482,671	1.82	499,246	1.85	567,611	2.06
一般機械器具	643,094	2.15	639,636	2.10	678,690	2.18	719,667	2.35	738,832	2.41	753,755	2.47
電気機械器具	846,385	2.63	666,431	2.06	694,851	2.14	745,130	2.30	738,199	2.35	864,189	2.60
情報通信機械器具	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
電子部品・デバイス	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
輸送用機械器具	638,439	2.14	577,596	1.92	631,842	2.19	574,180	2.02	637,722	2.31	766,686	2.70
精密機械器具	759,382	2.46	549,244	1.65	696,266	2.26	787,912	2.61	688,935	2.29	713,217	2.45
その他の製造	673,712	2.18	580,809	1.90	686,139	2.22	742,236	2.48	807,247	2.63	704,592	2.47
非製造業	688,797	2.44	718,743	2.41	755,019	2.44	668,901	2.28	727,887	2.40	732,589	2.34
農林水産業・鉱業	-	-	-	-	-	-	x	x	x	x	x	x
建設業	589,387	2.14	510,920	1.82	466,706	1.78	480,027	1.73	500,276	2.01	597,471	1.83
電気・ガス・熱供給・水道業	834,312	2.92	524,908	2.29	x	x	x	x	-	-	x	x
情報通信業	-	-	-	-	-	-	-	-	x	x	x	x
運輸業	-	-	-	-	-	-	-	-	729,998	2.34	730,565	2.29
うち、私鉄・バス	-	-	-	-	-	-	-	-	756,941	2.37	748,227	2.32
うち、道路貨物輸送	-	-	-	-	-	-	-	-	374,785	1.41	450,211	1.60
うち、その他	-	-	-	-	-	-	-	-	650,242	2.42	657,421	2.47
卸売・小売業	-	-	-	-	-	-	-	-	590,148	2.22	577,137	2.10
金融・保険業、不動産業	-	-	-	-	-	-	-	-	x	x	889,525	2.58
うち、金融・保険業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
うち、不動産業	-	-	-	-	-	-	-	-	x	x	889,525	2.58
飲食店、宿泊業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
医療、福祉、教育、学習支援業	-	-	-	-	-	-	-	-	570,107	1.96	533,817	1.85
うち、医療・福祉	-	-	-	-	-	-	-	-	570,107	1.96	x	x
うち、教育・学習支援業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	x	x
複合サービス業、サービス業	-	-	-	-	-	-	-	-	1,361,817	3.64	1,575,888	3.93
うち、複合サービス業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
うち、自動車整備・機械修理	-	-	-	-	-	-	-	-	x	x	x	x
うち、賃貸・広告業	-	-	-	-	-	-	-	-	x	x	x	x
うち、その他	-	-	-	-	-	-	-	-	1,779,440	4.21	2,001,550	4.46

別表参照

○別表

〔非製造業〕

	2001年		2002年		2003年		2004年	
運輸・通信業	591.355	1.79	715.768	2.24	801,119	2.45	701,940	2.33
うち、私鉄・バス(2003年～)	-	-	-	-	842,139	2.50	744,729	2.41
うち、道路貨物輸送(2003年～)	-	-	-	-	698,715	2.44	334,472	1.38
うち、その他(2003年～)	-	-	-	-	573,978	1.95	557,787	2.07
卸売・小売業、飲食店	599.692	2.20	610.447	2.25	576.438	2.19	497.812	1.95
金融・保険業、不動産業	383.374	1.28	535.520	1.71	-	-	-	-
金融・保険業(2003年～)	-	-	-	-	616.420	1.88	507.973	1.41
不動産業(2003年～)	-	-	-	-	987.717	2.80	953.157	2.50
サービス業	880.171	3.14	987.487	3.56	955.835	2.92	853.631	2.68
うち、医療(2003年～)	-	-	-	-	612.761	2.10	532.888	1.87
うち、教育(2003年～)	-	-	-	-	703.180	2.15	908.019	2.69
うち、修理(2003年～)	-	-	-	-	x	x	x	x
うち、情報・調査・広告(2003年～)	-	-	-	-	328.384	1.37	648.020	2.07
うち、その他(2003年～)	-	-	-	-	1,718,788	4.18	1,562,210	4.07

注1 集計組合が1又は2の場合は、当該の個別情報を秘匿するため「X」で表示しています。

注2 本表の「妥結額」とは、妥結組合の組合員1人あたりの平均額です。

付録 2

○大阪府年末一時金調査（最終報） 産業別妥結状況（単純平均）

	2001年		2002年		2003年		2004年		2005年		2006年	
	妥結額 (円)	支給月数 (か月)	妥結額 (円)	支給月数 (か月)	妥結額 (円)	支給月数 (か月)	妥結額 (円)	支給月数 (か月)	妥結額 (円)	支給月数 (か月)	妥結額 (円)	支給月数 (か月)
全産業	591,004	2.11	567,143	1.98	576,179	2.00	607,471	2.11	643,485	2.21	649,464	2.25
製造業	573,407	2.03	541,869	1.89	553,519	1.92	598,628	2.08	632,798	2.19	639,890	2.22
食料品・たばこ	704,116	2.47	707,689	2.44	735,238	2.51	713,176	2.48	796,774	2.67	670,719	2.40
繊維、衣服	394,016	1.65	444,725	1.72	396,633	1.58	421,858	1.70	478,380	1.85	478,972	1.84
木材、家具・装飾品	610,940	2.19	515,206	1.89	579,667	2.03	612,870	1.97	x	x	618,591	2.07
パルプ・紙・紙加工品	606,606	2.15	519,296	1.88	534,335	1.95	618,410	2.14	632,034	2.22	559,722	2.06
出版・印刷・同関連	644,797	2.24	814,001	2.60	572,851	1.96	740,368	2.43	850,854	2.62	772,719	2.48
うち、新聞・出版	-	-	-	-	771,251	2.23	901,532	2.71	969,855	2.81	927,132	2.68
うち、印刷・その他	-	-	-	-	426,662	1.69	418,038	1.69	454,185	1.75	453,599	1.89
化学	672,279	2.22	690,149	2.22	687,122	2.17	714,748	2.26	741,848	2.28	724,451	2.35
石油・石炭製品	x	x	x	x	-	-	-	-	-	-	x	x
プラスチック製品	489,157	1.78	612,622	2.16	367,113	1.46	401,103	1.48	356,630	1.33	442,418	1.66
ゴム、皮革製品	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
窯業・土石製品	570,868	2.06	548,362	1.96	604,718	2.11	560,875	1.89	594,250	1.99	639,333	2.27
鉄鋼	563,694	2.03	462,241	1.70	502,643	1.79	573,315	2.09	591,049	2.19	667,539	2.37
非鉄金属	578,690	2.06	551,147	1.93	516,488	1.88	562,796	2.11	523,576	1.95	601,271	2.13
金属製品	484,598	1.72	408,835	1.48	464,211	1.61	453,558	1.69	490,103	1.79	525,120	1.92
一般機械器具	583,030	1.95	506,416	1.76	528,311	1.82	597,450	2.07	605,994	2.13	622,301	2.15
電気機械器具	631,037	2.23	520,085	1.78	577,795	1.98	651,040	2.19	635,710	2.19	706,336	2.35
情報通信機械器具	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
電子部品・デバイス	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
輸送用機械器具	573,381	2.07	532,090	1.86	597,839	2.18	578,789	2.12	587,206	2.17	642,350	2.35
精密機械器具	673,687	2.17	652,502	1.93	653,418	1.95	613,295	1.84	571,180	1.77	568,393	1.85
その他の製造	643,511	2.04	447,230	1.53	821,501	2.36	679,406	2.07	869,954	2.60	739,012	2.30
非製造業	643,145	2.34	647,818	2.28	632,986	2.22	633,171	2.19	680,601	2.30	685,233	2.35
農林水産業・鉱業	-	-	-	-	-	-	x	x	x	x	x	x
建設業	583,099	2.06	556,933	1.72	472,434	1.81	551,974	1.87	541,199	2.16	714,500	2.06
電気・ガス・熱供給・水道業	x	x	x	x	x	x	-	-	-	-	x	x
情報通信業	-	-	-	-	-	-	x	x	x	x	x	x
運輸業	-	-	-	-	-	-	634,402	2.15	601,729	2.19	601,729	2.19
うち、私鉄・バス	-	-	-	-	-	-	723,259	2.45	666,869	2.24	666,869	2.24
うち、道路貨物輸送	-	-	-	-	-	-	539,404	1.74	458,061	1.85	458,061	1.85
うち、その他	-	-	-	-	-	-	646,012	2.29	615,770	2.28	615,770	2.28
卸売・小売業	-	-	-	-	-	-	647,451	2.29	594,805	2.13	594,805	2.13
金融・保険業、不動産業	-	-	-	-	-	-	x	x	875,850	2.65	875,850	2.65
うち、金融・保険業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
うち、不動産業	-	-	-	-	-	-	x	x	875,850	2.65	875,850	2.65
飲食店、宿泊業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
医療、福祉、教育、学習支援業	-	-	-	-	-	-	529,016	1.60	609,765	2.08	609,765	2.08
うち、医療・福祉	-	-	-	-	-	-	529,016	1.60	x	x	x	x
うち、教育・学習支援業	-	-	-	-	-	-	-	-	x	x	x	x
複合サービス業、サービス業	-	-	-	-	-	-	889,855	2.78	1,018,466	3.11	1,018,466	3.11
うち、複合サービス業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
うち、自動車整備・機械修理	-	-	-	-	-	-	x	x	x	x	x	x
うち、貸貸・広告業	-	-	-	-	-	-	690,264	2.17	x	x	x	x
うち、その他	-	-	-	-	-	-	928,020	2.86	1,093,557	3.22	1,093,557	3.22

別表参照

○別表

〔非製造業〕

	2001年		2002年		2003年		2004年	
運輸・通信業	521,241	1.96	529,612	1.89	598,585	2.16	618,569	2.15
うち、私鉄・バス(2003年～)	-	-	-	-	759,298	2.41	727,652	2.41
うち、道路貨物輸送(2003年～)	-	-	-	-	500,641	2.04	377,953	1.60
うち、その他(2003年～)	-	-	-	-	560,681	2.07	596,850	2.08
卸売・小売業、飲食店	570,873	2.10	585,773	2.08	601,505	2.19	544,023	2.04
金融・保険業、不動産業	x	x	x	x	-	-	-	-
金融・保険業(2003年～)	-	-	-	-	551,649	1.67	501,196	1.41
不動産業(2003年～)	-	-	-	-	819,990	2.54	749,063	2.32
サービス業	778,002	2.81	905,630	3.18	697,203	2.37	768,725	2.56
うち、医療(2003年～)	-	-	-	-	594,408	1.99	546,347	1.89
うち、教育(2003年～)	-	-	-	-	849,033	2.58	1,017,500	3.09
うち、修理(2003年～)	-	-	-	-	x	x	x	x
うち、情報・調査・広告(2003年～)	-	-	-	-	442,646	1.76	717,297	2.23
うち、その他(2003年～)	-	-	-	-	744,030	2.53	838,528	2.80

注1 集計組合が1又は2の場合は、当該の個別情報を秘匿するために「X」で表示しています。

注2 本表の「妥結額」とは、妥結組合の平均額です。

付録 3

○大阪府年末一時金調査 企業規模別妥結状況（加重平均）

企業規模	2001年		2002年		2003年		2004年		2005年		2006年	
	妥結額	支給月数	妥結額	支給月数	妥結額	支給月数	妥結額	支給月数	妥結額	支給月数	妥結額	支給月数
	(円)	(か月)	(円)	(か月)	(円)	(か月)	(円)	(か月)	(円)	(か月)	(円)	(か月)
29人未満	521,171	2.11	519,347	1.88	-	-	-	-	564,814	2.04	568,582	2.13
30～99人	489,018	1.89	447,951	1.70	-	-	-	-	530,033	1.95	523,980	1.95
100～299人	523,484	1.95	516,269	1.96	-	-	-	-	584,593	2.15	583,371	2.18
300人未満	515,514	1.94	498,780	1.89	513,985	1.91	539,085	1.99	573,392	2.11	572,038	2.14
300～999人	679,568	2.39	664,735	2.31	679,947	2.31	638,985	2.24	688,501	2.41	709,855	2.45
1000人以上	756,213	2.46	701,672	2.20	737,006	2.27	747,649	2.35	758,990	2.79	791,581	2.48
総加重平均	718,376	2.40	677,490	2.19	707,967	2.25	716,411	2.31	735,383	2.38	760,765	2.45
総単純平均	591,004	2.11	567,143	1.98	576,179	2.00	607,471	2.11	643,485	2.21	649,464	2.25

3. 厚生労働省

「2006年（平成18年）民間主要企業春季賃上げ要求・妥結状況」

(URL : <http://www.mhlw.go.jp/houdou/2006/08/h0821-1.html>)

民間主要企業の春季賃上げ要求・妥結状況の集計結果は、次のとおりである。

この集計の対象企業は、原則として、資本金10億円以上かつ従業員1,000人以上の労働組合のある企業のうち、妥結額（定期昇給込みの賃上げ額）等を把握できた288社である。

なお、数値は、各企業の組合員数による加重平均である。

1. 妥結額は、5,661円、賃上げ率は、1.79%となり、昨年の調査結果（5,422円、1.71%）と比べ、額で239円、率で0.08ポイント上回った。

(1) 集計対象企業288社の妥結額は、5,661円となり、昨年(5,422円)を239円上回った。現行ベース（賃上げ前）に対する賃上げ率は、1.79%となり、昨年(1.71%)を0.08ポイント上回った。

本年の調査結果は、昨年に引き続き、額・率ともに前年を上回る結果となった。（第1表、第2表）

(2) 集計対象企業288社のうち、具体的な要求額が把握できた209社の要求額は、7,099円となり、昨年の5,803円を1,296円上回った。（第1表）

(3) 妥結額の企業間のばらつきを四分位分散係数で見ると、本年は0.18で、昨年(0.16)より拡大した。（第2表）

2. 妥結時期は、3月中旬から下旬にかけて集中し、3月下旬までに妥結した企業は、約9割(86.4%)となっている。

(1) 要求の提出時期をみると、2月中旬から3月上旬にかけて集中し、3月上旬までに要求が提出された企業は、約9割(88.6%)となっている。（第3表）

(2) 妥結時期をみると、3月中旬から下旬にかけて集中し、3月下旬までに妥結した企業は、約9割(86.4%)となっている。（第4表）

第1表 平成18年民間主要企業春季賃上げ要求・妥結状況

産業	集計 企業数	平均 年齢	現行ベース	要求額	妥結額	賃上げ率	(参考)平成17年		
							社数	妥結額	賃上げ率
	社	歳	円	円	円	%	社	円	%
1 建設	9	39.5	335,792	7,291	4,990	1.49%	9	4,662	1.57%
2 食料品・たばこ	34	37.9	310,931	6,027	5,399	1.74%	29	5,428	1.74%
3 繊維	10	37.8	295,174	8,482	5,901	2.00%	11	5,330	1.85%
4 紙・パルプ	5	40.5	321,263	5,886	4,937	1.54%	6	4,807	1.55%
5 化学	35	40.7	344,597	7,289	5,931	1.72%	41	5,728	1.69%
6 石油	6	-	418,392	9,129	7,405	1.77%	1	-	-
7 ゴム製品	6	40.1	283,819	4,979	4,979	1.75%	8	5,133	1.68%
8 窯業	7	38.8	299,937	8,820	6,702	2.23%	7	6,106	1.96%
9 鉄鋼	12	43.7	295,016	6,690	3,690	1.25%	11	3,679	1.24%
10 非鉄金属	10	38.0	295,989	7,354	5,184	1.75%	7	5,456	1.83%
11 機械	16	38.4	307,045	6,929	6,193	2.02%	10	5,816	1.86%
12 電気機器	16	38.6	328,153	6,726	6,613	2.02%	9	7,830	2.48%
13 造船	6	40.4	327,778	8,966	5,966	1.82%	5	6,000	1.84%
14 精密機器	3	-	-	-	-	-	-	-	-
15 自動車	27	38.1	317,339	6,911	6,772	2.13%	15	6,207	1.93%
16 その他製造	6	35.5	267,017	6,409	4,711	1.76%	10	4,820	1.77%
17 電力・ガス	7	38.0	293,736	7,735	3,694	1.26%	7	3,966	1.34%
18 情報通信	7	38.1	339,270	-	4,743	1.40%	11	5,119	1.48%
19 運輸	27	41.2	320,289	5,631	5,519	1.72%	21	5,581	1.73%
20 卸・小売	29	36.4	309,312	7,377	5,715	1.85%	28	5,158	1.62%
21 サービス	10	34.1	295,867	7,717	7,005	2.37%	5	6,111	1.94%
平均	288	39.2	316,723	7,099	5,661	1.79%	251	5,422	1.71%

(注)

1. 本年の集計対象企業は、原則として、資本金10億円以上かつ従業員1,000人以上の労働組合のある企業のうち、妥結額（定期昇給込みの賃上げ額）等を把握できた288社である。なお、数値は、各企業の組合員数による加重平均である。
2. 妥結額が非公表などの理由により、集計に必要な妥結内容を把握できなかった企業については、集計対象から除外している。
3. 要求額については、具体的な要求額が把握できた209社について算出した。
4. 妥結額は、原則として定期昇給込みの平均賃上げ額を用いたが、一部に年齢ポイント（30歳、35歳等）での妥結額（定期昇給込みの賃上げ額）を含んでいる。なお、集計対象企業288社中、年齢ポイントを用いた企業は39社であり、妥結額4,652円、賃上げ率1.55%となっている。
5. 集計企業数が1～3社の産業は、全産業の平均には算入しているが、産業別の集計結果は公表しない。
6. 鉄鋼、非鉄金属、機械、造船における要求額は、一部2年単位での要求額も含まれる（妥結額については平成18年度の賃上げ額を表示）。

第2表 民間主要企業における春季賃上げ状況の推移

年	主要企業				(参考)中小企業		
	現行ベース	妥結額	賃上げ率	分散係数	現行ベース	妥結額	賃上げ率
昭和							
40	29,635	3,150	10.6	0.16	22,325	2,704	12.1
41	32,095	3,403	10.6	0.12	24,407	2,704	11.1
42	35,037	4,371	12.5	0.07	26,009	3,362	12.9
43	38,800	5,296	13.6	0.07	28,835	4,162	14.4
44	43,339	6,865	15.8	0.07	32,533	5,389	16.6
45	49,503	9,166	18.5	0.06	37,170	7,390	19.9
46	57,459	9,727	16.9	0.07	43,770	8,003	18.3
47	66,243	10,138	15.3	0.08	50,417	8,329	16.5
48	75,446	15,159	20.1	0.05	58,445	12,333	21.1
49	88,209	28,981	32.9	0.07	69,816	23,508	33.7
50	116,783	15,279	13.1	0.16	91,494	12,886	14.1
51	131,349	11,596	8.8	0.10	103,271	10,045	9.7
52	143,109	12,536	8.8	0.07	112,298	10,609	9.4
53	156,615	9,218	5.9	0.20	121,367	7,825	6.4
54	166,026	9,959	6.0	0.10	128,521	8,321	6.5
55	173,320	11,679	6.74	0.06	136,438	10,069	7.38
56	182,690	14,037	7.68	0.06	144,882	11,399	7.87
57	194,154	13,613	7.01	0.06	154,725	10,633	6.87
58	203,655	8,964	4.40	0.15	162,975	7,317	4.49
59	209,617	9,354	4.46	0.12	167,940	7,475	4.45
60	215,998	10,871	5.03	0.09	173,703	8,246	4.75
61	222,869	10,146	4.55	0.14	179,438	7,506	4.18
62	232,118	8,275	3.56	0.18	183,980	6,021	3.27
63	238,409	10,573	4.43	0.12	187,628	7,383	3.93
平成							
元	246,549	12,747	5.17	0.11	192,378	9,061	4.71
2	252,752	15,026	5.94	0.08	199,668	11,050	5.53
3	264,082	14,911	5.65	0.08	207,406	11,447	5.52
4	276,275	13,662	4.95	0.11	214,885	10,707	4.98
5	284,444	11,077	3.89	0.12	222,699	8,699	3.91
6	291,694	9,118	3.13	0.12	227,280	6,902	3.04
7	296,006	8,376	2.83	0.10	229,919	6,184	2.69
8	305,066	8,712	2.86	0.10	233,178	6,148	2.64

9	308,106	8,927	2.90	0.11	235,997	6,213	2.63
10	312,914	8,323	2.66	0.12	239,970	5,381	2.24
11	316,745	7,005	2.21	0.15	242,699	4,042	1.67
12	315,347	6,499	2.06	0.14	242,489	3,789	1.56
13	315,359	6,328	2.01	0.15	244,426	3,775	1.54
14	316,399	5,265	1.66	0.15	244,496	2,913	1.19
15	321,308	5,233	1.63	0.16	243,730	2,860	1.17
16	319,788	5,348	1.67	0.18	242,631	3,048	1.26
17	316,940	5,422	1.71	0.16	244,499	3,359	1.37
18	316,723	5,661	1.79	0.18	—	—	—

- (注) 1. 平成15年までの主要企業の集計対象は、原則として、東証又は大証1部上場企業のうち、資本金20億円以上かつ従業員数1,000人以上の労働組合がある企業である。(昭和54年以前は単純平均、昭和55年以降は加重平均。) 平成16年以降の集計対象は、原則として、資本金10億円以上かつ従業員1,000人以上の労働組合がある企業である。(加重平均)
2. 中小企業の集計対象は、企業規模300人未満の労働組合がある企業である。(単純平均)
3. 分散係数は、妥結額の企業間四分位分散係数で、次の式により計算した。なお、四分位分散係数は、妥結額の企業間のばらつきが大きいほど、その値は大きくなり、ばらつきが小さいほど値は小さくなる。

$$\text{四分位分散係数} = \frac{\text{第3四分位数} - \text{第1四分位数}}{2 \times \text{中位数}}$$

第3表 平成18年春季賃上げ交渉における要求提出時期別企業数

要求提出時期	18年				17年(参考)				
	要求提出企業数		累計		要求提出企業数		累計		
	社	(%)	社	(%)	社	(%)	社	(%)	
2月	上旬以前	33	13.4%	33	13.4%	13	9.0%	13	9.0%
	中旬	95	38.6%	128	52.0%	51	35.2%	64	44.1%
	下旬	61	24.8%	189	76.8%	30	20.7%	94	64.8%
3月	上旬	29	11.8%	218	88.6%	20	13.8%	114	78.6%
	中旬	12	4.9%	230	93.5%	13	9.0%	127	87.6%
	下旬	9	3.7%	239	97.2%	11	7.6%	138	95.2%
4月	上旬	3	1.2%	242	98.4%	5	3.4%	143	98.6%
	中旬	2	0.8%	244	99.2%	2	1.4%	145	100.0%
	下旬	1	0.4%	245	99.6%	0	0.0%	145	100.0%
5月	上旬	0	0.0%	245	99.6%	0	0.0%	145	100.0%
	中旬以降	1	0.4%	246	100.0%	0	0.0%	145	100.0%
計	246	100.0%	246	100.0%	145	100.0%	145	100.0%	

(注) 1. (%)は構成比。

2. 集計対象企業 288 社のうち、42 社は要求提出時期を把握できなかったため、本表の集計からは除外している。

第 4 表 平成 18 年春季賃上げ交渉における妥結時期別企業数

妥結時期		18年				17年(参考)			
		妥結企業数		累計		妥結企業数		累計	
		社	(%)	社	(%)	社	(%)	社	(%)
3月	上旬以前	8	3.0%	8	3.0%	18	8.4%	18	8.4%
	中旬	175	66.0%	183	69.1%	107	50.0%	125	58.4%
	下旬	46	17.4%	229	86.4%	58	27.1%	183	85.5%
4月	上旬	14	5.3%	243	91.7%	10	4.7%	193	90.2%
	中旬	12	4.5%	255	96.2%	11	5.1%	204	95.3%
	下旬	4	1.5%	259	97.7%	5	2.3%	209	97.7%
5月	上旬	0	0.0%	259	97.7%	1	0.5%	210	98.1%
	中旬	3	1.1%	262	98.9%	1	0.5%	211	98.6%
	下旬	3	1.1%	265	100.0%	3	1.4%	214	100.0%
6月	上旬	0	0.0%	265	100.0%	0	0.0%	214	100.0%
	中旬以降	0	0.0%	265	100.0%	0	0.0%	214	100.0%
計		265	100.0%	265	100.0%	214	100.0%	214	100.0%

(注) 1. (%)は構成比。

2. 集計対象企業 288 社のうち、23 社は妥結時期を把握できなかったため、本表の集計からは除外している。

4. 日本経団連調査資料 (URL : <http://www.keidanren.or.jp/indexj.html>)

① 2006年春季労使交渉・大手企業業種別妥結結果 (加重平均)

2006年6月7日

[最終集計]

(社)日本経済団体連合会

業 種	2006 年			2005 年		
	社 数	妥 結 額	ア ッ プ 率	社 数	妥 結 額	ア ッ プ 率
	社	円	%	社	円	%
非鉄・金属 [金属]	6	5,080	1.67	6	4,996	1.67
食 品	15	5,980	1.85	17	5,931	1.85
織 維	8	6,006	1.92	9	5,523	1.76
紙 ・ パ ル プ	13	4,697	1.51	11	4,602	1.47
印 刷	3	4,769	1.90	3	4,286	1.72
化学 (硫安含む)	19	5,226	1.51	23	5,392	1.59
[化 学]	[15]	[5,427]	[1.53]	[18]	[5,559]	[1.61]
[硫 安]	[4]	[4,465]	[1.42]	[5]	[4,748]	[1.52]
ゴ ム	2	4,705	1.52	2	5,068	1.63
石 油	0	—	—	3	—	—
セ メ ン ト	1	—	—	4	6,225	2.01
鉄 鋼	13	3,738	1.10	13	3,722	1.09
機 械 金 属	3	5,836	1.88	3	5,810	1.91
自 動 車	16	6,873	2.05	19	6,262	1.90
車 輜	2	5,700	1.84	2	5,700	1.85
造 船	12	5,934	1.83	12	5,930	1.85
商業・流通 [商業]	3	(従) 5,771	1.50	2	5,677	1.48
私 鉄 [JR]	5	—	—	5	—	—
通 運	1	—	—	1	—	—
ホ テ ル	2	—	—	2	—	—
情 報 通 信	4	—	—	4	—	—
総 平 均	社 128	円 5,813 (5,160)	% 1.76 (1.66)	社 141	円 5,504 (5,109)	% 1.67 (1.63)
製 造 業 平 均	113	5,951 (5,239)	1.81 (1.70)	127	5,649 (5,182)	1.73 (1.66)
非 製 造 業 平 均	15	5,367 (4,560)	1.59 (1.37)	14	5,007 (4,443)	1.47 (1.34)

(注)①調査対象は、主要22業種・大手288社。東証一部上場、従業員500人以上が原則

②21業種235社 (81.6%) で回答が出ているが、このうち107社は平均金額不明などのため集計から除外

③上記妥結額は、定期昇給 (賃金体系維持分) 等を含む

④2005年の数値は、2005年6月8日付最終集計結果

⑤平均欄の () は単純平均

⑥(従) = 従業員平均 (一部組合員平均を含む)

② 2006年春季労使交渉・中小企業業種別妥結結果（加重平均）

2006年7月20日

[最終集計]

(社)日本経済団体連合会

業 種		2006年			2005年		
		社 数	妥 結 額	ア ッ プ 率	社 数	妥 結 額	ア ッ プ 率
製 造 業	鉄鋼・非鉄金属	26	3,868	1.52 %	30	3,820	1.49 %
	機 械 金 属	133	4,399	1.66	119	4,218	1.58
	電 気 機 器	39	4,038	1.61	37	4,100	1.62
	輸 送 用 機 器	22	4,668	1.93	20	4,064	1.66
	化 学	64	4,705	1.73	54	4,368	1.62
	紙・パルプ	19	4,214	1.67	18	4,236	1.65
	窯 業	30	3,988	1.48	31	3,938	1.48
	織 維	29	3,372	1.44	31	2,943	1.27
	印 刷 ・ 出 版	13	3,225	1.38	13	3,296	1.39
	食 品	61	3,455	1.43	59	3,262	1.39
	そ の 他 製 造 業	18	5,323	1.85	22	4,516	1.57
製 造 業 平 均		454	4,233	1.64	434	4,012	1.55
			(4,051)	(1.61)		(3,701)	(1.46)
非 製 造 業	商 業	67	3,523	1.46	56	3,337	1.39
	金 融 業	5	3,400	1.26	5	3,102	1.24
	運 輸 ・ 通 信	63	1,740	0.78	58	1,838	0.82
	土 木 ・ 建 設	20	3,920	1.57	22	3,607	1.36
	ガ ス ・ 電 気	14	4,588	1.65	10	4,830	1.66
	そ の 他 非 製 造 業	32	3,592	1.52	27	3,711	1.51
非 製 造 業 平 均		201	3,198	1.33	178	3,068	1.27
			(3,085)	(1.30)		(2,907)	(1.21)
総 平 均		655	3,901	1.54	612	3,743	1.47
			(3,755)	(1.52)		(3,470)	(1.39)
規 模 別	100人未満	223	3,546	1.51	227	3,187	1.32
			(3,552)	(1.49)		(3,132)	(1.30)
	100～300人未満	305	3,794	1.51	265	3,485	1.38
			(3,774)	(1.51)		(3,480)	(1.38)
	300人以上	127	4,076	1.59	120	4,091	1.58
			(4,066)	(1.59)		(4,086)	(1.57)

(注)①調査対象は、原則として従業員数500人未満、17業種750社

②667社(88.9%)で妥結しているが、このうち12社が平均金額不明などのため集計より除外

③妥結額は、定期昇給(賃金体系維持分)等を含む

④()内の数値は、単純平均

⑤数値は原則として組合員平均(一部従業員平均含む)

⑥2005年の数値は、昨年7月の最終妥結結果

③ 2006年夏季賞与・一時金 大手企業業種別妥結結果（加重平均）

2006年7月20日

[最終集計]

(社)日本経済団体連合会

業 種	2006年 夏季		2005年 夏季		2005年 年 末		2005年 夏季比	2005年 年末比
	社 数	妥 結 額	社 数	妥 結 額	社 数	妥 結 額		
	社	円	社	円	社	円	%	%
非 鉄 ・ 金 属	12	758,861	12	683,970	12	682,877	10.95	11.13
食 品	11	792,590	12	893,173	12	960,663	△ 11.26	△ 17.50
繊 維	17	779,663	18	776,019	18	792,620	0.47	△ 1.63
紙 ・ パ ル フ	16	728,267	14	741,512	14	743,496	△ 1.79	△ 2.05
印 刷	3	624,262	3	607,395	3	632,382	2.78	△ 1.28
化学(硫安含む)	30	812,395	31	794,113	31	790,177	2.30	2.81
[化 学]	[23]	[824,605]	[24]	[805,383]	[24]	[799,544]	[2.39]	[3.13]
[硫 安]	[7]	[770,544]	[7]	[739,496]	[7]	[744,361]	[4.20]	[3.52]
ゴ ム	7	746,586	8	748,309	8	757,354	△ 0.23	△ 1.42
セ メ ン ト	5	675,100	6	620,037	6	623,606	8.88	8.26
鉄 鋼	13	1,124,471	13	999,605	13	1,000,829	12.49	12.35
機 械 金 属	5	584,142	5	695,674	6	693,586	△ 16.03	△ 15.78
電 機	9	776,937	11	742,061	11	737,602	4.70	5.33
自 動 車	17	1,038,613	19	1,006,048	19	965,775	3.24	7.54
車 輛	3	600,665	3	596,180	3	556,321	0.75	7.97
造 船	11	752,242	11	732,758	11	732,758	2.66	2.66
商業・流通[商業]	4	—	3	—	4	—	—	—
私 鉄	16	(従) 867,551	17	(従) 891,351	18	(従) 936,871	△ 2.67	△ 7.40
[民 鉄]	[10]	[(従) 782,334]	[11]	[(従) 795,044]	[12]	[(従) 836,160]	[△ 1.60]	[△ 6.44]
[J R]	[6]	[(従) 897,687]	[6]	[(従) 922,484]	[6]	[(従) 973,882]	[△ 2.69]	[△ 7.82]
通 運	1	—	1	—	1	—	—	—
電 力	10	—	10	—	10	—	—	—
ホ テ ル	2	—	2	—	2	—	—	—
情 報 通 信	4	—	4	—	4	—	—	—
総 平 均	196	883,695 (753,396)	203	859,097 (734,174)	206	862,705 (745,257)	2.86 (2.62)	2.43 (1.09)
製 造 業 平 均	159	902,495 (743,728)	166	864,834 (720,800)	167	852,692 (727,276)	4.35 (3.18)	5.84 (2.26)
非 製 造 業 平 均	37	841,410 (794,940)	37	845,328 (794,175)	39	886,348 (822,253)	△ 0.46 (0.10)	△ 5.07 (△ 3.32)

(注)①調査対象は主要22業種・大手288社。東証一部上場、従業員500人以上が原則

②21業種245社(85.1%)で妥結が出ているが、このうち49社は平均額不明などのため集計より除外

③数値は組合員一人当たりの加重平均(一部従業員平均含む)。但し、「平均」欄の()内は一社当たりの単純平均

④(従)は従業員平均(一部組合員平均含む)

⑤対比率の△印はマイナスを示す

⑥2005年夏季数値は昨年7月の最終集計結果、2005年年末数値は昨年12月の最終集計結果

④ 2006年年末賞与・一時金 大手企業業種別妥結結果（加重平均）

2006年12月13日

[最終集計]

(社)日本経済団体連合会

業種	2006年年末		2005年年末		2006年夏季		2005年 年末比	2006年 夏季比
	社数	妥結額	社数	妥結額	社数	妥結額		
非鉄・金属	11	749,983	12	682,877	12	758,861	9.83	△ 1.17
食品	10	889,147	12	960,663	11	792,590	△ 7.44	12.18
繊維	18	776,326	18	792,620	17	779,663	△ 2.06	△ 0.43
紙・パルプ	16	727,654	14	743,496	16	728,267	△ 2.13	△ 0.08
印刷	3	593,165	3	632,382	3	624,262	△ 6.20	△ 4.98
化学(硫安含む)	34	822,241	31	790,177	30	812,395	4.06	1.21
[化学]	[27]	[833,710]	[24]	[799,544]	[23]	[824,605]	[4.27]	[1.10]
[硫安]	[7]	[776,727]	[7]	[744,361]	[7]	[770,544]	[4.35]	[0.80]
ゴム	7	752,403	8	757,354	7	746,586	△ 0.65	0.78
セメント	5	666,997	6	623,606	5	675,100	6.96	△ 1.20
鉄鋼	13	1,124,078	13	1,000,829	13	1,124,471	12.31	△ 0.03
機械金属	4	584,479	6	693,586	5	584,142	△ 15.73	0.06
電機	9	766,357	11	737,602	9	776,937	3.90	△ 1.36
自動車	17	989,000	19	965,775	17	1,038,613	2.40	△ 4.78
車輜	3	588,375	3	556,321	3	600,665	5.76	△ 2.05
造船	11	752,402	11	732,758	11	752,242	2.68	0.02
商業・流通[商業]	4	—	4	—	4	—	—	—
私鉄	16	(従) 930,507	18	(従) 936,871	16	(従) 867,551	△ 0.68	7.26
[民鉄]	[10]	[(従) 830,804]	[12]	[(従) 836,160]	[10]	[(従) 782,334]	[△ 0.64]	[6.20]
[J R]	[6]	[(従) 965,195]	[6]	[(従) 973,882]	[6]	[(従) 897,687]	[△ 0.89]	[7.52]
通運	1	—	1	—	1	—	—	—
電力	10	—	10	—	10	—	—	—
ホテル	2	—	2	—	2	—	—	—
情報通信	4	—	4	—	4	—	—	—
総平均	198	884,072 (757,577)	206	862,705 (745,257)	196	883,695 (753,396)	2.48 (1.65)	0.04 (0.55)
製造業平均	161	883,564 (743,645)	167	852,692 (727,276)	159	902,495 (743,728)	3.62 (2.25)	△ 2.10 (△ 0.01)
非製造業平均	37	885,240 (818,198)	39	886,348 (822,253)	37	841,410 (794,940)	△ 0.13 (△ 0.49)	5.21 (2.93)

[注] (1) 調査対象は主要22業種・大手288社。東証一部上場、従業員500人以上が原則

(2) 21業種248社(86.1%)で妥結が出ているが、このうち50社は平均金額不明などのため集計より除外

(3) 数値は組合員一人当たりの加重平均。但し、「平均」欄の()内は一社当たりの単純平均

(4) (従)は従業員平均。但し、一部組合員平均を含む

(5) 対比率の△印はマイナスを示す

(6) 2005年年末の数値は昨年12月14日付最終集計結果、2006年夏季の数値は本年7月20日付最終集計結果

⑤ 2006年3月卒「新規学卒者決定初任給調査結果」の概要

2006年8月29日
(社)日本経済団体連合会

2006年3月卒「新規学卒者決定初任給調査結果」の概要

日本経団連はこのたび、「2006年3月卒 新規学卒者決定初任給調査結果」を発表した。同調査は、新規学卒者の初任給の実態と動向を把握し、今後の初任給対策の参考とするために1952年より毎年行なっているもの。今回の調査は、日本経団連企業会員および東京経営者協会会員会社2,070社を対象に、2006年5月8日から6月8日にかけてアンケートを実施。667社（製造業48.4%、非製造業51.6%）から回答を得た（有効回答率32.2%）。

今回の調査結果のポイントとしては、①事務系の初任給水準は大学卒20万3,960円（対前年上昇率0.36%）、高校卒15万9,222円（同0.34%）、②初任給の対前年上昇率は0.23～0.46%でほぼ横ばい、③初任給を据え置いた企業の割合は8年連続で5割超（68.9%）——などが挙げられる。

～今年の初任給調査結果のポイント～

1. 事務系の初任給水準は大学卒20万3,960円、高校卒15万9,222円【図表1・2】

初任給水準は、大学院卒事務系22万2,050円、大学卒事務系20万3,960円、高専卒技術系17万9,378円、短大卒事務系16万9,665円、高校卒事務系15万9,222円、高校卒現業系16万390円となっている。

2. 初任給の対前年上昇率は0.23～0.46%でほぼ横ばい【図表1・2】

初任給の対前年上昇率は、大学院卒事務系0.46%、大学卒事務系0.36%、高専卒技術系0.37%、短大卒事務系0.23%、高校卒事務系0.34%、高校卒現業系0.35%となっている。前年と比べて、若干アップはしているものの、ほぼ横ばいで推移している。

3. 産業別にみた初任給【図表3】

大学卒事務系では、最高が「石油・石炭製品」の26万500円、次いで「新聞・出版・印刷」の22万2,063円、「紙・パルプ」の21万2,100円の順になっている。一方、最低は「金融・保険業」（18万755円）となっており、「電気・ガス業」（19万8,201円）と「その他の製造業」（20万1,701円）が続いている。

4. 規模別にみた初任給【図表4】

大学院卒事務系では「100～299人」規模が22万8,613円で最も高くなっているほか、大学卒事務系と短大卒事務系、高校卒事務系では「100人未満」規模が、それぞれ21万2,262円、19万9,050円、17万4,800円、高校卒現業系では「1,000～2,999人」規模が16万2,212円で、最も高くなっている。

また、従業員3,000人以上の大企業の各学歴別初任給を100.0としてみると、大学卒事務系、高校卒現業系では従業員3,000人未満のすべての規模で100.0を上回っている。

5. 初任給を据え置いた企業の割合は8年連続で5割超(68.9%)【図表5】

「求人賃金として前年の初任給を示し、そのまま据え置いた(凍結)」企業は6割強(68.9%)で、1999年から8年連続で5割を上回っている。

一方、「求人賃金として前年の初任給を示したが、その後引き上げた」企業は27.9%(前年12.3%)となっている。

図表1 初任給水準 — 全産業 —

区 分	事務系		技術系		現業系	
	金額(円)	上昇率(%)	金額(円)	上昇率(%)	金額(円)	上昇率(%)
大学院(修士)卒	222,050	0.46(0.15)	223,149	0.40(0.19)	—	—
大学卒	203,960	0.36(0.20)	206,413	0.39(0.17)	—	—
高専卒	—	—	179,378	0.37(0.17)	—	—
短大卒	169,665	0.23(0.12)	172,900	0.29(0.16)	—	—
高校卒	159,222	0.34(0.17)	160,647	0.31(0.15)	160,390	0.35(0.10)
中学卒	—	—	—	—	138,151	0.24(0.14)

図表2 決定初任給の推移 — 全産業 —

年	大学院卒 (事務系)		大学卒 (事務系)		短大卒 (事務系)		高校卒 (事務系)		高校卒 (現業系)	
	金額 円	対前年 上昇率 %	金額 円	対前年 上昇率 %	金額 円	対前年 上昇率 %	金額 円	対前年 上昇率 %	金額 円	対前年 上昇率 %
1995	217,179	0.7	198,063	0.6	167,691	0.6	156,074	0.7	158,069	0.6
1996	217,983	0.6	198,894	0.6	167,475	0.6	155,740	0.6	157,561	0.7
1997	219,349	0.7	200,061	0.7	168,956	0.7	157,090	0.7	159,231	0.8
1998	221,048	0.6	201,367	0.5	169,743	0.5	158,038	0.5	160,163	0.6
1999	222,024	0.2	201,787	0.2	170,835	0.2	159,381	0.2	161,338	0.2
2000	221,831	0.3	201,389	0.2	169,788	0.2	158,866	0.2	159,873	0.2
2001	222,264	0.3	202,448	0.2	170,716	0.2	159,287	0.2	160,736	0.2
2002	226,344	0.2	204,070	0.1	169,759	0.0	159,072	0.0	161,510	0.1
2003	222,146	0.0	202,330	0.1	168,941	0.0	158,339	0.1	160,431	0.0
2004	222,448	0.07	203,557	0.15	168,649	0.18	157,938	0.04	159,890	0.00
2005	221,824	0.15	203,230	0.20	169,469	0.12	159,037	0.17	160,470	0.10
2006	222,050	0.46	203,960	0.36	169,665	0.23	159,222	0.34	160,390	0.35

注: 対前年上昇率は、それぞれの年における回答会社の初任給額と上昇額から算出(集計会社は年によって異なる)

図表3 産業別初任給—大学卒事務系—

全産業平均初任給=100.0

産業別	初任給		産業別	初任給	
全産業平均	203,960	100.0	鉱業	-	-
食料品	206,411	101.2	土木建設業	203,094	99.6
繊維・衣服	202,406	99.2	卸売・小売業	205,861	100.9
木材・木製品	-	-	金融・保険業	180,755	88.6
紙・パルプ	212,100	104.0	運輸・通信業	202,579	99.3
化学・ゴム	210,191	103.1	電気・ガス業	198,201	97.2
石油・石炭製品	260,500	127.7	サービス業	207,330	101.7
窯業	-	-			
金属工業	203,390	99.7			
機械器具	201,787	98.9			
新聞・出版・印刷	222,063	108.9			
その他の製造業	201,701	98.9			
製造業平均	206,289	101.1	非製造業平均	201,562	98.8

注：集計社数が2社に満たない場合は数字は伏せた

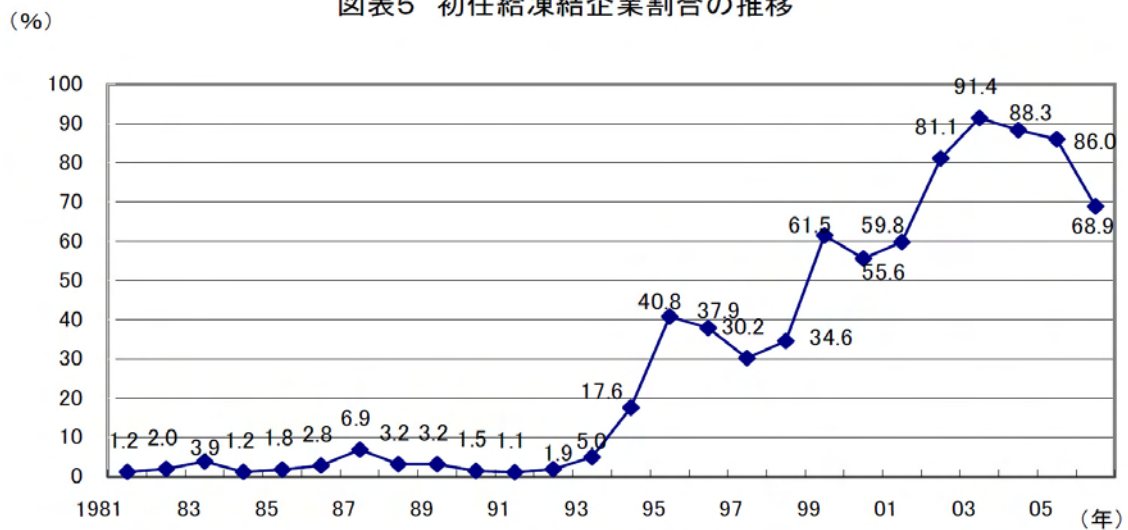
図表4 規模別初任給 —全産業—

従業員3,000人以上=100.0

規模別	大学院卒事務系		大学卒事務系		短大卒事務系		高校卒事務系		高校卒現業系	
	(円)	(%)	(円)	(%)	(円)	(%)	(円)	(%)	(円)	(%)
3,000人以上	221,866	100.0	200,835	100.0	168,562	100.0	158,233	100.0	158,866	100.0
1,000~2,999人	221,921	100.0	203,618	101.4	167,273	99.2	157,656	99.6	162,212	102.1
500~999人	224,390	101.1	206,666	102.9	171,519	101.8	162,558	102.7	160,111	100.8
300~499人	215,923	97.3	203,961	101.6	179,069	106.2	162,417	102.6	159,149	100.2
100~299人	228,613	103.0	208,488	103.8	172,475	102.3	162,031	102.4	161,550	101.7
100人未満	-	94.7	212,262	105.7	199,050	118.1	174,800	110.5	-	104.9

注：同学歴者全員同額企業を対象。集計者数が2社に満たない場合は数字を伏せている。

図表5 初任給凍結企業割合の推移



⑥ 「2006年6月度 定期賃金調査結果」の概要

2006年12月13日
 (社)日本経済団体連合会

「2006年6月度 定期賃金調査結果」の概要

—標準者賃金、役職者賃金—

1. 調査要領

調査目的：従業員の賃金の実態と動向を把握し、今後の賃金対策のための参考資料とするために、1953年から毎年実施

調査対象：日本経済団体連合会企業会員および東京経営者協会会員会社2,031社

回答社数：375社（有効回答率18.5%）。このうち、従業員500人以上の企業が271社（72.3%）

*「標準者賃金」とは、学校卒業後直ちに入社し、引き続き在籍している従業員（標準者）で、設定された条件（学歴、年齢、勤続年数、扶養家族）に該当する者の所定内労働時間賃金のこと

2 調査結果の概要

(1) 標準者賃金（図表1）

管理・事務・技術労働者（男性）の標準者賃金を主な年齢ポイントで見ると、大学卒では22歳20万7,592円（前年20万8,669円）、25歳23万7,965円（同23万5,488円）、35歳38万9,258円（同39万7,683円）、45歳54万5,186円（同53万5,232円）、55歳62万9,152円（同62万5,395円）。

高校卒では、18歳16万4,248円（昨年16万3,667円）、22歳19万1,376円（同19万505円）、25歳21万3,447円（同21万1,845円）、35歳33万2,507円（同36万1,523円）、45歳44万903円（同44万6,548円）、55歳50万9,271円（同51万8,111円）となっている。

図表1 2006年 標準者賃金 —全産業、規模計—

単位：円

年齢 (歳)	大 学 卒		高 校 卒			
	管理・事務・技術労働者		管理・事務・技術労働者		生産労働者	
	男 性	女 性	男 性	女 性	男 性	女 性
18	—	—	164,248	161,965	163,933	162,290
22	207,592	202,355	191,376	187,340	191,430	185,476
25	237,965	229,614	213,447	205,821	211,306	201,643
30	318,565	287,786	280,549	247,323	271,027	240,508
35	389,258	343,453	332,507	286,546	314,128	274,481
40	477,745	412,765	392,506	326,420	353,838	312,730
45	545,186	471,028	440,903	369,251	388,129	341,638
50	605,401	508,224	475,629	408,399	415,607	353,746
55	629,152	534,989	509,271	427,238	421,694	361,143
60	594,061	498,149	517,270	437,426	421,014	377,067

(2) 年齢間対比 (図表 2)

管理・事務・技術労働者 (大学卒・男性) における 22 歳の所定内労働時間賃金を 100 としてみると、30 歳 153、35 歳 188、45 歳 263、55 歳 303 となっている。

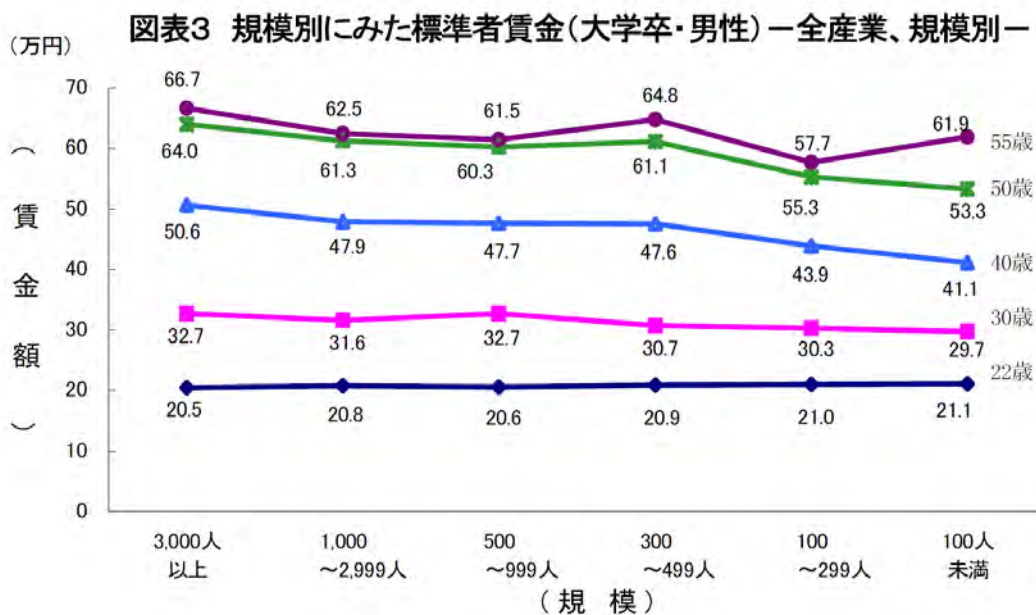
図表 2 同学歴における年齢間対比 — 全産業、規模計 —

(22歳賃金=100)

		22歳	25歳	30歳	35歳	40歳	45歳	50歳	55歳	60歳
管理・事務・技術労働者	2002年	100	114	155	192	230	265	295	302	293
	03	100	114	155	191	230	265	291	306	299
	04	100	113	152	186	227	264	297	306	299
	05	100	113	158	191	226	256	287	300	287
	06	100	115	153	188	230	263	292	303	286

(3) 規模別対比 (図表 3)

管理・事務・技術労働者 (大学卒・男性) の 22 歳、30 歳、40 歳、50 歳、55 歳の各年齢ポイントでの賃金を規模別にみると、22 歳では企業規模の差はほとんどみられないが、その他の年齢ポイントでの最高額と最低額の差は、30 歳では 2 万 9,629 円、40 歳では 9 万 4,843 円、50 歳では 10 万 7,151 円、55 歳では 9 万 297 円となっており、総じて 3000 人以上規模の賃金額が最も高くなっている。



(4) 役職者賃金 (図表 4)

役職者の賃金 (実在者) をみると、部長が 65 万 3,911 円 (前年 62 万 9,692 円)、部次長 56 万 1,603 円 (同 55 万 7,793 円)、課長 50 万 6,256 円 (同 49 万 5,644 円)、係長 38 万 392 円 (同 37 万 3,470 円) となっている。

また、部長の賃金を 100 としてみると、部長 (兼取締役) 120.3 (前年 112.7)、部次長 85.9 (同 88.6)、課長 77.4 (同 78.7)、係長 58.2 (同 59.3) となっている。

それぞれの役職者の平均年齢は、部長 (兼取締役) 55.6 歳 (前年 56.3 歳)、部長 51.4 歳 (同 51.5 歳)、部次長 49.2 歳 (同 49.6 歳)、課長 45.7 歳 (同 46.0 歳)、係長 41.8 歳 (同 41.6 歳) で、前年とほぼ同じ結果であった。

図表4 役職者賃金 —全産業, 規模計—

役職別	所定内労働時間賃金				年齢	勤続年数
	(内) 役付手当		計			
	%	円	%	円		
部長(兼取締役)	(27.0)	212,358	(100.0)	786,401 《 120.3 》	55.6	29.2
部長	(14.6)	95,326	(100.0)	653,911 [100.0]	51.4	25.9
部次長	(12.9)	72,214	(100.0)	561,603 《 85.9 》	49.2	24.4
課長	(11.5)	58,392	(100.0)	506,256 《 77.4 》	45.7	21.4
係長	(6.2)	23,565	(100.0)	380,392 《 58.2 》	41.8	18.4

注: (1) () はそれぞれの役職の所定内賃金を100.0とした役付手当の比率

(2) 《 》 は部長の所定内賃金を100.0とした各役職間の比率

(3) 役付手当を支給している企業のみについて集計

⑦「2006年1～6月実施分 昇給、ベースアップ実施状況調査結果」の概要

2006年12月13日
 (社)日本経済団体連合会

「2006年1～6月実施分 昇給、ベースアップ実施状況調査結果」の概要

1. 賃上げ状況は6,194円、2.05%でほぼ横ばい
2. ベアを実施しなかった企業の割合は5年連続で7割超(76.0%)
3. 年俸制の導入(導入割合37.6%)は大企業の主に管理職が対象

1. 調査要領

調査目的：昇給、ベアの実施状況について総括的な調査を行ない、賃金対策のための参考資料とすることを目的に、1953年から毎年実施

調査対象：日本経済団体連合会および東京経営者協会会員会社2,031社

回答会社：407社(有効回答率20.0%)。このうち、従業員500人以上の企業が292社(71.7%)

*この調査における「昇給」は、ベア以外の賃上げ総額(昇格・昇進昇給含む)の意

2. 調査結果の概要

(1)賃上げの状況(全産業、組合員平均)

「昇給とベースアップの区別のある企業」(192社)の賃上げ状況は、賃上げ額6,194円、伸び率2.05%となり、その内訳は、昇給が5,881円(1.91%)、ベアが313円(0.14%)となっている(図表1)。

また、賃上げ総額に占める割合は昇給が94.9%、ベアが5.1%となっている。

図表1 賃上げ状況の推移 - 全産業、組合員平均 -
 (昇給とベースアップの区別のある企業を対象)

区分	集計社数 社	昇給		ベースアップ		合計	
		金額 円	率 %	金額 円	率 %	金額 円	率 %
2002年	209	5,722 (99.97)	1.89	2 (0.03)	0.00	5,724 (100.0)	1.89
03	160	6,206 (98.3)	2.19	108 (1.7)	0.04	6,314 (100.0)	2.23
04	178	5,898 (98.5)	1.87	92 (1.5)	0.03	5,990 (100.0)	1.90
05	153	6,105 (94.3)	1.94	370 (5.7)	0.10	6,475 (100.0)	2.04
06	192	5,881 (94.9)	1.91	313 (5.1)	0.14	6,194 (100.0)	2.05

注：(1)「昇給」とは「ベースアップ」以外の賃金増額

昇給とベースアップの区別のある集計については、以下同じ

(2) ()内は合計額に対する昇給、ベースアップの割合

(3) 2002年のベースアップ率は0.0014

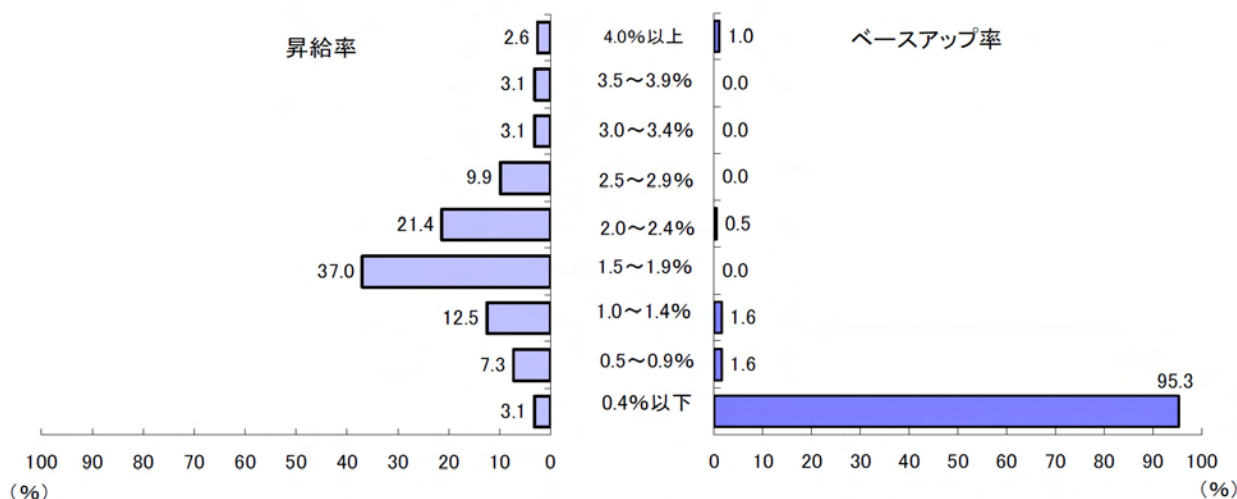
(4) 各年度の集計値は、回答各社が集計年ごとに異なるため、経年的な推移をみる際には留意されたい

昇給とベアに分けてアップ率の分布状況を見ると、昇給率は「1.5～1.9%」(37.0%)が最も多く、「2.0～2.4%」(21.4%)、「1.0～1.4%」(12.5%)と続いている(図表2)。

一方、ベア率は、「0.4%以下」(95.3%)がほとんどを占めているほか、「1.0～1.4%」と「0.5～0.9%」が各1.6%、「2.0～2.4%」が0.5%となっている。

図表2 昇給率、ベースアップ率の分布 —全産業、組合員平均—
(昇給とベースアップの区別のある企業を対象)

(集計社数=192社)



注:集計社数を100.0とした割合。小数点第2位以下四捨五入のため合計が100.0にならない場合もある

(2) 昇給、ベースアップの実施状況 —組合員について— (図表3)

「昇給とベアの区別のある企業」(192社)の昇給とベアの実施状況を見ると、「昇給実施、ベアなし」が大勢(75.5%)を占めており、「昇給抑制」「昇給・ベアともに実施せず」「賃金引下げ」を合わせたベア未実施企業は76.0%と、5年連続7割を超えている。

このほか、「昇給・ベアともに実施」が24.0%、「賃金引下げ」が0.5%となっている。

図表3 昇給、ベースアップの実施状況

集計社数	昇給・ベアともに実施	昇給実施 ベアなし	昇給抑制	昇給・ベアともに 実施せず	賃金引下げ
192 (100.0)%	46社 (24.0)%	145社 (75.5)%	0社 (0.0)%	0社 (0.0)%	1社 (0.5)%

(3) 年俸制の導入状況 (図表4)

年俸制を導入していると回答した企業は37.6%で、2001年(31.5%)以降6年連続して3割を超えている。

導入企業における適用対象者をみると、「管理職」が全体で8割近く(78.8%)に及んでいるが、「500人以上」(85.1%)と「500人未満」(59.5%)とでは導入状況に差がみられる。

図表4 年俸制の導入状況 -全産業-

区 分	集 計 社 数	導 入 し て い る					導 入 し て い ない
		社 数	全従業員	管 理 職	特定部門	そ の 他	
2004年	398 (100.0)	155 (38.9)	8 《5.2》	123 《79.4》	20 《12.9》	9 《5.8》	243 (61.1)
05	351 (100.0)	130 (37.0)	3 《2.3》	104 《80.0》	11 《8.5》	12 《9.2》	221 (63.0)
06	402 (100.0)	151 (37.6)	7 《4.6》	119 《78.8》	9 《6.0》	18 《11.9》	251 (62.4)
500人以上計	288 (100.0)	114 (39.6)	3 《2.6》	97 《85.1》	6 《5.3》	9 《7.9》	174 (60.4)
500人未満計	114 (100.0)	37 (32.5)	4 《10.8》	22 《59.5》	3 《8.1》	9 《24.3》	77 (67.5)

注: (1)《 》内は「導入している企業」の社数を100.0とした割合
(2)1社で複数回答している場合もあり、内訳と合計の社数は必ずしも一致しない

(4) その他 (図表5)

属人的賃金項目について聞いたところ(複数回答)、「家族(扶養)手当」を支給している企業が92.3%で最も多く、次いで「住宅手当」(52.1%)が50%を上回っている。

また、今後の賃金制度を考える中で、属人的賃金項目をどのように捉えるかについては、「据置」(76.9%)が昨年(62.0%)よりも増えた一方、「できるだけ廃止・縮小」(21.5%)と「全廃」(1.5%)が、前年よりそれぞれ13.6、1.5ポイント減少した。

図表5 属人的賃金項目について

(1)実施している主な属人的賃金項目(複数回答)						(2)今後の考え方			
集計社数	家族(扶養)手当	住宅手当	別居・単身赴任手当	地域(都市)手当	年齢給・勤続給	集計社数	全廃	できるだけ廃止・縮小	据置
326社	301社	170社	61社	52社	25社	325社	5社	70社	250社
(100.0)%	(92.3)%	(52.1)%	(18.7)%	(16.0)%	(7.7)%	(100.0)%	(1.5)%	(21.5)%	(76.9)%

注: (1)1社で複数回答している場合があり、内訳と合計の社数は一致しない
(2)小数点第2位以下四捨五入のため、合計が100.0にならない場合がある
(3)《 》内はそれぞれの集計社数を100.0とした割合